

『日本神学』 1～26巻 総目次暫定版 (2019)

(C)雑誌メディアによる戦後日本の秘教運動の宗教史的研究—『日本神学』の変遷を追って(科研 17K02244)

雑誌名	刊行 年	巻	号	頁	著者	タイトル	備考
批判宗学	1949	1	1	1	研究部	創刊の辞	※研究部 = 日蓮宗革新同盟研究部
批判宗学	1949	1	1	4	石川存静	謙虚に強盛に宗学を研鑽すべし	
批判宗学	1949	1	1	9	長谷川正徳	観心宗学に志向して	
批判宗学	1949	1	1	15	竹田日濶	本門事坦過去既顕論	
批判宗学	1949	1	1	24	中野文隆	教観論議 (一)	
批判宗学	1949	1	1	31	柴田武雄	絶縁なるもの (書簡文の一節)	
批判宗学	1949	1	1	34	研究部	教学協同研究会設立	
批判宗学	1949	1	1	37	緒家	協同研究会通信 (一)	
批判宗学	1949	1	1	40	B N生	あとがき	編集:教学協同研究会 印刷:中野文隆 発行:日蓮宗革新同盟研究部
批判宗学	1949	1	2	41		巻頭言 = 革新のための宗学	
批判宗学	1949	1	2	43	戸頃重基	日蓮主義と共産主義	
批判宗学	1949	1	2	53	本良定昌	物心一如思想の展開 (一)	
批判宗学	1949	1	2	58	細井友晋	供養思想の拡充 (教学メモ)	
批判宗学	1949	1	2	63	長谷川正徳	唯物論断想	
批判宗学	1949	1	2	67	中野文隆	教観論議 (二)	
批判宗学	1949	1	2	72	岩堀豊種	感想 (書簡文の一節より)	
批判宗学	1949	1	2	74	緒家	協同研究通信 (その二)	全国仏教革新連盟生まる (78)
批判宗学	1949	1	2	80		あとがき	
批判宗学	1949	1	3	82		巻頭言 = 実践宗学確立への要請	
批判宗学	1949	1	3	82	大島忠雄	宗門人に与ふ (祖師の教学と現代)	
批判宗学	1949	1	3	61	本良定昌	物心一如思想の展開 (二)	
批判宗学	1949	1	3	96	長谷川正徳	教界寸評 = 赤岩牧師の投じたもの	
批判宗学	1949	1	3	100	湯川日淳	唱題三昧について	

批判宗学	1949	1	3	105	中野文隆	教観論議（三）	
批判宗学	1949	1	3	112	緒家	協同研究通信（その三）	
批判宗学	1949	1	3	120		あとがき	
批判宗学	1949	1	4	122		巻頭言＝押売り七百年	
批判宗学	1949	1	4	123	大島忠雄	宗門人に与ふ（祖師の教学と現代）（下）	
批判宗学	1949	1	4	130	本良定昌	物心一如思想の展開（三）	
批判宗学	1949	1	4	137	長谷川正徳	イデオロギー論	
批判宗学	1949	1	4	143	小林是恭	教学断想（その一）	
批判宗学	1949	1	4	150	柴田武雄	戸頃重基氏に問う	
批判宗学	1949	1	4	157	緒家	協同研究通信（第四集）	
批判宗学	1949	1	4	160	N生	あとがき	
批判宗学	1949	1	5	162		巻頭言＝実践的真理の法華経	
批判宗学	1949	1	5	163	中野文隆	事観の世界	
批判宗学	1949	1	5	175	本良定昌	物心一如思想の展開（四）	
批判宗学	1949	1	5	181	中濃教篤	実存主義と本宗教学	
批判宗学	1949	1	5	184	小林是恭	教学断想（その二）	
批判宗学	1949	1	5	189	湯川日淳	唱題行講話	
批判宗学	1949	1	5	197	緒家	協同研究通信（第五集）	
批判宗学	1949	1	5	200	N生	あとがき	
批判宗学	1949	1	6	202		巻頭言＝肉団に宿る法華経	
批判宗学	1949	1	6	203	戸頃重基	マルクス主義の本質発見への道－柴田武雄氏の質疑に答えて－	
批判宗学	1949	1	6	228	中野文隆	念佛否定の矛盾性について	
批判宗学	1949	1	6	232		海外資料＝祈りはかうして応へられる	
批判宗学	1949	1	6	235	緒家	協同研究通信（第六集）	
批判宗学	1949	1	6	238		総目次	
批判宗学	1949	1	6	240	N生	あとがき	
批判宗学	1949	1	7	242		巻頭言＝“観心嫌ひ”の自家撞着	
批判宗学	1949	1	7	243	里見岸雄	マルクス主義基礎理論の検討－唯物弁証法の略解と要点批判－	
批判宗学	1949	1	7	253	高山岩男	「事観の世界」読后感	

批判宗学	1949	1	7	257	長谷川正徳	宗学の生活性	
批判宗学	1949	1	7	261	小林是恭	教学断想（その三）	
批判宗学	1949	1	7	276		海外資料＝行動的神秘主義について	
批判宗学	1949	1	7	278	緒家	協同研究通信（第七集）	
批判宗学	1949	1	7	280		あとがき	
批判宗学	1949	1	8	282		巻頭言＝仏教々理の革新方向	
批判宗学	1949	1	8	283	野沢広行	科学と宗教の境	
批判宗学	1949	1	8	288	長谷川正徳	宗門の危機について	
批判宗学	1949	1	8	299		唯物弁証法の略解と要点批判（2）	
批判宗学	1949	1	8	306	中野文隆	祖書学の限界	
批判宗学	1949	1	8	311	松野顕佑	“教と観”	副題：書簡文の一節より
批判宗学	1949	1	8	317		海外資料＝法華経と科学的精神	
批判宗学	1949	1	8	319	竹田日濶	協同研究通信（第八集）	
批判宗学	1949	1	8	320		あとがき	
批判宗学	1949	1	9	322		巻頭言＝生命の法則と法華経	
批判宗学	1949	1	9	323	細井友晋	実存主義・浄土教と日蓮教学の立場	
批判宗学	1949	1	9	327	中野文隆	唱題行の論理的構造	
批判宗学	1949	1	9	331	櫻田茂雄	生活の学の根底―「無」の経験について―	
批判宗学	1949	1	9	337	本田義遠	「烟」か「因」か（安楽行品の研究）	
批判宗学	1949	1	9	341		「批判宗学」同人会の記	
批判宗学	1949	1	9	352	石川存静	協同研究通信（第九集）	
批判宗学	1949	1	9	358	N生	あとがき	
批判宗学	1949	1	10	360		巻頭言＝宗教家の信仰と社会的実践	
批判宗学	1949	1	10	361	中野文隆	種脱判の論理的誤謬―妙法五字と下種益の問題―	
批判宗学	1949	1	10	371	小林是恭	法要時の経典読誦への提案（現代に了解され得る訓点の経典）	

批判宗学	1949	1	10	383		唯物弁証法の略解と要点批判（3）	
批判宗学	1949	1	10	390		（学説紹介）識性と命我＝福来博士の意識客観論	福来博士＝福来友吉
批判宗学	1949	1	10	394		教界展望	
批判宗学	1949	1	10	395	遠藤鍊臯	協同研究通信	
批判宗学	1949	1	10	398	B N 生	あとがき	
批判宗学	1949	1	11	400		巻頭言＝行者値難は果して不可避か	
批判宗学	1949	1	11	401	佐久間智周	宗学に於ける世代の問題―特に観心宗学に寄せて―	
批判宗学	1949	1	11	407	中野文隆	実在の本尊と概念の本尊	
批判宗学	1949	1	11	417	小林是恭	報恩抄送状について	
批判宗学	1949	1	11	433	櫻田茂雄	虚と実	
批判宗学	1949	1	11	436	小林是恭	協同研究通信（第十集）	
批判宗学	1949	1	11	437		〔教・界・展・望〕	
批判宗学	1949	1	11	438	N 生	あとがき	
批判宗学	1949	1	12	440		巻頭言 宗学と批判精神	
批判宗学	1949	1	12	441	中野文隆	天台教学に於ける一念三千の立場とその限界	
批判宗学	1949	1	12	463	長谷川正徳	宗教的真理の立場（或るマルクス学生との対話）	
批判宗学	1949	1	12	469	本良定昌	佛教とマルキシズム（或る日の出来事）	
批判宗学	1949	1	12	472	中濃教篤	（協同研究通信）第十二集	
批判宗学	1949	1	12	476		総目次（自第七号・至第十二号）	
批判宗学	1950	2	1	2		「批判宗学」創刊壹週年を迎へて〔年頭の辞〕	
批判宗学	1950	2	1			特集・日蓮宗教学研究発表大会（感想集）	
批判宗学	1950	2	1	3	石川存静	A. 最近宗学界の二三の問題	最近の宗学界と二三の問題
批判宗学	1950	2	1	12	森川博祐	B. 寿量品の实在論的観方と価値開頭の把握―研究大会の所感―	寿量品の实在論的観方と価値開頭の把握―研究大会所感― 森川博祐
批判宗学	1950	2	1	19	細井友晋	C. 隔絶された世界の宗学	

批判宗学	1950	2	1	22	斎藤龍遵	D. 一念浄心	一念浄心
批判宗学	1950	2	1	25		座談会 = 「現今宗学上の諸問題」	現今宗学上の諸問題 (座談会)
批判宗学	1950	2	1	45		「法華」座談会に関する往復文書	
批判宗学	1950	2	1	45	中野文隆	(a) 不可解なる絶対観	不可解なる絶対観— 長谷川師への書簡—
批判宗学	1950	2	1	51	長谷川正徳	(b) 新宗学の立場	新宗学の立場—中野師への返簡—
批判宗学	1950	2	1	57	本田義遠	「如説修行鈔」論難に対する疑義	協同研究通信 ● ●論難への疑義
批判宗学	1950	2	1	60	執筆者	右御返事に代へて(疑義への回答)	右御返事に代へて— 疑義に対する回答—
批判宗学	1950	2	1	18		教学協同研究会の綱領	協同研究の綱領
		2	1	64	中野	あとがき 1月号	※目次には「あとがき」の記載無し
批判宗学	1950	2	1	裏表紙	入谷正也	モノグラム (NKDの組合せ) A J P F	
批判宗学	1950	2	2	66		巻頭言 = 宗教的真理の自己限定	
批判宗学	1950	2	2	67	戸頃重基	日蓮の宗教とファンズム	
批判宗学	1950	2	2	77	鴨宮英迅	観心宗学の位置と功罪	
批判宗学	1950	2	2	85	中野文隆	根本宗学の盲信を衝く	
批判宗学	1950	2	2	97	細井友晋	社会性のない宗学者群え— 法華「宗学の現代的課題」を駁す—	
批判宗学	1950	2	2	105	柴田武雄	協同研究通信 = 本田義遠君に捧ぐ—「眞智不信」の展開—	
批判宗学	1950	2	2	裏表紙	入谷正也 * A J P F	裏表紙 (モノグラム)	
批判宗学	1950	2	3	114		巻頭言 = 宗学の非宗学化的発展	
批判宗学	1950	2	3	115	小林是恭	鴨宮君の唱題往成論について	
批判宗学	1950	2	3	139	宿波本積	賢王と聖僧	

批判宗学	1950	2	3	145	茂田井教亨	日蓮聖人の背後に在るもの	
批判宗学	1950	2	3	152	中野文隆	宗教心理の分析—信仰家のマゾヒズムとナルチズム—	
批判宗学	1950	2	3	157	H S 生	〔協同研究通信〕 死後はどうなる—如説修行抄私見—	死後は何うなる—如説修行抄私見— (協同研究通信)
批判宗学	1950	2	3	160	(N)	あとがき 三月号	※目次には「あとがき」の記載無し
批判宗学	1950	2	3	裏表紙	入谷正也	モノグラム (N・K・D)	
批判宗学	1950	2	4	161	中野文隆	協同研究の方針と使命	
批判宗学	1950	2	4	163	森川博祐	爆弾教學の批判	
批判宗学	1950	2	4	171	長谷川正徳	宗學の苦悶—二、三の問題について學生に答う—	
批判宗学	1950	2	4	178	宿波本積	如説修行抄末尾の一節に就て	
批判宗学	1950	2	4	182	平元正海	昇華さるべきもの—協同研究通信—	
批判宗学	1950	2	4	184	(N)	〔編集者の言葉〕	教學協同研究會々員規定
批判宗学	1950	2	5	185	中野文隆	日本神話の哲學—特に佛基兩教との對照—	
批判宗学	1950	2	5	190	野澤廣行	醫學と宗教	
批判宗学	1950	2	5	195	竹田日濶	唱題即成論	
批判宗学	1950	2	5	200	小林是恭	如説修行抄について	
批判宗学	1950	2	5	206	齋藤靜辰	小道具屋宗學—協同研究通信—	
批判宗学	1950	2	5	208	(N)	あとがき	
批判宗学	1950	2	6	209	妹尾義郎	宗學再批判の必要性—協同研究に寄せて—	
批判宗学	1950	2	6	211	森川博祐	觀心宗學の反響	
批判宗学	1950	2	6	217	中野文隆	思想のない宗學—宗學の主体性について—	
批判宗学	1950	2	6	220	加藤瑞光	稻荷神に就て	
批判宗学	1950	2	6	231	武井東紅	行僧の進路?—協同研究通信—	

批判宗学	1950	2	6	232	(N)	あとがき	
批判宗学	1950	2	7	233	中濃教篤	新中國と宗教—アジアに於ける共産主義と宗教	
批判宗学	1950	2	7	237	本良定昌	佛教辯證法について—鴨宮、中野、戸頃三氏の所論に関連して—	
批判宗学	1950	2	7	250	中野文隆	〈研究ノート〉天台と眞言	
批判宗学	1950	2	7	254	石井源一	谷口先生のお手紙	
批判宗学	1950	2	7	256	(N)	あとがき	
批判宗学	1950	2	8	257	小林是恭	日蓮聖人の本尊私観	
批判宗学	1950	2	8	273	中野文隆	観心宗學問答 (1)	
批判宗学	1950	2	8	279	三枝辯雄	協同研究通信	
批判宗学	1950	2	8	280	(N)	あとがき	
批判宗学	1950	2	9	281	川上盛山	神と科學 (一)	
批判宗学	1950	2	9	286		「批判宗學」同人會の記	
批判宗学	1950	2	9	286	出席者 布施浩岳 (ほか)	まへがき 〔座談會の部〕 第一日・法華經原典研究の立場から	
批判宗学	1950	2	9	292	出席者 布施浩岳 (ほか)	第二日・修法教學の可能性について	
批判宗学	1950	2	9	294	中野文隆	〈研究発表の部〉◇第一日・古神道の世界觀 (●説) …… 中野文隆	
批判宗学	1950	2	9	295	竹田日濶	◇第二日・日蓮聖人の曼陀羅眞●考……竹田日濶	
批判宗学	1950	2	9	297	長谷川正徳	竹林窟隋想—科學と宗教の問題—	
批判宗学	1950	2	9	299	池上 幸	吟詠集より	
批判宗学	1950	2	9	300	中野文隆	観心宗學問答 (2)	
批判宗学	1950	2	9	304	(N)	あとがき	
批判宗学	1950	2	10	305	小林是恭	本門戒壇について (上)	
批判宗学	1950	2	10	312	中野文隆	観心宗學問答 (3)	
批判宗学	1950	2	10	317	川上盛山	神と科學 (二)	
批判宗学	1950	2	10	323	出席者 川上正士 (ほか)	〈鼎談〉八月二十二日「靈眼兒と語る」座談會	
批判宗学	1950	2	10	328	(N)	あとがき	

批判宗学	1950	2	11	329	小林是恭	本門戒壇について（下）	
批判宗学	1950	2	11	341	中野文隆	観心宗學問答（4）	
批判宗学	1950	2	11	345	三枝辯雄	宗學論争私見	
批判宗学	1950	2	11	348	川上盛山	神と科學（三）	
批判宗学	1950	2	11	352	（N）	あとがき	
批判宗学	1950	2	12	353	石川存静	第三回教學研究發表會の印象	
批判宗学	1950	2	12	356	（N）	大學點描	
批判宗学	1950	2	12	357	長谷川正徳	護教的解釋學に問題なきや —河合陟明教授に答う—	
批判宗学	1950	2	12	361	竹田日濶	教學大會感想	
批判宗学	1950	2	12	362	龜谷凌雲	佛は神にあらず	
批判宗学	1950	2	12	364	中野文隆	観心宗學問答（5）	
批判宗学	1950	2	12	368	川上盛山	神と科學（四）	
批判宗学	1950	2	12	373		寄贈図書	
批判宗学	1950	2	12	374		總目次（自 第十三號 至 第廿四號）	
批判宗学	1950	2	12	376	（N）	あとがき	
批判宗学	1951	3	1	1	壬生照順	佛教と共產主義	
批判宗学	1951	3	1	7	本良定昌	光は東方より（一）	
批判宗学	1951	3	1	15	中野文隆	観心宗學問答（6）	
批判宗学	1951	3	1	23		靈相道藏版書目	
批判宗学	1951	3	1	24	（N）	あとがき	
批判宗学	1951	3	2	25	壬生照順	佛教と共產主義（下）	
批判宗学	1951	3	2	33	本良定昌	光は東方より（二）	
批判宗学	1951	3	2	39	高木大幹	本化の教學と時代相	
批判宗学	1951	3	2	44	中野文隆	観心宗學問答（7）	
批判宗学	1951	3	2	47	中濃教篤	協同研究通信 佛印の佛教事情	
批判宗学	1951	3	2	48	（N）	あとがき	
批判宗学	1951	3	3	49	本良定昌	光は東方より（三）	
批判宗学	1951	3	3	56	河合陟明	日蓮教學存亡の問題（一）— 長谷川正徳氏等を縁して遍 く門下の有識に告ぐ—	
批判宗学	1951	3	3	65	中濃教篤	ジョン・ベネットの日本觀 に関して	
批判宗学	1951	3	3	70	井上忠一	協同研究通信 今日の寺僧	

						の在り方	
批判宗学	1951	3	3	72	(N)	あとがき	
批判宗学	1951	3	4	73	本良定昌	光は東方より (四)	
批判宗学	1951	3	4	85	中野文隆	観心宗學問答 (8)	
批判宗学	1951	3	4	91	藤井茂浄	門外から見る日蓮宗	
批判宗学	1951	3	4	96	(N)	あとがき	
批判宗学	1951	3	5	97	河合陟明	日蓮教學存亡の問題 (二) — 長谷川正徳氏等を縁して遍 く門下の有識に告ぐ—	
批判宗学	1951	3	5	102	長谷川正徳	歴史の破滅を救うもの	
批判宗学	1951	3	5	104	野澤廣行	動物神経と植物神経	
批判宗学	1951	3	5	109	中野文隆	観心宗學問答 (9)	
批判宗学	1951	3	5	113	藤井岐彦	宇宙生命の構造 (1)	
批判宗学	1951	3	5	117	関口野薔薇	協同研究通信 聖ヨガナン ダの思想	
批判宗学	1951	3	5	120	(N)	あとがき	
批判宗学	1951	3	6	121	小川 勇	神道と科學	
批判宗学	1951	3	6	126	河合陟明	日蓮教學存亡の問題 (三) — 長谷川正徳氏等を縁して遍 く門下の有識に告ぐ—	
批判宗学	1951	3	6	134	中野文隆	観心宗學問答 (10)	
批判宗学	1951	3	6	139	藤井岐彦	宇宙生命の構造 (2)	
批判宗学	1951	3	6	143	竹田日濶	協同研究通信 六老持師の 漢詩義疑	
批判宗学	1951	3	6	144	(N)	あとがき	
批判宗学	1951	3	7	145	野澤廣行	奇蹟と植物神経	
批判宗学	1951	3	7	151	河合陟明	日蓮教學存亡の問題 (四) — 長谷川正徳氏等を縁して普 く門下有識の士に告ぐ—	
批判宗学	1951	3	7	158	中野文隆	観心宗學問答 (11)	
批判宗学	1951	3	7	163	藤井岐彦	宇宙生命の構造 (3)	
批判宗学	1951	3	7	168	(N)	あとがき	
批判宗学	1951	3	8	169	長谷川正徳	観心宗學の時代的必然性— 再び宗學の生活性を主張し て—	
批判宗学	1951	3	8	173	河合陟明	日蓮教學存亡の問題 (五) — 長谷川正徳氏等を縁して普 く門下有識の士に告ぐ—	

批判宗学	1951	3	8	180	中野文隆	観心宗學問答（12）	
批判宗学	1951	3	8	186	藤井岐彦	宇宙生命の構造（4）	
批判宗学	1951	3	8	190	今成覺禪	協同研究通信 「批判宗學」 讀後感	
批判宗学	1951	3	8	192	(N)	あとがき	
批判宗学	1951	3	9	193	石坂浦次郎	科學と宗教—大和民族の使 命—	
批判宗学	1951	3	9	204	河合陟明	日蓮教學存亡の問題（六）— 長谷川正徳氏等を縁して遍 く門下の有識に告ぐ—	
批判宗学	1951	3	9	212	藤井岐彦	宇宙生命の構造（5）	
批判宗学	1951	3	9	216	(N)	あとがき	
批判宗学	1951	3	10	217	小林是恭	我が戒律思想考（上）	
批判宗学	1951	3	10	224	河合陟明	日蓮教學存亡の問題（七）— 長谷川正徳氏等を縁して普 く門下有識の士に告ぐ—	
批判宗学	1951	3	10	234	石坂浦次郎	四次元空間（上）—萬象攻究 の三世界について—	
批判宗学	1951	3	10	238	高橋佳豊	協同研究通信 竹田畏兄の 持尊の詩に対する疑義に就 て	
批判宗学	1951	3	10	239	中野文隆	血迷ふな鴨宮君！！	
批判宗学	1951	3	10	240	(N)	あとがき	
批判宗学	1951	3	11	241	小林是恭	我が戒律思想考（中）	
批判宗学	1951	3	11	253	中野文隆	まんだら問答抄	
批判宗学	1951	3	11	261	石坂浦次郎	四次元空間（下）—萬象攻究 の三世界—	
批判宗学	1951	3	11	264	(N)	あとがき	
批判宗学	1951	3	12	265	小林是恭	吾が戒律思想考（下）	
批判宗学	1951	3	12	272	中野文隆	〈研究ノート〉不輕品研究 資料（索引）—御書に現れた 宗祖の不輕品引證典據—	
批判宗学	1951	3	12	274		總目次（自 第廿五號 至 第卅五號）	
批判宗学	1951	3	12	276	(N)	あとがき	
宗教文化	1952	4	1	表 2		（卷頭言）来るべき世界宗 教の特質	
宗教文化	1952	4	1	1	藤井岐彦	世界平和運動と宗教政策	

宗教文化	1952	4	1	3	(在米) 関口野薔薇	日本神学の基調としての古事記	
宗教文化	1952	4	1	8	中野文隆	日本神学の可能性について	日本神学の可能性
宗教文化	1952	4	1	12	大森萬次郎	(宗教関係) 日本と中國(神示)	宗教関係 日本と中華民國(神示)
宗教文化	1952	4	1	16	釋 景仙	本佛論への一考察	本佛論への一考察—法華信仰とその佛身觀—
宗教文化	1952	4	1	18	阿部 實	心靈科学寸評(協同研究通信)	心靈科學寸評(協同研究通信)
宗教文化	1952	4	1	22	関口野薔薇譯	宗教と科学 ハーヴィ・エス・ハードマン	宗教と科學 ハーヴィ・ハードマン述 関口野薔薇編
宗教文化	1952	4	1	表3		編集手帖	※表紙の目次には、「編集手帖」の記載なし。編集兼発行人：中野文隆 発行：教学協同研究会 頒布所：世界宗教文化協会
宗教文化	1952	4	2	表2	藤井岐彦	(巻頭言) 世界再建と宗教の使命	
宗教文化	1952	4	2	1	中野文隆	全国団体の結成について	
宗教文化	1952	4	2	3	福井威麿	般若心經の根本義	
宗教文化	1952	4	2	8	岡本天明	預言面より見たる日月神示	預言面より見たる日月神示—天理・大本両神示との関連について—
宗教文化	1952	4	2	11	阿部零賤	靈視現象の象徴性と色相に就て	
宗教文化	1952	4	2	1	吾郷哲夫	日本神学の幾何学的把握(一) —八面体理論に基づく古神道の究明—	※文字横組み
宗教文化	1952	4	2		関口野薔薇譯	宗教と科学 ハーヴィ・エス・ハードマン	※表紙にタイトルはあるが、本文なし
宗教文化	1952	4	3			(巻頭言) 日本綜合神学と政治理念	※本文のコピーなし
宗教文化	1952	4	3		今成覺禪	恒久平和と日本神學	※本文のコピーなし
宗教文化	1952	4	3	2	小川 勇	神道の宗教的發展を阻害す	

						るもの	
宗教文化	1952	4	3		藤井岐彦	平和運動と宗教（一）	※本文なし
宗教文化	1952	4	3	9	古屋登世子	祖先祭とユダヤ教	祖霊祭とユダヤ教
宗教文化	1952	4	3	11	中野文隆	神・自己・祖先の原理	神・自己・祖先の原理 （神示）
宗教文化	1952	4	3	14	池澤慈星	「新夢殿」の構想	
宗教文化	1952	4	3	5	吾郷哲夫	日本神學の幾何学的把握 （二）一八面体理論に基づ く古神道の究明一	※文字横組み 本文 の一部あり
宗教文化	1952	4	3		関口野薔薇 譯	宗教と科学 ハーヴィ・エ ス・ハードマン	※本文なし
宗教文化	1952	4	4	1		（巻頭言）全国団体の結成 とその歴史的意義	（巻頭言）全国団体の 成立とその歴史的使 命
宗教文化	1952	4	4	2	今成覺禪	萬教一元同盟の意義	
宗教文化	1952	4	4	9	太田外世雄	萬教一元同盟に寄す	
宗教文化	1952	4	4	12	武田南陽	一元の難	
宗教文化	1952	4	4	14	植本コユウ	結成式に臨みて	
宗教文化	1952	4	4	11	川上正次郎	生きているうちに生きよ	
宗教文化	1952	4	4	16	史談莊隱史	「歌道」「眞道」「祭祀」	
宗教文化	1952	4	4	21	吾郷哲夫	宗教維新への第一歩（大会 印象記）	
宗教文化	1952	4	4	31	火水靈瑞	靈話について	
宗教文化	1952	4	4	33	三善清彦	今成委員長の風格一同志の 人々（1）	
宗教文化	1952	4	4	奥 付			発行所：教学協同研究 会 頒布所：万教一元 同盟
宗教文化	1952	4	5		藤井岐彦	（巻頭言）世界連邦運動と 宗教	※本文なし
宗教文化	1952	4	5	2	在米・石坂浦 次郎	天地の觸合東西の接觸	天地の融合東西の接 觸
宗教文化	1952	4	5	5	在米・関口野 薔薇	日本神学より觀たる「物質」	日本神學より見たる 「物質」
宗教文化	1952	4	5	10	田多井四郎 治	神靈科学研究は可能か	神靈科學研究は可能 か
宗教文化	1952	4	5	12	古屋登世子	人種問題に對するユダヤ教 の見解（一）	人種問題に對するユ ダヤ教の見解 イス

							ラエル研究ノート・1
宗教文化	1952	4	5	18	太田外世雄	霊関係の各位に寄す	霊関係の各位に寄す
宗教文化	1952	4	5	20	石山正夫	世界宣言（世界恒久平和確立）	世界恒久平和確立 世界宣言
宗教文化	1952	4	5	22	木ノ下雅堂	敗戦天祐論	敗戦天祐論
宗教文化	1952	4	5	24	池沢慈星	「新祝詞」の構想	池澤慈星
宗教文化	1952	4	5	26	桐田政次	敷島の道について	
宗教文化	1952	4	5	28	阿部零仙	表象的考察による世界十字化の理念について	表象的考察による世界十字化の理念について—「矛と盾の原理」—（1）
宗教文化	1952	4	5	31	川上正次郎	正しい信仰への道	
宗教文化	1952	4	5	34	今成覺禪	古事記物語（通俗解説）	通俗解説 古事記物語（一） 今成覺禪述
宗教文化	1952	4	5	38	三善清彦	陸の隠者「火水靈瑞翁」 同志の人々（2）	同志の人々（2）「火水靈瑞翁」—大陸の隠者—
宗教文化	1952	4	6	表2		（巻頭言）万教一元の脊骨と宗教維新の三大条件	（巻頭言）万教一元の脊骨と宗教維新の三大条件
宗教文化	1952	4	6	1	田中治五平	全一神観と佛教	
宗教文化	1952	4	6	4	在米 関口野薔薇	二柱の天照大神（上）	
宗教文化	1952	4	6	7	石坂浦次郎	三角形原理に基づく教育の解説	在米 石坂浦次郎
宗教文化	1952	4	6	10	藤井岐彦	平和運動と文化革命（一）	
宗教文化	1952	4	6	14	桔梗屋主人	健康法について（その一）	
宗教文化	1952	4	6	17	今成覺禪	古事記物語（通俗解説2）	初等日本神話講座 通俗解説 古事記物語（二） 第二講 今成覺禪述
宗教文化	1952	4	6	9	吾郷哲夫	日本神学の幾何学的把握（三）—八面体理論に基づく古神道の究明—	※本文横組み 一部のみ
宗教文化	1952	4	7	表2	今成覺禪	（巻頭言）万教一元	
宗教文化	1952	4	7	1	北里 闌	全一神教教義	龍堂居士 北里 闌

							謹述
宗教文化	1952	4	7	4	在米 関口 野薔薇	二柱の天照大神（下）	
宗教文化	1952	4	7	14	元木福治	不二四十七音（神示）	
宗教文化	1952	4	7	7	藤井岐彦	平和運動と文化革命（二）	
宗教文化	1952	4	7	11	川上正次郎	われらの祈り	
宗教文化	1952	4	7	20	桐田晴子	言靈の眞示（ますみ修法）	言靈の眞示（みさとし）
宗教文化	1952	4	7	16	今成覺禪	古事記物語（通俗解説3）	初等日本神話講座 通俗解説 古事記物語（三） 第三講 今成覺禪述
宗教文化	1952	4	7	13	吾郷哲夫	日本神学の幾何学的把握（四）一八面体理論に基づく古神道の究明一	※文字横組み 本文の一部あり
宗教文化	1952	4	8	1	中野文隆	日本神学運動の再出発	
宗教文化	1952	4	8	2	在米 石坂 浦次郎	アインシュタイン博士の頭と私の手相	
宗教文化	1952	4	8	5	藤井岐彦	平和運動と文化革命（三）	
宗教文化	1952	4	8	9	高橋伸典	哲學的健康	
宗教文化	1952	4	8	12	吉川てるみ	〈研究ノート〉神道の世界観一佛教的思惟との相違について一	
宗教文化	1952	4	8	16	阿部零仙	表象的考察による世界十字化の理念について一論理の飛躍と流動性一（2）	
宗教文化	1952	4	8	19	三善清彦	同志の人々（3）藤井岐彦眞人の軌跡一宗教維新界の坂本龍馬一	
宗教文化	1952	4	9	1	吾郷哲夫	日本神學連盟の新發足に際して	
宗教文化	1952	4	9	2	山本洋一	理法の表現としての宗教一宗教はなぜ必要であるか一	
宗教文化	1952	4	9	5	柳原白蓮	近詠	
宗教文化	1952	4	9	6	在米 関口 野薔薇	地上天國と天上天國	
宗教文化	1952	4	9	10	福井威麿	神學について	

宗教文化	1952	4	9	15	F	同志の人々(4) 吾郷哲夫氏の横顔—科学者にして宗教人—	
宗教文化	1952	4	10	1	中野文隆	日本神學連盟の誕生に寄す	
宗教文化	1952	4	10	2	植木直一郎	我觀宗教	
宗教文化	1952	4	10	4	木村英治	用語解説 「祈り」と「拜み」	
宗教文化	1952	4	10	5	山本洋一	南原氏の講演におどろく	
宗教文化	1952	4	10	6	三善清彦	同志の人々(5) 中野文隆氏を語る—宗教革新界の鬼才—	
宗教文化	1952	4	11	1	藤井辰道	日本神學と神道	
宗教文化	1952	4	11	2	加藤玄智	本夏キャンプ生活の實状にあきれて 宗教家に望む	
宗教文化	1952	4	11	4	吾郷哲夫	世界教学の中核的指導機関 日本神學連盟の結成	
宗教文化	1952	4	11	6	(中野)	補遺	
宗教文化	1952	4	11	7	伊藤仙峯	教学協同研究会の発展を希望す	
日本神學	1953	5	1	1	河野省三	日本に於ける神觀統一の思潮	日本に於ける神觀統一の思潮
日本神學	1953	5	1	4	吾郷哲夫	日本神学の誕生	—世界教学形成の基盤—日本神学の誕生
日本神學	1953	5	1	15	小川 勇	神格変更問題に就て	神格變更問題に就て
日本神學	1953	5	1	17	石坂浦次郎	三角形原理に基づく日本神道解説	三角形原理に基く日本神道解説 在米石坂浦次郎
日本神學	1953	5	1	20	松村保三	偽装せる神々(新興宗教批判1)	—新興宗教批判—その一 偽装せる神々
日本神學	1953	5	1	表3		(奥付)	発行所:教学協同研究会 頒布所:日本神學連盟
日本神學	1953	5	2	25	釈 景仙	神の秩序と悪の起原	神の秩序と「悪」の起原 釋 景仙
日本神學	1953	5	2	29	加藤玄智	余の神道信仰を問われたるに答へて	餘の神道信仰を問われたるに答へて
日本神學	1953	5	2	30	藤井辰道	世界平和祭の計画	人類平和祭の計画
日本神學	1953	5	2	33	阿部零仙	表象的考察による世界十字化の理念	表象的考察による世界十字化の理念につ

							いて—不動の聖座— (3)
日本神學	1953	5	2	37	中野文隆	靈力宗連盟の提唱者（教界時評1）	教界時評—その一 靈力宗連盟の提唱者—井上忠一の人物を曝く—
日本神學	1953	5	2	31	吾郷哲夫	日本神学の幾何学的把握（下—1）	日本神学の幾何学的把握（續）—八面体理論に基づく古神道の究明— ※本文横組み
日本神學	1953	5	3	41	在米・関口野薔薇	古神道と原始基督教	在米国 関口野薔薇
日本神學	1953	5	3	50	在米・石坂浦次郎	三角形原理に基く宗教生活の種類解説	三角形原理に基づく宗教生活の種類解説
日本神學	1953	5	3	49	松村保三	関口野薔薇氏（同志の人々・6）	同志の人々（6）関口野薔薇氏—在米の特異なる民間學者—（松村）
日本神學	1953	5	3	44	釈 景仙	日本神学より見たる仏教々学	日本神学より見たる佛教々学—仏教は果して日本化したか—釋 景仙
日本神學	1953	5	3	53	吉田宮市	万教一元やつさもつさ（教界時評2）	教界時評—その二 万教一元やつさもつさ 分裂の真相を語る（上）
日本神學	1953	5	3	39	吾郷哲夫	日本神学の幾何学的把握（下—2）	※本文横組み
日本神學	1953	5	4	56	中野文隆	宗教運動に於ける大義名分の強調	（巻頭言）宗教運動に於ける大義名分の強調
日本神學	1953	5	4	57	植本直一郎	神といふ言葉	植木直一郎
日本神學	1953	5	4	60	山本洋一	科学への迷信を打破せよ	
日本神學	1953	5	4	66	清水常濟	「むすび」の理念について（上）	※本文は途中から有り
日本神學	1953	5	4	70	吉田宮市	万教一元やつさもつさ（教界時評3）	教界時評—その三 万教一元やつさもつ

							さ 分裂の真相を語る (下)
日本神學	1953	5	4	47	吾郷哲夫	日本神学の幾何学的把握 (下-3) 一八面体理論に基づく古神道の究明一	※本文横組み
日本神學	1953	5	5	72	吾郷哲夫	(巻頭言) 神人共治への大道	
日本神學	1953	5	5	73	河野省三	古事記の思想的基盤 (天)	古事記の思想的基盤
日本神學	1953	5	5	77	在米・関口野薔薇	日本神道に於ける神の觀念	日本神道に於ける神の觀念 在米 関口野薔薇
日本神學	1953	5	5	80	清水常濟	「むすび」の理念について (中)	「むすび」の理念に就いて (中) 清水常濟
日本神學	1953	5	5	87	松田東暁	第一回人類平和祭要綱	八月六日～十五日(富士山麓・東京) 人類平和祭要綱 松田東暁・編
日本神學	1953	5	5	55	吾郷哲夫	日本神学の幾何学的把握 (下-4) 一八面体理論に基づく古神道の究明一	※本文横組み
日本神學	1953	5	6	92	藤井辰道	(巻頭言) 世界平和運動の二大源流	(巻頭言) 世界平和運動の二大源流? (辰道)
日本神學	1953	5	6	93	中野文隆	法華信仰への教義的反省	
日本神學	1953	5	6	107	加藤玄智	病熱放言	
日本神學	1953	5	6	98	清水常濟	「むすび」の理念に就いて (下)	※本文一部のみ有り 100頁～
日本神學	1953	5	6	102	藤井辰道	第一回人類平和祭案内書	
日本神學	1953	5	6	108	松村保三	新書南朝復原記(教界時評・4)	教界時評一その4 新書南朝復原記一法統をつぐ私設皇太子一
日本神學	1953	5	6	59	吾郷哲夫	日本神学の幾何学的把握 (下-5) 一八面体理論に基づく古神道の究明一	※本文横組み
日本神學	1953	5	7	110	中野文隆	(巻頭言) 救世主願望の心理と病的生活者	

日本神學	1953	5	7	111	在米・関口野 薔薇	悪鬼に憑かれたる者	悪鬼に憑かれたる者 —在米国— 関口野 薔薇
日本神學	1953	5	7		釈 景仙	神道信仰と法華信仰	
日本神學	1953	5	7	118	松村保三	石坂浦次郎氏（同志の人々・ 7）	同志の人々（7）石坂 浦次郎氏—物理學者 で神道研究者—
日本神學	1953	5	7	2	中野文隆	自由神道入門（第一編）—正 しい信仰の基本原理（その 1）—	第一編 正しい信仰 の基本原理
日本神學	1953	5	7	1	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（第 一回）—上古史精伝—	ウエツフミのコリヅ テ—上古史精傳— アゴウ キヨヒコ ※本文横組み
日本神學	1953	5	8	118	吾郷哲夫	"国の大祓"を断行せよ	"國の大祓、を断行 せよ
日本神學	1953	5	8	119	聖教の道運 動人類平和 祭々典委員 会	第一回・人類平和祭概況報 告	第一回 人類平和祭 概況報告—聖教の道 運動人類平和祭々典 委員會—
日本神學	1953	5	8	124	田辺 勇	加藤博士の業績資料より見 たる本邦宗教学研究の歩み （上）	田邊 勇
日本神學	1953	5	8	9	中野文隆	自由神道入門（第一編）—正 しい信仰の基本原理（その 2）—	
日本神學	1953	5	8	9	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（第 二回）—上古史精伝—	※本文横組み
日本神學	1953	5	9	126	藤井辰道	（巻頭言）日本神学の創造	
日本神學	1953	5	9	127	人 類 平 和 祭々典委員 会	人類平和祭・人類平和会議 「宣言・決議」	
日本神學	1953	5	9	130	在米・関口野 薔薇	霊媒は果して神なるか	
日本神學	1953	5	9	133	田辺 勇	加藤博士の業績資料より見 たる本邦宗教学研究の歩み （下）	田邊 勇

日本神學	1953	5	9	17	中野文隆	自由神道入門(第一編)―正しい信仰の基本原理(その3)―	
日本神學	1953	5	9	17	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ(第三回)―上古史精伝―	
日本神學	1953	5	10	134	中野文隆	神道を剋する日本仏教	(編集同人・N)
日本神學	1953	5	10	137	藤井辰道	詔り直し	詔(の)り直(なお)し
日本神學	1953	5	10	135	釈 景仙	法華經提婆品私見―竜女成仏に関する一考察―	釋 景仙
日本神學	1953	5	10	140	田多井四郎治	神代の文字(協同研究通信)	神代の文字―協同研究通信―
日本神學	1953	5	10	144	在米・石坂浦次郎	【隨筆】日本の印象・困った事	日本の印象―困った事―
日本神學	1953	5	10	143	松村保三	山岡神竜氏(同志の人々・8)	同志の人々(8) 山岡神龍氏―神心光教々祖の風格―
日本神學	1953	5	10	25	中野文隆	自由神道入門(第一編)―正しい信仰の基本原理(その4)―	
日本神學	1953	5	10	25	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ(第四回)―上古史精伝―	※本文横組み
日本神學	1953	5	11	146	吾郷哲夫	(巻頭言) 宗教に課せられた物的救済面の強調	
日本神學	1953	5	11	147	在米・関口野薔薇	電磁氣波動としての人間思想	電磁氣波動としての人間思想
日本神學	1953	5	11	152	松村保三	川上正次郎氏(同志の人々・9)	同志の人々(9) 川上正次郎氏―宗教法人紫光学苑々主―(松村)
日本神學	1953	5	11	1	世界宗教文化協会編	(特集) 紫光学苑の教義と実践	紫光學苑の教義と実践
日本神學	1953	5	11	33	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ(第五回)―上古史精伝―	※本文横組み
日本神學	1953	5	12	表2	藤井辰道	(巻頭言) 一切の宗教を包摂する日本神道	
日本神學	1953	5	12	153	中野文隆	誤れる法華信仰の種々相	誤れる法華信仰の種々相―神道の原理

							より見たる実践形態の修正—
日本神學	1953	5	12	164	釈 景仙	藤田小女姫嬢（前身霊を診断する）	—神よりの使者？ 奇蹟の少女— 藤田小女姫嬢 前身霊を診断する
日本神學	1953	5	12	166	松村保三	川上昭彦氏（同志の人々・10）	同志の人々（10）川上昭彦氏—紫光學苑始祖の靈眼兒—
日本神學	1953	5	12	167		昭和28年度総目次	総目次 自 第一集至 第十二集
日本神學	1953	5	12	41	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（第六回）—上古史精伝—	※本文横組み
日本神學	1954	6	1	1	田多井四郎治	神代文化と憲法改正の問題（上）	神代文化と憲法改正の問題（上）—日本國家統治の原始的根本法を解説して現行憲法改正の是非に及ぶ—
日本神學	1954	6	1	6	在米・石坂浦次郎	三角形原理に基く惟神道解説	
日本神學	1954	6	1	29	中野文隆	自由神道入門（第二編）—自然界の構造と人間の地位（1）—	—自由神道入門— 第二編 自然界の構造と人間の地位 自然界の構造原理—自然界の構造に於ける人間の地位—天的要素と地的要素との対応— 生物界を代表する人間の立場—現実生活とその宗教的意義
日本神學	1954	6	1	49	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（その七）—上古史精伝—	※本文横組み
日本神學	1954	6	1	表2・表3		日本神学連盟規約・役員名簿	※日本神学連盟規約は表2頁、日本神學連盟役員は表3頁 ※発行所 教学協同研究会 頒布所 日本

							神学連盟 世界宗教文化協会
日本神學	1954	6	2	表 2	藤井辰道	(巻頭言) われらの歴史的使命	
日本神學	1954	6	2	9	在米・石坂浦次郎	日本神話の科学性	日本神話の科学性—天照大神と須佐之男命との間に生れたる三神五神の化学的解説—
日本神學	1954	6	2	12	小野祖教	神の証明	神の証明
日本神學	1954	6	2	15	田多井四郎 治	神代文化と憲法改正の問題(下)	
日本神學	1954	6	2	44	中野文隆	自由神道入門(第二編)—自然界の構造と人間の地位(2)—	
日本神學	1954	6	2	57	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ(その八)—上古史精伝—	※本文横組み
日本神學	1954	6	3	表 2	吾郷哲夫	(巻頭言) モルモン教を識つて古神道の再建弘通を想う	
日本神學	1954	6	3	17	河野省三	近世の神道神学	
日本神學	1954	6	3	21	在米・関口野 薔薇	天津祝詞の太祝詞事	天津祝詞の太祝詞事—ヨガの行法に就て—
日本神學	1954	6	3	25	藤井辰道	日本神学の縦と横(下)	日本神学の縦と横
日本神學	1954	6	3	28	三善清彦	田多井四郎治氏(同志の人々・11)	同志の人々・11 田多井四郎治氏—日本古代文化の権威—
日本神學	1954	6	3	48	中野文隆	自由神道入門(第二編)—自然界の構造と人間の地位(3)—	
日本神學	1954	6	3	65	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ(その九)—上古史精伝—	※本文横組み
日本神學	1954	6	4	表 2	中野文隆	(巻頭言) 平和の名に於て国を破るもの	
日本神學	1954	6	4	29	藤井辰道	富士の国民祭典に関連して	

日本神學	1954	6	4	35	加藤玄智	アニマチズムとアニミズム	
日本神學	1954	6	4	36	中村三郎	日本教学の根本	
日本神學	1954	6	4	38	在米・関口野 薔薇	トラスト女史を語る	
日本神學	1954	6	4	41	吉川てるみ	世界精神として見られる古 神道	世界精神として見ら れる古神道 〈遺稿〉
日本神學	1954	6	4	43	諸家	時局所見（アンケート）	〈時局所見・アンケー ト〉（1）憲法改正の 是非 （2）再軍備の 是非 （3）本誌の表 紙に皇紀使用の是非
日本神學	1954	6	4	73	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（中 伝・1）—上古史精伝—	※本文横組み ウエ ツフミのコリヅテ ナカツテ（中伝） 6 の綴 一のツヅリ～ 四のツヅリ
日本神學	1954	6	5	表 2	吾郷哲夫	（巻頭言）原爆より人類を 護る神人出でよ	
日本神學	1954	6	5	45	藤井辰道	第二回・富士国民大祭の案 内	岩戸開きの前夜祭 富士国民大祭の案内 —第二回人類平和祭 と日本復興—
日本神學	1954	6	5	49	田多井四郎 治	道德の五原則（神代四十七 音譜解説）	
日本神學	1954	6	5	50	釈 景仙	「神」の觀念と実態（研究ノ ート）	神の觀念と実態—研 究ノート—
日本神學	1954	6	5	56	中野文隆	自由神道入門（第三編）—太 陽靈系の系譜と構造（その 1）—	—自由神道入門— 第三編 —太陽靈系 の系譜と構造— 古 代人の宗教と天体信 仰—宇宙間に存在す る神靈の世界—太陽 と月に関する研究報 告—星の世界に關す る二三の覚書—太陽 靈系の基本構造—日 月地の信仰に対する 再吟味—附説

日本神學	1954	6	5	81	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（中伝・2）—上古史精伝—	※本文横組み
日本神學	1954	6	6	表2	藤井辰道	（巻頭言）国民教化体制を樹立せよ	
日本神學	1954	6	6	53	在米・関口野薔薇	印度教の創造観	
日本神學	1954	6	6	58	田多井四郎治	日本再建の根本策	※表紙の目次には、このタイトルの記載なし。
日本神學	1954	6	6	60		（書評）玄扈雜記・神の化身・心の大空・唯生弁証法と唯生史観・精神文化学「教学大綱」	書評 玄扈雜記(友清歎真先生著) 神の化身・詩集心の大空(三浦関造氏著)・唯生弁証法と唯生史観(多田政一氏著)・精神文化学「教学大綱」(藤井辰道氏著)
日本神學	1954	6	6	64	中野文隆	自由神道入門(第三編)—太陽霊系の系譜と構造(その2)—	
日本神學	1954	6	6	89	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（中伝・3）—上古史精伝—	※本文横組み
日本神學	1954	6	7	表2		富士国民大祭参列案内・日本神学連盟総会案内	富士国民大祭参列案内 日本神学連盟第一回総会
日本神學	1954	6	7	61	在米・関口野薔薇	敬神と崇祖	
日本神學	1954	6	7	64	在米・石坂浦次郎	古神道と易学との交渉	
日本神學	1954	6	7	63		（新刊）あの世とこの世・真説日蓮上人	（新刊）あの世とこの世（宇佐美景堂著）真説日蓮上人(上田広著)
日本神學	1954	6	7	65	中野文隆	自由神道入門(第三編)—太陽霊系の系譜と構造(その3)—	
日本神學	1954	6	7	97	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（中伝・4）—上古史精伝—	※本文横組み

日本神學	1954	6	8	表 2	中野文隆	(巻頭言) 教学刷新に全国運動の展開を望む	
日本神學	1954	6	8	69	松橋泰彦	神学と信仰の限界について	
日本神學	1954	6	8	72	編集部	日本神学連盟第一回総会の記	日本神學連盟第一回總會
日本神學	1954	6	8	75		神代文化史ノート〈研究座談会〉	神代史ノート—研究座談会—
日本神學	1954	6	8	73	中野文隆	自由神道入門(第三編)—太陽靈系の系譜と構造(その4)—	
日本神學	1954	6	8	105	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ(中伝・5)—上古史精伝—	※本文横組み
日本神學	1954	6	9	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) 近代民主政治の終焉と其後に来るもの	(巻頭言) 近代民主政治の終焉とその後に来るもの
日本神學	1954	6	9	77		第二回人類平和祭・日本復興祭「富士国民大祭」報告	第二回人類平和祭・日本復興祭 富士国民大祭報告 日本国民大祭典協会設立会議
日本神學	1954	6	9	81	加藤玄智	神儒仏基四教と世界平和	
日本神學	1954	6	9	82	上条 馨	神道の根源神とキリスト教のゴッド	上条 馨
日本神學	1954	6	9	84	柳原白蓮	短 歌(六首)	
日本神學	1954	6	9	85	古屋孝衛訳	幽界(その光景、居住者並びに現象に就て)	幽界—その光景・居住者並びに現象に就て— SWAMI PANCHADASI 原著 古屋孝衛訳
日本神學	1954	6	9	81	中野文隆	自由神道入門(第三編)—太陽靈系の系譜と構造(その5)—	
日本神學	1954	6	9	113	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ(中伝・6)—上古史精伝—	※本文横組み
日本神學	1954	6	10	表 2	藤井辰道	(巻頭言) 社会改造の原理と実践	
日本神學	1954	6	10	86	在米・関口野薔薇	特集記事 大祓「祝詞」の通俗講義	大祓・祝詞の通俗講義
日本神學	1954	6	10	99	古屋孝衛	「祓」の思想の心霊的意義	祓の思想の心霊的意

						に就て	義に就て
日本神學	1954	6	10	121	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（中伝・7）—上古史精伝—	※本文横組み
日本神學	1954	6	11	表 2	中野文隆	（巻頭言）新興教団のセクタリズムを誡む	
日本神學	1954	6	11	101	田多井四郎 治	憲法竝に教育制度改正について（上）	憲法並に教育制度改正について（上）
日本神學	1954	6	11	110	釈 景仙	懺悔滅罪の理論〈研究ノート〉	〈研究ノート〉懺悔滅罪の理論
日本神學	1954	6	11	112	古屋孝衛訳	幽界（その光景、居住者並に現象に就て）	幽界—その居住者並びに現象に就て— SWAMI PANCHADASI 原著 古屋孝衛訳
日本神學	1954	6	11	116	藤井辰道	長嶺正人氏（同志の人々・12）	同志の人々（12）長嶺正人氏（S・F）
日本神學	1954	6	11	129	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（中伝・8）—上古史精伝—	※本文横組み
日本神學	1954	6	12	表 2・ 表 3	教学協同研究会編	日本神学總目次（昭和29年度）	總目次 第十三集 第二十四集
日本神學	1954	6	12	117	田多井四郎 治	憲法竝に教育制度改正について（下）	憲法並に教育制度改正について（下）
日本神學	1954	6	12	128	中野文隆	「祈り」の限界〈研究ノート〉	〈研究ノート〉「祈り」の限界
日本神學	1954	6	12	130	古屋孝衛	祓の思想の心霊的意義に就て（2）	祓の思想の心霊的意義に就て（承前）
日本神學	1954	6	12	137	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（中伝・9）—上古史精伝—	※本文横組み
神靈文化	1955	7	1	表 2		日本神学連盟規約・役員名簿	※奥付 発行所 教学協同研究会 頒布所 日本神学連盟
神靈文化	1955	7	1	1	吾郷哲夫	神靈文化綜観	
神靈文化	1955	7	1	4	藤井辰道	宗教と心霊と神道	
神靈文化	1955	7	1	8	在米・関口野 薔薇	神は光なり（ヨハネ第一書）	神は光なり（ヨハネ第一書—第一章の五節）
神靈文化	1955	7	1	13	古屋孝衛	懺悔の心霊的考察（一）	

神靈文化	1955	7	1	16	藤井美彦	心霊科学とは〈解説〉	
神靈文化	1955	7	1	20	中野文隆	本誌の改題、その他	本誌の改題、その他— 御挨拶に代へて—
神靈文化	1955	7	1	145	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（中 伝・10）—上古史精伝—	※本文横組み
神靈文化	1955	7	2	表 2	古屋孝衛	（巻頭言）現代は人類興亡 の転機	
神靈文化	1955	7	2	21	在米・関口野 薔薇	天津祝詞の太祝詞事	在米 関口野薔薇・述
神靈文化	1955	7	2	30	三善清彦	神示の形式に就いて	
神靈文化	1955	7	2	33	藤井辰道	古代神霊文化（1）〈解説〉	
神靈文化	1955	7	2	149	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（中 伝・11）—上古史精伝—	※本文横組み
神靈文化	1955	7	3	表 2	中野文隆	（巻頭言）新しい宗教運動 としての立体布教	
神靈文化	1955	7	3	37	福井威磨	知ること、信ずること	
神靈文化	1955	7	3	44	岡本天明	審神者の心得	
神靈文化	1955	7	3	48	藤井辰道	古代神霊文化（2）〈解説〉	
神靈文化	1955	7	3	52	松村保三	「高天原考」（注目すべき研 究・1）	〈注目すべき研究・ 1〉「高天原」考—北 里 蘭氏の研究—
神靈文化	1955	7	3	157	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（中 伝・12）—上古史精伝—	※本文横組み
神靈文化	1955	7	4	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）神霊による人類 の物質的救済は可能か	
神靈文化	1955	7	4	53	平竹 辰	福音書と数字	福音書と数字—特に イエスの生涯を中心 として—
神靈文化	1955	7	4	59	藤井美彦	霊話（1）	
神靈文化	1955	7	4	60	本間幸雄	佐渡の安寿姫と厨子王丸	
神靈文化	1955	7	4	62	浅利 篤	児童画の神秘	
神靈文化	1955	7	4	65	藤井辰道	古代神霊文化（3）〈解説〉	
神靈文化	1955	7	4	68	三善清彦	篁澄明氏（同志の人々・1 3）	〔同志の人々・13〕 篁澄明氏—教業一元 の覚者—
神靈文化	1955	7	4	165	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（中 伝・13）—上古史精伝—	※本文横組み
神靈文化	1955	7	5	表	藤井辰道	（巻頭言）宗教改革の方向	

				2		と神霊主義	
神霊文化	1955	7	5	69	在米国・関口野薔薇	預言者ゼノア	
神霊文化	1955	7	5	72	平竹 辰	鼻と信仰	
神霊文化	1955	7	5	74	藤井美彦	霊話（2）	
神霊文化	1955	7	5	2	中野文隆	日本神学夜話（第一篇）—三種の神器と三神分掌の思想（1）—	—日本神学夜話— —、三種の神器と三神分掌の思想
神霊文化	1955	7	5	173	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（中伝・14）—上古史精伝—	※本文横組み
神霊文化	1955	7	6	表 2	中野文隆	（巻頭言）祈りを止めて自省すべし	
神霊文化	1955	7	6	77	田多井四郎治	惟神之道と古神道	
神霊文化	1955	7	6	80	平竹 辰	洗手と信仰	
神霊文化	1955	7	6	82	藤井辰道	古代神霊文化（4）〈解説〉	
神霊文化	1955	7	6	9	中野文隆	日本神学夜話（第一篇）—三種の神器と三神分掌の思想（2）—	
神霊文化	1955	7	6	181	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（中伝・15）—上古史精伝—	※本文横組み
神霊文化	1955	7	7	表 2	吾郷哲夫	（巻頭言）古神道と超人科学に就いて	（巻頭言）古神道と超人科学（アルケミー）に就いて
神霊文化	1955	7	7	85	石川匡祐	ヨガの呼吸と瞑想	
神霊文化	1955	7	7	89	山本競訳	ラムラム心霊哲学（1）	ラムラム心霊哲学（一）—心霊哲学についてのラムラムの談話—
神霊文化	1955	7	7	112	古屋孝衛	お詫の仕方	お詫の仕方
神霊文化	1955	7	7	91	藤井岐彦	神と仏について	
神霊文化	1955	7	7	93	吾郷哲夫	特集記事 紫雲丸遭難に想う—妻子抱擁昇天の記—	紫雲丸遭難に想う—妻子抱擁昇天の記—
神霊文化	1955	7	7	189	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（中伝・16）—上古史精伝—	※本文横組み
神霊文化	1955	7	8	表 2	藤井辰道	（巻頭言）神霊文化について	

神靈文化	1955	7	8	113	在米・関口野 薔薇	モルモン教に就て	
神靈文化	1955	7	8	116	山本競訳	ラムラム心霊哲学（2）	ラムラム心霊哲学 （二） エム・ケース・ スペンサー述 山本 競抄訳
神靈文化	1955	7	8	118	藤井美彦	霊話（3）	
神靈文化	1955	7	8	120	古屋孝衛	お詫の仕方（承前）	お詫の仕方（承前）
神靈文化	1955	7	8	17	中野文隆	日本神学夜話（第二篇）—原子 論と神道哲学との交渉 （1）—	二、原子論と神道哲学 との交渉
神靈文化	1955	7	8	193	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（中 伝・17）—上古史精伝—	※本文横組み
神靈文化	1955	7	9	表 2	中野文隆	（巻頭言）協同研究の意義 と使命	
神靈文化	1955	7	9	121	日本聖教社	第三回富士国民大祭・神聖 日本国民会議開く	第三回富士国民大祭・ 神聖日本国民会議を 開く 日本聖教社
神靈文化	1955	7	9	124	福井威磨	不死を与えるもの	不死を與えるもの
神靈文化	1955	7	9	131	山本競訳	ラムラム心霊哲学（3）	ラムラム心霊哲学 （三） エム・ケース・ スペンサー述 山本 競抄訳
神靈文化	1955	7	9	134	藤井辰道	古代神霊文化（5）	
神靈文化	1955	7	9	25	中野文隆	日本神学夜話（第二篇）—原子 論と神道哲学との交渉 （2）—	
神靈文化	1955	7	9	201	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ（中 伝・18）—上古史精伝—	※本文横組み
神靈文化	1955	7	10	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）霊性に基づく神 定憲法を制定せよ	
神靈文化	1955	7	10	135	藤井岐彦	竹内文献と富士古文書	
神靈文化	1955	7	10	137	在米・関口野 薔薇	サイコメトリー	
神靈文化	1955	7	10	140	山本 競訳	ラムラム心霊哲学（4）	ラムラム心霊哲学 （四） エム・ケー・ スペンサー述 山本 競抄訳

神靈文化	1955	7	10	33	中野文隆	日本神学夜話(第三篇)―人間心の構造とその三基体説(1)―	三、人間心の構造とその三基体説
神靈文化	1955	7	10	203	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ(中伝・19)―上古史精伝―	※本文横組み ウエツフミのコリヅテナカツテ(中伝)―ナギ・ナミ二神のミソギー
神靈文化	1955	7	11	表2	藤井辰道	(巻頭言)正しき神靈文化を	
神靈文化	1955	7	11	143	藤井岐彦	流行の妄説を排す	
神靈文化	1955	7	11	145	山本 競訳	ラムラム心霊哲学(5)	ラムラム心霊哲学(五) エム・ケー・スペンサー述 山本競抄訳
神靈文化	1955	7	11	148	藤井美彦	霊話(4)	
神靈文化	1955	7	11	41	中野文隆	日本神学夜話(第三篇)―人間心の構造とその三基体説(2)―	
神靈文化	1955	7	11	211	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ(中伝・20)―上古史精伝―	※本文横組み
神靈文化	1955	7	12	151	高木大幹	日月神道と法華経	
神靈文化	1955	7	12	155	釈 景仙	「法華信仰」偶語	「僧形八幡」考 釈景仙
神靈文化	1955	7	12	156	今成覚禅	関口師の「日本神道神学」を読み	
神靈文化	1955	7	12	159	春木蘇陽	蒙古ラマの霊示	
神靈文化	1955	7	12	162	山本 競訳	ラムラム心霊哲学(6)	ラムラム心霊哲学(六) エム・ケー・スペンサー述 山本競抄訳
神靈文化	1955	7	12	164	平竹 辰	河図洛書より見たる宗教の意義	
神靈文化	1955	7	12	165	藤井岐彦	狂説の横行をなげく	
神靈文化	1955	7	12	219	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテ(中伝・21)―上古史精伝―	※本文横組み

神靈文化	1955	7	12	表 2・ 表 3		昭和30年度總目次	總目次 自 第一號 至 第十二號
神靈文化	1956	8	1	1	中野文隆	日本神学の現代的課題	
神靈文化	1956	8	1	5	加藤文雄	日蓮聖人の太陽崇拜の意義	
神靈文化	1956	8	1	16	藤井辰道	古代神靈文化（承前）	
神靈文化	1956	8	1	19	藤井美彦	靈話（5）	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	1	227	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテー上 古史精伝一	※本文横組み
神靈文化	1956	8	2	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）神・皇・民、三位 一体の政治を	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	2	25	藤井辰道	伊勢と三輪	
神靈文化	1956	8	2	29	在米・関口野 薔薇	再びゼノアの豫言に就て	
神靈文化	1956	8	2	32	中野文隆	法華經の日本的完成	
神靈文化	1956	8	2	39	藤井辰道	古代神靈文化（承前）	
神靈文化	1956	8	2	43	吾郷哲夫	近時随想	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	2	47	藤井美彦	靈話（6）	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	2	235	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテー上 古史精伝一	※本文横組み
神靈文化	1957	8	2	表 2	藤井辰道	（巻頭言）似て非なるもの	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	3	49	中野文隆	法華經の神道的把握	
神靈文化	1956	8	3	55	吉川てるみ	古神道と黒住教	〈研究ノート〉古神道 と黒住教（上）
神靈文化	1956	8	3	60	釈 景仙	神心光教の話	【靈能者評伝・その 1】神心光教の話 教 祖・山岡神龍師
神靈文化	1956	8	3	63	藤井美彦	靈話（7）	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	3	243	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテー上 古史精伝一	※本文横組み
神靈文化	1956	8	4	表 2	中野文隆	（巻頭言）擱むことと放す こと	※表紙の目次には、このタイトルなし

神靈文化	1956	8	4	65	石川 董	トライアングルズとエイリス・A・ベイレイ夫人	
神靈文化	1956	8	4	71	吉川てるみ	古神道と黒住教（下）	
神靈文化	1956	8	4	77	春木蘇陽	ゼノア予言と神示	
神靈文化	1956	8	4	80	藤井美彦	霊話（8）	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	4	251	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテー上古史精伝一	※本文横組み
神靈文化	1956	8	5	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）日本宗教政治連盟に望むもの	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	5	81	中野文隆	法華信仰の将来について	法華信仰の将来について一観門仏教と普門品の秘義一
神靈文化	1956	8	5	87	関口野薔薇	般若波羅蜜多	
神靈文化	1956	8	5	91	山本 競	霊示と霊談（自動書記）	霊示と霊談一自働書記のノートより一
神靈文化	1956	8	5	95	北里 蘭	日本古代文字の有無	
神靈文化	1956	8	5	98	藤井宏曜	古代神靈文化（承前）一天地と共に一	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	5	103	釈 景仙	〔霊能者評伝・その二〕山本競氏の自働書記 一心霊治療研究会一	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	5	259	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテー上古史精伝一	※本文横組み
神靈文化	1956	8	6	表 2	藤井宏曜	（巻頭言）第四回富士大祭典について	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	6	105	石川 董訳	ティベットの僧房に於ける瞑想	ティベットの僧房に於ける瞑想一リンコート著「驚異のティベット・ヨガ」より
神靈文化	1956	8	6	113	松村保三	【注目すべき研究・2】原子科学の平和利用 一静電研究会一	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	6	114	在米国 関口野薔薇	アインスタインの「調和」の理論	
神靈文化	1956	8	6	116	釈 景仙	街の靈感者（霊能者評伝）	〈霊能者評伝・3〉街の靈感者 一天才少女・藤田小女姫さん一

神靈文化	1956	8	6	118	吾郷清彦	御幣と集合論 ー（上）ー	神道随筆 御幣と集合論
神靈文化	1956	8	6	267	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテー上 古史精伝ー	※本文横組み
神靈文化	1956	8	7	表 2	中野文隆	（巻頭言）神人の道を説く 儒教	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	7	123	関口野薔薇	基督教の起原	
神靈文化	1956	8	7	127	山本 競	自働書記のノートより	自働書記のノートよりー 霊示と霊談（2）ー
神靈文化	1956	8	7	131	釈 景仙	川上靈眼兒論（靈能者評伝）	〈靈能者評伝・4〉川上靈眼兒論ー背後靈の性格、その他ー
神靈文化	1956	8	7	133	吾郷清彦	御幣と集合論 ー（下）ー	神道随筆 御幣と集合論〈承前〉
神靈文化	1956	8	7	137	藤井孝曜	霊話（9）	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	7	275	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテー上 古史精伝ー	※本文横組み
神靈文化	1956	8	8	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）天と地とを結ぶ 正しい神主（古神道的靈能者）の養成に就いて	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	8	139	在米国 関 口野薔薇	神に依りて新生するもの	神に依りて新生するもの（ヨガ行法の予備知識）
神靈文化	1956	8	8	149	田多井四郎 治	日本古代文字有無論	
神靈文化	1956	8	8	152	釈 景仙	靈界の地位とその不確定性	靈界の地位とその不確定性について
神靈文化	1956	8	8	283	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテー上 古史精伝ー	※本文横組み
神靈文化	1956	8	9	表 2	藤井宏曜	新興宗教の実態について	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	9	155	吾郷清彦	神社の在り方と神主養成に 就いて	
神靈文化	1956	8	9	164	藤井宏曜	古代神靈文化（承前）	
神靈文化	1956	8	9	291	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテー上 古史精伝ー	※本文横組み

神靈文化	1956	8	10	表 2	中野文隆	(巻頭言) 日蓮宗の本尊統一について	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	10	167	在米 関口 野薔薇	死海の経巻	
神靈文化	1956	8	10	171	藤井宏曜	古代神靈文化(承前)	
神靈文化	1956	8	10	180	藤井孝耀	霊話—その10—	霊話(10)
神靈文化	1956	8	10	299	吾郷哲夫	ウエツフミのコリヅテー上 古史精伝—	※本文横組み
神靈文化	1956	8	11	表 2・ 表 3		昭和三十年度・総目次	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1956	8	11	183	中野文隆	新しい法華運動のために 法華経信仰への疑念—信仰 の対象は果して何か—曼荼 羅を拜むことの是非—何故 気狂信者が多く輩出するか— 法華信仰今後の導き方— 折伏主義を完全に廃止する こと—神棚と仏壇の存在す る理由—謗法といふことの 真の意義について—	
神靈文化	1957	9	1	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) 宗政両面に亘る 第三次革命への寄与	
神靈文化	1957	9	1	1	中野文隆	日本神道の女性観に就いて	
神靈文化	1957	9	1	7	鈴木晨道	家庭祭祀の心得(一)	
神靈文化	1957	9	1	12	松村保三	〈研究ノート・1〉感情の座 としての幽界	
神靈文化	1957	9	1	16	藤井宏曜	—古代神靈文化(承前)— 宗教の宗源日本	
神靈文化	1957	9	1	19	白象沙門	日蓮宗大石寺派分裂の真相	
神靈文化	1957	9	1	22		受贈誌紹介	
神靈文化	1957	9	1	24		日本神学連盟規約	
神靈文化	1957	9	1	表 3	(N)	編集手帖	
神靈文化	1957	9	2	表 2	藤井宏曜	(巻頭言) 紀元節を超えて	※表紙の目次には、このタイトルなし

神靈文化	1957	9	2	25	吾郷清彦	神蹟顕彰運動の輪廓	神蹟顕彰運動の輪廓 —阿蘇・飛騨・富士の 神蹟について—
神靈文化	1957	9	2	34	鈴木晨道	家庭祭祀の心得（2）	家庭祭祀の心得（二）
神靈文化	1957	9	2	38	在米 石坂 浦次郎	神と成る道	神人と成る道
神靈文化	1957	9	2	40	春木蘇陽	紀元節の復活は正論か	
神靈文化	1957	9	2	44	白象沙門	日蓮正宗偽遺言状始末記	日蓮正宗偽遺言状始 末記（1）
神靈文化	1957	9	3	表 2	中野文隆	（巻頭言）自己浄化を基調 とすべき宗教の本質	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1957	9	3	49	吾郷清彦	神蹟顕彰運動の輪廓	神蹟顕彰運動の輪廓 （前承）—阿蘇・飛騨・ 富士の神蹟顕彰につ いて—
神靈文化	1957	9	3	54	在米 関口 野薔薇	火星に棲む人々	
神靈文化	1957	9	3	58	石川匡祐	竜宮の水火霊珠と大年車	
神靈文化	1957	9	3	62	鈴木晨道	家庭祭祀の心得（3）	家庭祭祀の心得（三）
神靈文化	1957	9	3	66	松村保三	意志の座としての現界	〈研究ノート・2〉意 志の座としての現界
神靈文化	1957	9	3	69	藤井宏曜	東国地上高天原	—古代神靈文化（承 前）— 東国地上高天 原
神靈文化	1957	9	4	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）産土信仰の徹底 と祖霊社の建立について	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1957	9	4	73	西島源太郎	御神鏡の秘密	御神鏡の秘密—現代 の天之岩戸開きは近 づく—
神靈文化	1957	9	4	76	藤井恪三	伊邪那美尊	
神靈文化	1957	9	4	81	鈴木晨道	家庭祭祀の心得（4）	家庭祭祀の心得（四）
神靈文化	1957	9	4	85	松村保三	知性の座としての神界	〈研究ノート・3〉知 性の座としての神界
神靈文化	1957	9	4	93	白象沙門	日蓮正宗偽遺言状始末記 （2）	
神靈文化	1957	9	4	88	藤井宏曜	東国地上高天原	—古代神靈文化（承 前）— 東国地上高天 原（二）

神靈文化	1957	9	5	表 2	藤井宏曜	(巻頭言) 二刀開眼の努力	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1957	9	5	97	吾郷清彦	四面の御神鏡について	四面の御神鏡について(一)
神靈文化	1957	9	5	105	在米 関口 野薔薇	ヨギ・オストーヤ	
神靈文化	1957	9	5	108	鈴木晨道	古事記と神社神道	
神靈文化	1957	9	5	111	春木蘇陽	阿蘇高天原開頭の意義	
神靈文化	1957	9	5	115	田多井四郎 治	統治道と奉仕道	協同研究通信 統治道と奉仕道
神靈文化	1957	9	5	118	藤井宏曜	靈話(11)	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1957	9	6	表 2	中野文隆	(巻頭言) 創刊第百号を迎ふるに当りて	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1957	9	6	121	吾郷清彦	四面の御神鏡について(2)	四面の御神鏡について(二)
神靈文化	1957	9	6	126	藤井宏曜	日本建替え世直し民族運動と第五回富士大祭典の案内	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1957	9	6	128	元木素風	富士の感懐	
神靈文化	1957	9	6	131	上原清二	飛驒神蹟について	
神靈文化	1957	9	6	137	藤井恪三	伊邪那美尊(2)	
神靈文化	1957	9	6	143	日立道根彦	太のりとの解説(上)	世界二十六億五千万人の祈詞 太のりとの解説(上)
神靈文化	1957	9	7	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) 真の救世主は誰か	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1957	9	7	145	吾郷清彦	四面の御神鏡について(3)	四面の御神鏡について(三)
神靈文化	1957	9	7	151	在米 関口 野薔薇	神と共に語る	
神靈文化	1957	9	7	156	鈴木晨道	日本神道界の不思議	
神靈文化	1957	9	7	159	藤井恪三	伊邪那美尊(3)	
神靈文化	1957	9	7	166	白象沙門	板本尊偽作に関する論証	
神靈文化	1957	9	7	163	中野文隆	神心光教追想記	神心光教追想記一山岡神龍師の遺稿を読みて一
神靈文化	1957	9	8	表 2	中野文隆	(巻頭言) 日本神道の根本性格を讀へて	※表紙の目次には、このタイトルなし

神靈文化	1957	9	8	169	吾郷清彦	四面の御神鏡について（４）	四面の御神鏡について（四）
神靈文化	1957	9	8	175	石川匡祐	シヤスタ山の神異	
神靈文化	1957	9	8	181	鈴木晨道	心霊問題と古神道	
神靈文化	1957	9	8	184	中野文隆	神心光教追想記（承前）	神心光教追想記（承前）—山岡神龍師の遺稿を読みて—
神靈文化	1957	9	8	189	日立道根彦	太のりとの解説（下）	世界二十六億五千万人の祈詞 太のりとの解説（下）
神靈文化	1957	9	9	表 2	藤井宏曜	（巻頭言）道統を護持せよ	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1957	9	9	193	吾郷清彦	四面の御神鏡について（５）	四面の御神鏡について（五）
神靈文化	1957	9	9	198	日立道根彦	天孫降臨の聖地について	天孫降臨の聖地について—始めて科学的に暴かれた霧島・三田井両高千穂説の大盲点—
神靈文化	1957	9	9	206	在米 関口 野薔薇	虹の都と虹の民	
神靈文化	1957	9	9	208	郷田兼常	幽体離脱の体験	
神靈文化	1957	9	9	211	鈴木晨道	心霊三十七年	
神靈文化	1957	9	9	214	高木大幹	神霊研究家の任務	神霊研究家の任務—岡本天明氏と田原朝子女史について—
神靈文化	1957	9	10	表 2	在米 関口 野薔薇	（巻頭言）映画「川上ノ梟帥」に付いて	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1957	9	10	217	関口野薔薇	—特集—（映画）川上の梟帥	映画 川上の梟帥
神靈文化	1957	9	10	239	吾郷清彦	三大神勅と天ノ岩戸開き（上）	三大神勅と天ノ岩戸開き（上）—同床共殿の御儀の復活を要請する—
神靈文化	1957	9	10	238	加藤玄智	過ちは繰り返しません	過ちは繰り返しません
神靈文化	1957	9	10	247	中野文隆	伊勢の感懐	
神靈文化	1957	9	11	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）吾等高く国歌 “君が代、を歌わん	※表紙の目次には、このタイトルなし

神靈文化	1957	9	11	249	吾郷清彦	三大神勅と天ノ岩戸開き (中)	三大神勅と天ノ岩戸開き(中)一同床共殿の御儀の復活を要請するー
神靈文化	1957	9	11	263	鈴木晨道	祭らなかつた神	
神靈文化	1957	9	11	257	日立道根彦	竹内文献と飛弾〔飛驒〕神蹟の検討	
神靈文化	1957	9	11	266	内美吉雄	飛弾〔飛驒〕の位山	
神靈文化	1957	9	11	270	田多井四郎治	日本は神国、日本民族は神族なる所以の解説	
神靈文化	1957	9	12	表2・表3		総目次 昭和三十二年度	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1957	9	12	273	吾郷清彦	三大神勅と天ノ岩戸開き (下)	三大神勅と天ノ岩戸開き(下)一同床共殿の御儀の復活を要請するー
神靈文化	1957	9	12	280	在米 関口野薔薇	ゾロアスター教と基督教	
神靈文化	1957	9	12	284	日立道根彦	竹内文献と飛弾〔飛驒〕神蹟の検討	
神靈文化	1957	9	12	290	心霊治療研究会	宇宙旅行について	霊界通信 宇宙旅行について
神靈文化	1957	9	12	288	中野文隆	日蓮聖人と気学方位	
神靈文化	1957	9	12	292	西島源太郎	霊とは現実のことである	
神靈文化	1957	9	12	294	鈴木晨道	古神道と神号について	
神靈文化	1958	10	1	表2	藤井宏曜	(巻頭言) 幽の神道と修法	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1958	10	1	1	田多井四郎治	三種の神器に就いて	
神靈文化	1958	10	1	5	大谷司完	神への信仰と倫理	神への信仰と倫理ー靈感の筆録「天使の声」よりー
神靈文化	1958	10	1	10	関口野薔薇	地球は生命現象の中心に非ず	
神靈文化	1958	10	1	14	大乘院晨道	天狗と天狐	

神靈文化	1958	10	1	17	真木原 照 明	太気学の真理性について	
神靈文化	1958	10	1	20	西島源太郎	日本脳炎の病源体霊を解剖 する	
神靈文化	1958	10	2	表 2	中野	(巻頭言) まづ始めに学ぶ べきもの	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1958	10	2	25	中野文隆	仏教の悟りと神道の悟り	
神靈文化	1958	10	2	34	吾郷清彦	誇るべき日本の核心的認識	
神靈文化	1958	10	2	36	藤井宏曜	神学随想	
神靈文化	1958	10	2	45	西島源太郎	日本脳炎の病源体霊を解剖 する	
神靈文化	1958	10	3	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) 人工衛星かスピ リチュアリズムか	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1958	10	3	49	在米 関口 野薔薇	宗教と科学の接触	科学と宗教の接触(パ ラサイコロジーの理 論)
神靈文化	1958	10	3	54	田多井四郎 治	日本最古の憲法について	日本最古の憲法につ いて—アイウエオ五 十一音の意義—
神靈文化	1958	10	3	59	中野文隆	「よもつくに」考	「よもつくに考」
神靈文化	1958	10	3	63	大乘院晨道	天狐と稲荷	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1958	10	3	66	春木蘇陽	高天原開頭の意義	
神靈文化	1958	10	3	69	日立道根彦	宇宙生命進化論	
神靈文化	1958	10	4	表 2	藤井宏曜	(巻頭言) 恐ろしい日本の 教育	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1958	10	4	73	西島源太郎	風邪よりも治りの早い結核	風邪より治りの早い 結核
神靈文化	1958	10	4	82	福村安人	太陽を仰いで	
神靈文化	1958	10	4	85	松村保三	左か右か—交叉の原理—	
神靈文化	1958	10	4	90	中野文隆	「よもつくに」考(承前)	「よもつくに考」—承 前—
神靈文化	1958	10	4	93	大乘院晨道	狐使いと飯綱	
神靈文化	1958	10	4	96	八木勝次	天御中主神の宇宙創造	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1958	10	5	表 2	(N)	(巻頭言) 宗教の正邪と真 偽を区別せよ	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1958	10	5	97	西島源太郎	風邪よりも治りの早い結核	風邪より治りの早い

							結核（承前）
神靈文化	1958	10	5	103	在米 関 口野薔薇	聖シヤンカラチヤリヤの米 国巡錫	
神靈文化	1958	10	5	107	三浦芳聖	神風串呂	
神靈文化	1958	10	5	111	大乘院晨道	飯縄の法と戸隠の神	
神靈文化	1958	10	5	114	松村保三	金光教祖と六白金星	
神靈文化	1958	10	5	116	日立道根彦	神靈文化の研究室（1）	
神靈文化	1958	10	6	表 2	吾郷哲夫	（巻頭言）道徳教育の根本 指導精神について	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1958	10	6	121	西島源太郎	風邪よりも治りの早い結核	風邪より治りの早い 結核（承前）
神靈文化	1958	10	6	129	大乘院晨道	信濃神と伊勢神	
神靈文化	1958	10	6	138	三浦芳聖	神風串呂（承前）	創価学会々長戸田城 聖氏を神風串呂を以 て培象す
神靈文化	1958	10	6	132	丸山天靈	靈魂と医学	
神靈文化	1958	10	6	141	日立道根彦	神靈文化の研究室（2）	
神靈文化	1958	10	7	表 2	藤井宏曜	（巻頭言）組織の力を恋い 求む	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1958	10	7	145	石川匡祐	精神集中と通力	
神靈文化	1958	10	7	152	丸山天靈	靈媒・靈縛・禁厭	
神靈文化	1958	10	7	159	大乘院晨道	神道と戸隠の神	
神靈文化	1958	10	7	162	日立道根彦	神靈文化の研究室（3）	
神靈文化	1958	10	8	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）新神靈文化を表 示する象形神字（カタカナ） の採用について	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1958	10	8	149	西島源太郎	阿蘇山の爆発と邪馬台国考	
神靈文化	1958	10	8	159	在米 関口 野薔薇	ヨハネ伝・仏教	
神靈文化	1958	10	8	162	在米 河田 新一	「神靈文化」読後感	
神靈文化	1958	10	8	166		神の使命（書評）	〈書評〉神の使命—神 中心の調和運動— 在米 嵩原安綿著
神靈文化	1958	10	8	168	日立道根彦	神靈文化の研究室（4）	
神靈文化	1958	10	9	表 2	中野文隆	（巻頭言）神道に於ける宗 教としての本質	※表紙の目次には、こ のタイトルなし

神靈文化	1958	10	9	173	在米 関口 野薔薇	世界的宗教としてのイスラ ム教	
神靈文化	1958	10	9	176	高木大幹	大戦予言とその救い	
神靈文化	1958	10	9	182	丸山天霊	癌の生態	
神靈文化	1958	10	9	187	松村保三	「左と右」後日譚	
神靈文化	1958	10	9	193	日立道根彦	神靈文化の研究室（5）	
神靈文化	1958	10	10	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）神道世界観に基 く民族意識の昂揚について	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1958	10	10	217	門脇 清	古神道の易学に就いて	
神靈文化	1958	10	10	226	関口野薔薇	迷いの霊と神霊治療	
神靈文化	1958	10	10	230	春木蘇陽	戦後の「邪馬台国」考	
神靈文化	1958	10	10	238	日立道根彦	神靈文化の研究室（6）	
神靈文化	1958	10	10	235		世界政教再建富岳神業第六 回大神業富岳祭典執行	世界政教再建富岳神 業 第六回神業富岳 祭典の執行
神靈文化	1958	10	11	表 2	藤井宏曜	神社を守れ	（巻頭言）神社を守れ
神靈文化	1958	10	11	241	門脇 清	日本文化の根源	日本文化の根源—タ ウトの日本文化観に ついて—
神靈文化	1958	10	11	248	滝川宗勝	現代に於ける古神道家の謬 見	
神靈文化	1958	10	11	257	在米 関口 野薔薇	伯国の霊能者ミラベリ	
神靈文化	1958	10	11	261	日立道根彦	神靈文化の研究室（7）	
神靈文化	1958	10	12	表 2	中野文隆	（巻頭言）身についた最高 の教養としての神道	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1958	10	12	265	門脇 清	「すわる」という事	「すわる」という事— 正座の文化的意義—
神靈文化	1958	10	12	270	丸山天霊	狸霊の悪戯	
神靈文化	1958	10	12	274		石坂先生歓迎座談会の記	石坂浦次郎先生来朝 歓迎座談会の記
神靈文化	1958	10	12	280	日立道根彦	神靈文化の研究室（8）	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1958	10	12	285		—出版図書案内・総目次—	
神靈文化	1959	11	1	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）皇太子殿下の御 婚約を慶祝する	※表紙の目次には、こ のタイトルなし

神靈文化	1959	11	1	1	真木原 照 明	敬神と崇祖の大道	
神靈文化	1959	11	1	9	滝川宗勝	私の体験から見た仏教	
神靈文化	1959	11	1	14	在米 関口 野薔薇	新基督教神学の出版に就て	「新基督教神学」の出版に就て
神靈文化	1959	11	1	16	藤井宏曜	回顧と希望	
神靈文化	1959	11	1	19	中野義超	神道的世界像	神道的世界像一年頭所感—
神靈文化	1959	11	1	22	日立道根彦	神靈文化の研究室（9）	
神靈文化	1959	11	2	表 2	藤井宏曜	（巻頭言）日本の曲れる政治	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1959	11	2	25	門脇 清	西洋と東洋と日本の文化	西洋と東洋と日本の文化について—最近の新聞報道から—
神靈文化	1959	11	2	30	滝川宗勝	基督教の邪教的体験	
神靈文化	1959	11	2	35	石坂浦次郎	神仏を分析する	
神靈文化	1959	11	2	40	山本英輔	「原子論に基づく古神道解説」読後感	
神靈文化	1959	11	2	43	丸山天霊	祈願の拘束力	
神靈文化	1959	11	2	48	中野義超	信仰と靈障	信仰と靈障—特に法華信仰の場合—
神靈文化	1959	11	2	54	日立道根彦	神靈文化の研究室（10）	
神靈文化	1959	11	3	表 2	中野義超	（巻頭言）宇宙時代と新しい宗教の出現について	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1959	11	3	57	アルバート・ E・ターナー	転生は聖書に記されているか	転生は聖書に記されているか？
神靈文化	1959	11	3	65	石坂浦次郎	日本とアメリカとの比較論（1）	
神靈文化	1959	11	3	73	西島源太郎	伊勢の怪	
神靈文化	1959	11	3	82	日野 誠	熟した柿は落ちる	〈スブド随筆〉熟した柿は落ちる
神靈文化	1959	11	3	86	日立道根彦	神靈文化の研究室（11）	
神靈文化	1959	11	4	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）皇太子妃と正田家に望む	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1959	11	4	89	石川匡祐	宇宙世紀の宗教	

神靈文化	1959	11	4	97	アルバート・E・ターナー (十菱 麟・訳)	転生は聖書に記されているか	転生は聖書に記されているか?
神靈文化	1959	11	4	103	吾郷清彦	ウエツフミ要録(1)	ウエツフミ要録(一)
神靈文化	1959	11	4	111	石坂浦次郎	日本とアメリカとの比較論(2)	
神靈文化	1959	11	4	118	日立道根彦	神靈文化の研究室(12)	
神靈文化	1959	11	5	表2	藤井宏曜	(巻頭言) 皇国の祭祀を護持せよ	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1959	11	5	121	在米 関口 野薔薇	イエス・キリストの教	
神靈文化	1959	11	5	126	堀田建城別	宇宙時代の宗教はどうなる	宇宙時代の宗教はどうなる?
神靈文化	1959	11	5	131	中野義超	パ・スプーの出現	パ・スプーの出現—魂をゆすぶる力—
神靈文化	1959	11	5	143	吾郷清彦	ウエツフミ要録(2)	ウエツフミ要録(二)
神靈文化	1959	11	5	135	石坂浦次郎	日本とアメリカとの比較論(3)	
神靈文化	1959	11	5	149	日立道根彦	神靈文化の研究室(13)	
神靈文化	1959	11	6	表2	中野義超	(巻頭言) 宇宙宗教に於ける一つの問題点	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1959	11	6	153	堀田建城別	太陽系主宰神の確認	太陽系主宰神の確認—全世界の空飛ぶ円盤研究者に与う—
神靈文化	1959	11	6	158	在米 関口 野薔薇	言葉の難解から印度哲学も難解	
神靈文化	1959	11	6	162	石坂浦次郎	日本とアメリカとの比較論(4)	
神靈文化	1959	11	6	169	藤井宏曜	神靈文化と東日本(1)	
神靈文化	1959	11	6	178	真木原 照明	通力者と真実の宗教者	
神靈文化	1959	11	6	174	吾郷清彦	ウエツフミ要録(3)	ウエツフミ要録(三)
神靈文化	1959	11	6	180	日立道根彦	神靈文化の研究室(14)	
神靈文化	1959	11	7	表2	吾郷清彦	(巻頭言) 新宮殿の造営と皇居の移転について	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1959	11	7	185	錦町方庵	“宇宙の叡智、について	“宇宙の叡智、について—アダムスキの

							思想と世界観一
神靈文化	1959	11	7	188	島田為次郎	死の直前、日本を占う	死の直前 日本を占う
神靈文化	1959	11	7	191	石坂浦次郎	日本とアメリカとの比較論 (5)	
神靈文化	1959	11	7	197	森本梅雄	心霊医学に対する考え方について	心霊医学に対する考え方について(1)
神靈文化	1959	11	7	201	吾郷清彦	ウエツフミ要録(4)	ウエツフミ要録(四)
神靈文化	1959	11	7	207	藤井宏曜	神靈文化と東日本(2)	
神靈文化	1959	11	7	213	日立道根彦	神靈文化の研究室(15)	
神靈文化	1959	11	8	表 2	藤井宏曜	(巻頭言) 神国日本を開頭せよ	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1959	11	8	217	岡 玄丈	聖者の最後が象徴するもの	聖者の最後が象徴するもの—思惟の錯覚について—
神靈文化	1959	11	8	221		書評 宇宙問題研究資料	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1959	11	8	222	石坂浦次郎	日本とアメリカとの比較論 (6)	
神靈文化	1959	11	8	236	森本梅雄	心霊医学に対する考え方について	心霊医学に対する考え方について(2)
神靈文化	1959	11	8	228	吾郷清彦	ウエツフミ要録(5)	ウエツフミ要録(五)
神靈文化	1959	11	8	239	藤井宏曜	神靈文化と東日本(3)	
神靈文化	1959	11	8	245	日立道根彦	神靈文化の研究室(16)	
神靈文化	1959	11	9	表 2	中野義超	(巻頭言) 伊勢の「道」と出雲の「教」	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1959	11	9	249	在米 関口 野薔薇	米国の霊能者アダムス女史	
神靈文化	1959	11	9	251	藤井宏曜	神靈文化と東日本(4)	
神靈文化	1959	11	9	256	森本梅雄	心霊医学に対する考え方について	心霊医学に対する考え方について(3)
神靈文化	1959	11	9	258	石坂浦次郎	日本とアメリカとの比較論 (7)	
神靈文化	1959	11	9	267	吾郷清彦	ウエツフミ要録(6)	ウエツフミ要録(六)
神靈文化	1959	11	9	274	中野裕道	お国帰りの記	お国帰りの記—出雲大社教々師養成講習会に参加して—

神靈文化	1959	11	9	278	日立道根彦	神靈文化の研究室（17）	
神靈文化	1959	11	10	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）福祉国家と神魂 民族への努力	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1959	11	10	281	藤井宏曜	大宇宙神宮の御造宮	
神靈文化	1959	11	10	285	小隅 黎	四次元ということ	
神靈文化	1959	11	10	293	西島源太郎	土星の金環と日本の運命	土星の金環と日本の 運命（上）
神靈文化	1959	11	10	298	田中治吾平	原始基督教神学を読む	「原始基督教神学」を 読む 【書評】
神靈文化	1959	11	10	300	森本梅雄	心霊医学に対する考え方 について	心霊医学に対する考 え方について（4）
神靈文化	1959	11	10	302	吾郷清彦	ウエツフミ要録（7）	ウエツフミ要録（七）
神靈文化	1959	11	10	308	中野裕道	幽り世の大神	幽り世の大神—だい こくさま物語—
神靈文化	1959	11	10	310	日立道根彦	神靈文化の研究室（18）	
神靈文化	1959	11	11	表 2	藤井宏曜	（巻頭言）台風禍と祭祀	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1959	11	11	313	在米 関口 野薔薇	聖師クート・フーミと高弟 ドール・クール	
神靈文化	1959	11	11	317	石川匡祐	エソテリック・ヒーリング に就て	エソテック・ヒーリン グに就いて（秘伝家の 治療方法）
神靈文化	1959	11	11	323	西島源太郎	土星の金環と日本の運命	土星の金環と日本の 運命（下）
神靈文化	1959	11	11	332	森本梅雄	心霊医学に対する考え方 について	心霊医学に対する考 え方について（5）
神靈文化	1959	11	11	327	吾郷清彦	ウエツフミ要録（8）	ウエツフミ要録（八）
神靈文化	1959	11	11	336	田口勝世	太陽崇拜とキリスト教	
神靈文化	1959	11	11	338	梶野勇次郎	万教同根（神政復古）の原理	万教同根（神政復古） の原理〈この一文を真 実に道を求める人々 に捧ぐ〉
神靈文化	1959	11	11	341	日立道根彦	神靈文化の研究室（19）	
神靈文化	1959	11	12	表 2	中野義超	（巻頭言）戦前派の神道と 戦後派の仏教	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1959	11	12	345	中野裕道	平田篤胤の創世観より	平田篤胤の創世観よ り—太陽・月の世界、 その構造—

神靈文化	1959	11	12	352	田中治吾平	大祓詞と信仰生活	大祓詞と信仰生活— 中臣祓としての性格 を検討する—
神靈文化	1959	11	12	354	在米 関口 野薔薇	仏教者の説く疾病治療の 実際	仏教者の説ける疾病 治療の実際
神靈文化	1959	11	12	358	藤井宏曜	台風禍と原子八幡	
神靈文化	1959	11	12	364	吾郷清彦	ウエツフミ要録(9)	ウエツフミ要録(九)
神靈文化	1959	11	12	372	日立道根彦	神靈文化の研究室(20)	
神靈文化	1959	11	12	375	大黒洞主人	信仰の障害—あぶない信仰 について—	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1959	11	12	376		—昭和三十四年度総目次—	総目次 昭和三十四 年度
神靈文化	1960	12	1	表 2	藤井宏曜	(巻頭言)伊勢皇太神宮の 富士御遷御の神託	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1960	12	1	1	関口野薔薇	聖者ヨガナンダの自叙伝を 賞揚す	「聖者ヨガナンダの 自叙伝」を賞揚す
神靈文化	1960	12	1	5	中野義超	催眠霊能者 エドガー・ケイ シー	催眠霊能者エドガー・ ケイシー —アメリ カの生んだ「奇蹟の 人」—
神靈文化	1960	12	1	9	石坂浦次郎	日本とアメリカとの比較論 (10)	
神靈文化	1960	12	1	15	吾郷清彦	ウエツフミ要録(10)	ウエツフミ要録(十)
神靈文化	1960	12	1	22	川田新一	MU大陸について —協同 研究通信—	
神靈文化	1960	12	1	27	日立道根彦	神靈文化の研究室(21)	
神靈文化	1960	12	2	表 2	吾郷清彦	(巻頭言)神の栄光をかり 得る道	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1960	12	2	33	田中信成	原始基督教神学を敬読して	「原始基督教神学」を 敬読して
神靈文化	1960	12	2	39	在米 関口 野薔薇	昭和三十五年度の予言	昭和三十五年度の預 言
神靈文化	1960	12	2	42	大乘院晨道	曲解ならぬ大祓詞を	
神靈文化	1960	12	2	44	石坂浦次郎	日本とアメリカとの比較論 (11)	
神靈文化	1960	12	2	53	吾郷清彦	ウエツフミ要録(11)	
神靈文化	1960	12	2	62	日立道根彦	神靈文化の研究室(22)	
神靈文化	1960	12	3	表	N	(巻頭言)宗教の盛衰と国	※表紙の目次には、こ

				2		連の消長との関連	のタイトルなし
神霊文化	1960	12	3	65	在米 川田 新一	MU大陸の秘聞—神代の巻 と大ピラミッド—	
神霊文化	1960	12	3	73	石坂浦次郎	日本とアメリカとの比較論 (12)	
神霊文化	1960	12	3	78	田中治吾平	神道と神社の関連	
神霊文化	1960	12	3	82	古屋政雄	大祓の祝詞について(自働 書記)	大祓の祝詞に就いて —自働書記通信によ る—
神霊文化	1960	12	3	87	伊東 一	万有の本質	
神霊文化	1960	12	3	88	吾郷清彦	ウエツフミ要録(12)	
神霊文化	1960	12	3	80	N	小島大玄師—霊能者評伝—	〈霊能者評伝〉小島大 玄師—大元密教本部 —
神霊文化	1960	12	3	93	日立道根彦	神霊文化の研究室(23)	
神霊文化	1960	12	4	表 2	藤井宏曜	(巻頭言) 伝統宗教的倫理 国家へ	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神霊文化	1960	12	4	97	トービス・星 都	宝瓶宮時代について	
神霊文化	1960	12	4	100	石坂浦次郎	日本とアメリカとの比較論 (13)	
神霊文化	1960	12	4	105	在米 川田 新一	陛下の御英断	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神霊文化	1960	12	4	106	中野義超	日蓮聖人と気学方位	日蓮聖人と気学方位 —承前—
神霊文化	1960	12	4	110	真木原 照 明	皇孫御誕生と日本の国運	
神霊文化	1960	12	4	112		言字数統合本部(紹介)	〈注目すべき教界の 動き〉 現法に解脱す るもの続出 仮りの 名は言字数統合本部
神霊文化	1960	12	4	114		生のままの離脱について	
神霊文化	1960	12	4	116	吾郷清彦	ウエツフミ要録(13)	
神霊文化	1960	12	4	124	田中信成	霊夢とベルグソンの話	
神霊文化	1960	12	4	126	日立道根彦	神霊文化の研究室(24)	
神霊文化	1960	12	5	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) 伊勢神宮の国有 化問題について	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神霊文化	1960	12	5	129	中野裕道	女性の本質	

神靈文化	1960	12	5	133	石坂浦次郎	日本とアメリカとの比較論 (14)	
神靈文化	1960	12	5	138	関口野薔薇	医師ブリンクレーの治療術	
神靈文化	1960	12	5	142	田中信成	霊夢と幽霊の宮廷秘話	
神靈文化	1960	12	5	145	在米・川田新一	RAMUの後継者	協同研究通信 RAMUの後継者
神靈文化	1960	12	5	146		香取神宮の御神宝を発見	〈宝・鏡・異・変〉 香取神宮の御神宝を発見 —清水市で中村鉄青氏が所蔵—
神靈文化	1960	12	5	148	吾郷清彦	ウエツフミ要録(14)	
神靈文化	1960	12	5	157	日立道根彦	神靈文化の研究室(25)	
神靈文化	1960	12	6	表2	(N)	(巻頭言) 宗教倫理の貧困について	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1960	12	6	161	在米 関口野薔薇	マヤ人の宗教的秘儀	
神靈文化	1960	12	6	165	石坂浦次郎	易は迷信か(上)	
神靈文化	1960	12	6	173	錦町方庵	配色の神秘	
神靈文化	1960	12	6	176	田中信成	心霊雑想(1)	心霊雑想(一)
神靈文化	1960	12	6	178	丘 大亨	反対人間〈奪功德者〉	反対人間 奪功德者
神靈文化	1960	12	6	181	吾郷清彦	ウエツフミ要録(15)	
神靈文化	1960	12	6	190	日立道根彦	神靈文化の研究室(26)	
神靈文化	1960	12	7	表2	藤井宏曜	(巻頭言) 安保改定問題	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1960	12	7	193	藤井宏曜	日本民族会議結成の提唱	
神靈文化	1960	12	7	197	石坂浦次郎	易は迷信か(下)	
神靈文化	1960	12	7	207	西島源太郎	伊勢湾台風は人災か	伊勢湾台風は人災
神靈文化	1960	12	7	213	田中信成	心霊雑想(2)	心霊雑想(二)
神靈文化	1960	12	7	216	吾郷清彦	ウエツフミ要録(16)	
神靈文化	1960	12	7	222	日立道根彦	神靈文化の研究室(27)	
神靈文化	1960	12	8	表2	吾郷清彦	(巻頭言) 新安保条約締結と米国大統領の来訪拒否について	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1960	12	8	225	田中治吾平	鎮魂の祭神	
神靈文化	1960	12	8	229	石坂浦次郎	三一哲学と原子神道(上)	
神靈文化	1960	12	8	235	田中信成	心霊雑想(3)	心霊雑想(三)
神靈文化	1960	12	8	244	倉田陽州	児童画を診断する	児童画を診断する—

							非行治療の実例—
神靈文化	1960	12	8	249	志田行賢	法華經の神秘を解く（1）	法華經の神秘を解く （一）—「妙法蓮華經」 とは—
神靈文化	1960	12	8	240	吾郷清彦	ウエツフミ要録（17）	
神靈文化	1960	12	8	228	田原 澄	正神と邪神との見分け方	
神靈文化	1960	12	8	255	日立道根彦	神靈文化の研究室（28）	
神靈文化	1960	12	9	表 2	中野裕道	（巻頭言）民俗学から日本 神学への道について	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1960	12	9	257	在米 関口 野薔薇	トマス伝福音書の出版	
神靈文化	1960	12	9	262	石坂浦次郎	三一哲学と原子神道（中）	
神靈文化	1960	12	9	267	中野義超	今木泉竜師の追憶	今木泉竜師の追憶— 心霊体験の門出—
神靈文化	1960	12	9	273	田中信成	心霊雑想（4）	心霊雑想（四）
神靈文化	1960	12	9	279	吾郷清彦	ウエツフミ要録（18）	
神靈文化	1960	12	9	284	志田行賢	法華經の神秘を解く（2）	法華經の神秘を解く （二）—本迹二門の構 造—
神靈文化	1960	12	9	286	日立道根彦	神靈文化の研究室（29）	
神靈文化	1960	12	10	表 2	藤井宏曜	（巻頭言）民族文化の伝統 に還れ	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1960	12	10	289	中野義超	密教の本質と将来	密教の本質と将来— 新しい時代の要請に 応へて—
神靈文化	1960	12	10	293	石坂浦次郎	三一哲学と原子神道（下）	
神靈文化	1960	12	10	303	関口野薔薇	人はパンのみでは生きられ ない	人はパンのみでは生 きられない(聖書の密 教的解説)
神靈文化	1960	12	10	311	吾郷清彦	ウエツフミ要録（19）	
神靈文化	1960	12	10	317	元木素風	神道は宗教化すべきか	
神靈文化	1960	12	10	307	志田行賢	法華經の神秘を解く（3）	法華經の神秘を解く （三）—偉大なる個 性、宝塔—
神靈文化	1960	12	10	318	日立道根彦	神靈文化の研究室（30）	
神靈文化	1960	12	11	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）政治に神の御声 （摂理）を	※表紙の目次には、こ のタイトルなし

神靈文化	1960	12	11	321	在米 関口 野薔薇	哲学と宗教	
神靈文化	1960	12	11	326	丘 大亨	浅間神社と富士信仰	
神靈文化	1960	12	11	334	田中信成	心霊雑想(5)	
神靈文化	1960	12	11	338	志田行賢	法華経の神秘を解く(4)	法華経の神秘を解く (四)一偉大なる個性、 宝塔(2)一
神靈文化	1960	12	11	343	吾郷清彦	ウエツフミ要録(20)	
神靈文化	1960	12	11	350	石川匡祐	S R F 日本センター近況	
神靈文化	1960	12	11	351	日立道根彦	神霊文化の研究室(31)	
神霊文化	1960	12	12	表 2	中野義超	(巻頭言)人生の目的に対する確認	※表紙の目次には、この タイトルなし
神霊文化	1960	12	12	353	石坂浦次郎	自由児童画と神霊関係と神道	
神霊文化	1960	12	12	358	田中治吾平	伊勢神宮のあり方	
神霊文化	1960	12	12	360	大黒洞	スブド慢筆	スブド慢筆一狭き宗教への門一
神霊文化	1960	12	12	363	田中信成	心霊雑想(6)	
神霊文化	1960	12	12	370	吾郷清彦	ウエツフミ要録(21)	
神霊文化	1960	12	12	377	志田行賢	法華経の神秘を解く(5)	法華経の神秘を解く (五)一竜女の成仏一
神霊文化	1960	12	12	381	日立道根彦	神霊文化の研究室(32)	
神霊文化	1961	13	1	表 2	吾郷清彦	(巻頭言)三種の神器の所属について	※表紙の目次には、この タイトルなし
神霊文化	1961	13	1	1	在米・関口野 薔薇	ヨガの科学的解脱	
神霊文化	1961	13	1	5	大乘院長道	密教としての神道	
神霊文化	1961	13	1	9	トービス・星 都	黒魔術に魅入られた男	本文には副題として 「一ある外国人の鑑定 実例一」あり。
神霊文化	1961	13	1	13	田中信成	心霊雑想(7)	
神霊文化	1961	13	1	17	吾郷清彦	ウエツフミ要録(22)	
神霊文化	1961	13	1	25	大黒洞主人	四魂論議	目次では「海底の神国 と霊光」と「四魂論議」 が逆になっている。
神霊文化	1961	13	1	26	編集部	海底の神国と霊光<霊能者 評伝>	海底の神国と霊光 天象を自在に操る霊 格者一教へ主は深海

							の大老魚一
神靈文化	1961	13	1	29	日立道根彦	神靈文化の研究室（23）	本文では（32）。
神靈文化	1961	13	2	表 2	N	（巻頭言）霊峰富士に題す	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1961	13	2	33	関口野薔薇	占星学より見たる米国1961年度の運勢	本文では「在米・関口野薔薇」
神靈文化	1961	13	2	38	中野義超	宗教・天才・狂人	
神靈文化	1961	13	2	43	田中信成	心霊雑想（8）	
神靈文化	1961	13	2	47	石坂浦次郎	御灯明と榊＜神心霊科学の問題＞	
神靈文化	1961	13	2	48	吾郷清彦	ウエツフミ要録（23）	
神靈文化	1961	13	2	57	編集部	雨乞ひの祈りに成功＜霊能者評伝＞	雨乞ひの祈りに成功 気象台の予報を一蹴 —宿田鎮嗣氏のプロフィール—
神靈文化	1961	13	2	58	日立道根彦	神靈文化の研究室（34）	
神靈文化	1961	13	2	61	日本神学連盟	出版図書案内	
神靈文化	1961	13	3	表 2	F・K生	（巻頭言）若い世代と神道の将来について	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1961	13	3	65	山蔭基央	国連と世界＜神道とその任務＞	
神靈文化	1961	13	3	69	トービス・星都	過ぎにし6／10について	
神靈文化	1961	13	3	74	上野玉晴	統一霊験記	統一心霊記（1）
神靈文化	1961	13	3	77	加茂飛鳥	「空飛ぶ円盤」とスピリットについて	
神靈文化	1961	13	3	78	関口野薔薇	在米同胞の生活は牛馬も同様だった	在米国 関口野薔薇
神靈文化	1961	13	3	82	中野義超	霊能と人格	
神靈文化	1961	13	3	87	田中信成	心霊雑想（8）	
神靈文化	1961	13	3	91	吾郷清彦	ウエツフミ要録（24）	
神靈文化	1961	13	4	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）激突する左右両陣営の抗争について	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1961	13	4	97	門田武雄	審神の一つの基準	審神の一つの基準—ミロク時代に関連して—

神靈文化	1961	13	4	102	田中治吾平	穢と罪の異同	
神靈文化	1961	13	4	104	上野玉晴	統一靈験記（2）	
神靈文化	1961	13	4	107	田中信成	儒教の生神さまと蘭亭硯	儒教の生神さまと蘭亭硯＝可憐な小狸の放生にはじまるくさぐさの佳話＝
神靈文化	1961	13	4	115	高梨純一	空飛ぶ円盤と心靈問題	
神靈文化	1961	13	4	123	加茂飛鳥	竜神について＜靈界通信＞	
神靈文化	1961	13	4	124	吾郷清彦	ウエツフミ要録（25）	
神靈文化	1961	13	4	131	日立道根彦	神靈文化の研究室（35）	
神靈文化	1961	13	5	表 2	藤井宏曜	（巻頭言）皇室の尊厳を犯す者を処罰する法律を制定せよ	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1961	13	5	129	関口野薔薇	ありし日のマハトマ・ガンデー	在米 関口野薔薇
神靈文化	1961	13	5	134	大倉正光	茹玉子から真珠玉が出現＜靈能者評伝＞	茹玉子から真珠玉が出現 心靈物理現象を起す靈媒―普妙寿会の影山妙生師―
神靈文化	1961	13	5	136		青い目の神道観（エルベール博士講話）	
神靈文化	1961	13	5	140	上野玉晴	統一靈験記（3）	
神靈文化	1961	13	5	143	田中信成	心靈雜想（9）	心靈雜想（9）―石原莞爾の心靈素描―
神靈文化	1961	13	5	148	村田正夫	亡靈に憑かれて二十八年	
神靈文化	1961	13	5	149	中野義超	「靈位差」考	
神靈文化	1961	13	5	153	吾郷清彦	ウエツフミ要録（26）	
神靈文化	1961	13	6	表 2	N	（巻頭言）民族の伝統文化を破壊する国語教育の誤見	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1961	13	6	165	石坂浦次郎	転換期に立つ日本	
神靈文化	1961	13	6	170	田中治吾平	宗教神道と神社神道	
神靈文化	1961	13	6	172	上野玉晴	精神統一靈験記（4）	
神靈文化	1961	13	6	174	山蔭基央	靈能者への訴願	
神靈文化	1961	13	6	179	三谷真種	全学連学生謝罪の姿を見る	在米 三谷真種
神靈文化	1961	13	6	180	中野義超	読経の功德は果してあるか	
神靈文化	1961	13	6	186	編集部	真木原照明氏＜靈能者評伝＞	気の神秘に基づく生活光明化 総合研究による開運の秘訣―

							真木原照明氏の実績 紹介一
神靈文化	1961	13	6	189	吾郷清彦	ウエツフミ要録(27)	
神靈文化	1961	13	6	194	日立道根彦	神靈文化の研究室(36)	
神靈文化	1961	13	7	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) 韓国革命と吾が 国の自衛隊について	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1961	13	7	197	在米・関口野 薔薇	バベルの塔	
神靈文化	1961	13	7	201	戸波弁次	神社神道は宗教か	
神靈文化	1961	13	7	208	上野玉晴	霊能者の背後神霊の類型と 特徴	霊能者の背後神の類 型とその特徴
神靈文化	1961	13	7	213	田中信成	心霊雑想(10)	心霊雑想(10)一石 原莞爾の心霊素描一
神靈文化	1961	13	7	217	編集部	念写実験の吟味<新刊紹介 >	
神靈文化	1961	13	7	218	吾郷清彦	ウエツフミ要録(28)	
神靈文化	1961	13	7	225	日立道根彦	神靈文化の研究室(37)	
神靈文化	1961	13	8	表 2	藤井宏曜	(巻頭言) われ必ずしも是 ならず、かれ必ずしも非な らず、まことの「ミコト」は 争うことがないはずだ	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1961	13	8	229	中野裕道	キリスト教の性格分析	キリスト教の性格分 析一神道との対比に 於て一
神靈文化	1961	13	8	232	在米・関口野 薔薇	生長の家と心霊主義	
神靈文化	1961	13	8	238	田中信成	心霊雑想(11)	心霊雑想(11)一石 原莞爾の心霊素描一
神靈文化	1961	13	8	240	田翁野人	伊勢神宮の借用証文につい て	
神靈文化	1961	13	8	242	上野玉晴	統一霊験記(5)	
神靈文化	1961	13	8	249	山蔭基央	世界の燈明台日本の自覚	
神靈文化	1961	13	8	250	吾郷清彦	ウエツフミ要録(29)	
神靈文化	1961	13	8	256	日立道根彦	神靈文化の研究室(38)	
神靈文化	1961	13	9	表 2	中野裕道	天津祝詞の太祝詞事	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1961	13	9	261	石坂浦次郎	無自覚の日本人	

神靈文化	1961	13	9	264	戸波弁次	神社祭祀と鎮魂	
神靈文化	1961	13	9	267	中里義美	神武天皇大和御遷都の真相	
神靈文化	1961	13	9	268	藤井宏曜	めぐりうらない(1)	めぐりうらない(1) —めぐりうらないとは—
神靈文化	1961	13	9	271	編集部	宇宙人は実在するが円盤に形はない	
神靈文化	1961	13	9	272	田中信成	心霊雑想(12)	
神靈文化	1961	13	9	278	吾郷清彦	ウエツフミ要録(30)	
神靈文化	1961	13	9	284	日立道根彦	神霊文化の研究室(39)	神霊文化の研究室(40)
神靈文化	1961	13	10	表2	吾郷清彦	(巻頭言)国主外従と自尊心について	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1961	13	10	289	米国・関口野薔薇・抄訳	ジヨウゼフ・スミスの語る彼自身の霊験談	
神靈文化	1961	13	10	298	藤井宏曜	めぐりうらない(2)	めぐりうらない(承前)
神靈文化	1961	13	10	302	田中治吾平	神理と心霊現象	
神靈文化	1961	13	10	305	中野義超	念仏から神道へ(密教体験記)	
神靈文化	1961	13	10	308	田翁野人	古礼カケチカラ行事の再興記	古礼カケチカラの行事再興記
神靈文化	1961	13	10	311	吾郷清彦	ウエツフミ要録(31)	
神靈文化	1961	13	10	317	日立道根彦	神霊文化の研究室(40)	
神靈文化	1961	13	11	表2	中野義超	(巻頭言)コトダマの秘義と日本語の構造	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1961	13	11	321	在米・関口野薔薇	エホバは神か人か	エホバは神か人か—原始基督教の解説—
神靈文化	1961	13	11	329	編集部	前世は神職今は写真館主(霊能者評伝)	前世は神職、今は写真館主 守護される固間止芽大神—清水市仲浜町・宮沢長久氏—
神靈文化	1961	13	11	332	田中信成	心霊雑想(13)	
神靈文化	1961	13	11	336	中野義超	スブドに対する疑惑	スブドに対する疑惑—ババへの質問状の代りに—
神靈文化	1961	13	11	341	錦町方庵	仮説的世界	仮説的世界—科学の妄想—

神靈文化	1961	13	11	344	吾郷清彦	ウエツフミ要録（32）	
神靈文化	1961	13	11	350	日立道根彦	神靈文化の研究室（41）	
神靈文化	1961	13	12	表 2	藤井宏曜	（巻頭言）西洋の神仙道と日本	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1961	13	12	353	中野義超	竜樹菩薩の因縁観について	竜樹菩薩の因縁観について—『大智度論』の所説による—
神靈文化	1961	13	12	359	藤井宏曜	めぐりうらない（3）	めぐりうらない（承前）
神靈文化	1961	13	12	364	田中治吾平	霊のゆくえ	
神靈文化	1961	13	12	368	上野玉晴	神前に捧げた火と水の変化	神前に捧げた火と水の変化（神心霊科学の問題）
神靈文化	1961	13	12	371	田中信成	心霊雑想（14）	表紙目次では、「めぐりうらない（3）」の次に表記されている
神靈文化	1961	13	12	376	吾郷清彦	ウエツフミ要録（33）	
神靈文化	1961	13	12	380	日立道根彦	神靈文化の研究室（42）	
神靈文化	1961	13	12	384	編集部	昭和36年度総目次	総目次 昭和三十六年度
神靈文化	1962	14	2	表 2	N	（巻頭言）在米の同志に心から感謝する	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1962	14	2	33	在米・関口野 薔薇	印度のジャイナ教について	印度のジャイナ教に就て
神靈文化	1962	14	2	39	藤井宏曜	めぐりうらない（3）	めぐりうらない（承前）
神靈文化	1962	14	2	42	石坂浦次郎	日展参観記	
神靈文化	1962	14	2	48	田中信成	勸進聖としての慶光院（1）	田翁野人「勸進聖としての慶光院（一）=伊勢神宮荒廃再興史の一側面記=」
神靈文化	1962	14	2	53	吾郷清彦	ウエツフミ要録（35）	
神靈文化	1962	14	2	60	堀田如天	神道を王座とする宗教聯盟の提唱	
神靈文化	1962	14	2	61	日立道根彦	神靈文化の研究室（44）	
	1962	14	3	表 2	藤井宏曜	（巻頭言）神秘ブームに思う	※表紙の目次には、このタイトルなし

神靈文化	1962	14	3	65	在米・関口野 薔薇	クワンツム・セオリー	クワンツム・セオリー (物の量の問題)
神靈文化	1962	14	3	71	米国サンタ ナ・羽嶋竹二 郎	万年変らぬ青年移民	
神靈文化	1962	14	3	74	中野義超	神秘の世界	
神靈文化	1962	14	3	79	田中治吾平	正自我と醜自我	
神靈文化	1962	14	3	82	編集部	〔靈能者評伝〕高橋妙竜師 (承前)	光絶対の信仰から密 教的な神道を誘導―「光 信仰」の高橋妙竜師 (承前)―
神靈文化	1962	14	3	86	上野玉晴	神社巡拝行	
神靈文化	1962	14	3	90	吾郷清彦	ウエツフミ要録(36)	
神靈文化	1962	14	4	表 2	吾郷清彦	(巻頭言)皇学館大学の再 興を祝して清里農村センタ ーの発展を想う	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1962	14	4	97	中野裕道	特集・三つの世界(神道的世 界観)	
神靈文化	1962	14	4	113	薩般若行人	密教的仏身論の展開	密教的仏身論の展開 ―法報応三身説を検 討する―
神靈文化	1962	14	4	119	吾郷清彦	ウエツフミ要録(37)	
神靈文化	1962	14	4	125	藤井宏曜	千支と陶宮(運命改善法)	
神靈文化	1962	14	4	126	日立道根彦	神靈文化の研究室(45)	
神靈文化	1962	14	5	表 2	N	(巻頭言)日本宗教者平和 会議の性格内容に疑点	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1962	14	5	129	在米・関口野 薔薇	科学は神を否定し得るか	
神靈文化	1962	14	5	136	在米・川田新 一	神道の教へとその表象	神道の教へとその表 象―Sacred Mysterles Among The Mayas and Quichesの巻末に 記す―
神靈文化	1962	14	5	144	十菱麟	スブド墮落論	
神靈文化	1962	14	5	150	中野義超	問題化するスブド批判	
神靈文化	1962	14	5	152	吾郷清彦	ウエツフミ要録(38)	
神靈文化	1962	14	5	157	真木原照明	田中治吾平翁の太氣批判に 一言	

神靈文化	1962	14	5	158	日立道根彦	神靈文化の研究室（４６）	
神靈文化	1962	14	5	160	薩般若行人	神通力と魔境	
神靈文化	1962	14	6	表 2	中野義超	（巻頭言）神道思想を国民 大衆に徹底せしめよ	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1962	14	6	161	田中治吾平	古神道とその完成	
神靈文化	1962	14	6	164	石坂浦次郎	和魂洋才の時代来る	
神靈文化	1962	14	6	168	十菱麟	日本のサイキック<山田靈 光氏の横顔>	
神靈文化	1962	14	6	177	中野義超	「四諦」の訓	
神靈文化	1962	14	6	178	宮沢長久	犯人は誰か<神の摂理>	
神靈文化	1962	14	6	180	在米・関口野 薔薇	米国排日問題の真相に就て	米国排日問題の真相 に就て 三谷隆三翁に 聴く
神靈文化	1962	14	6	185	吾郷清彦	ウエツフミ要録（３９）	
神靈文化	1962	14	6	189	日立道根彦	神靈文化の研究室（４７）	
神靈文化	1962	14	7	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）天皇の元首たる ことは吾が肇国以来の既定 事実	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1962	14	7	193	在米・関口野 薔薇	クレオパトラが物質化す	クレオパトラが物象 化す
	1962	14	7	202	「大智度論」 より	仏弟子の因縁	※目次では、中野「密 教の初歩」と順番が逆 になっている。
神靈文化	1962	14	7	203	中野義超	密教の初歩<正座観法>	
神靈文化	1962	14	7	213	編集部	１０万円もうかる話（数学 の問題）	
神靈文化	1962	14	7	215	吾郷清彦	ウエツフミ要録（４０）	
神靈文化	1962	14	7	221	日立道根彦	神靈文化の研究室（４８）	
神靈文化	1962	14	8	表 2	N	（巻頭言）神社界にも心霊 知識の普及を	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1962	14	8	225	中野義超	唯識無境と「行」の体験	唯識無境と「行」の体 験一世親の立場に論 及して一
神靈文化	1962	14	8	232	丘 大亨	宮中の八神殿とその秘義	
神靈文化	1962	14	8	233	田中治吾平	古神道の完成（承前）	
神靈文化	1962	14	8	237	奇陽人・十菱 麟	聖者を超越るもの	
神靈文化	1962	14	8	243	薩般若行人	仮りの世界	

神靈文化	1962	14	8	244	荻島嶺南	予言によつて現れた少女・熊沢久子	
神靈文化	1962	14	8	247	吾郷清彦	ウエツフミ要録(41)	
神靈文化	1962	14	8	253	日立道根彦	神靈文化の研究室(49)	
神靈文化	1962	14	9	表2	藤井宏曜	(巻頭言) 競い築くバベルの塔を眺めて	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1962	14	9	257	在米・関口野薔薇	生命と意識の起源	
神靈文化	1962	14	9	262	戸波弁次	霊格者諸先生にお願い	
神靈文化	1962	14	9	263	石川匡祐	クリヤ・ヨガー百年	クリヤ・ヨガー百年
神靈文化	1962	14	9	270	十菱麟	スブドの日本化	
神靈文化	1962	14	9	276	中野義超	空観の根本義	空観の根本義—真空より妙有へ—
神靈文化	1962	14	9	278	吾郷清彦	ウエツフミ要録(42)	
神靈文化	1962	14	9	286	「大智度論」より	仏弟子の因縁(3)	仏弟子の因縁(三)—『大智度論』より—
神靈文化	1962	14	9	287	日立道根彦	神靈文化の研究室(50)	
神靈文化	1962	14	10	表2	中野義超	(巻頭言) 間違ひだらけの仏教について	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1962	14	10	289	在米・関口野薔薇	基督密教と真言密教	
神靈文化	1962	14	10	293	「大智度論」より	仏弟子の因縁(4)	仏弟子の因縁(四)—『大智度論』より—
神靈文化	1962	14	10	294	中野義超	無量のいのち輝く<念仏の本質>	
神靈文化	1962	14	10	304	大黒洞	出雲大社教々師養成講習会の感想	
神靈文化	1962	14	10	310	吾郷清彦	ウエツフミ要録(43)	
神靈文化	1962	14	10	317	藤井宏曜	墓相学と陰徳積み	
神靈文化	1962	14	10	318	日立道根彦	神靈文化の研究室(51)	
神靈文化	1962	14	11	表2	吾郷清彦	(巻頭言) 原水協とMRA運動に寄せて	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1962	14	11	321	在米国・関口野薔薇	日本のヨガ運動を思う	
神靈文化	1962	14	11	325	「大智度論」より	仏弟子の因縁(5)	仏弟子の因縁(五)—『大智度論』より—
神靈文化	1962	14	11	326	藤井宏曜	神道と”一体宗教”	※目次では、「仏弟子の因縁(5)と順番が

							逆になっている。
神靈文化	1962	14	11	332	田中治吾平	仏の三不能と神	
神靈文化	1962	14	11	334	中野義超	縁起の世界	縁起の世界—田中氏の所論に対して—
神靈文化	1962	14	11	336	在米国・鈴木宇平	親鸞聖人と伊勢参宮	親鸞聖人と伊勢参宮（東西文化交流協会に於ける講演）
神靈文化	1962	14	11	340	石坂浦次郎	比較宗教原理	※目次では、中野義超「仏の三不能と神」の前に記載されている。
神靈文化	1962	14	11	345	吾郷清彦	ウエツフミ要録（44）	
神靈文化	1962	14	11	350	日立道根彦	神靈文化の研究室（52）	
神靈文化	1963	15	1	表2	藤井宏曜	（巻頭言）世界宗教の宗源も他山の石	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1963	15	1	1	大元密教教主・大玄	神自らの教へ（上）	神自らの教へ—密教の行とその特質—
神靈文化	1963	15	1	14	福井威磨	竜樹の空観について	竜樹の空観について＝協・同・研・究・通・信＝
神靈文化	1963	15	1	18	吾郷清彦	ウエツフミ要録	ウエツフミ要録（45）
神靈文化	1963	15	1	26	日立道根彦	神靈文化の研究室	
	1963	15	2	表2	N	（巻頭言）現代に失はれた神に到るの道	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1963	15	2	33	在米・関口野薔薇	密教的に観たるクリスマス	※目次では、大玄「神自らの教へ」と順番が逆になっている。
神靈文化	1963	15	2	37	大元密教教主・大玄	神自らの教へ（下）	神自らの教へ—密教の行とその特質—
神靈文化	1963	15	2	51	田中治吾平	神ながらと因縁観	
神靈文化	1963	15	2	53	中野義超	内面観としての仏教	
神靈文化	1963	15	2	54	十菱麟	嘆息無限	
神靈文化	1963	15	2	56	吾郷清彦	ウエツフミ要録（46）	
神靈文化	1963	15	2	62	日立道根彦	神靈文化の研究室（54）	
神靈文化	1963	15	3	表2	吾郷清彦	（巻頭言）向平等原理と神道の本質について	※表紙の目次には、このタイトルなし

神靈文化	1963	15	3	65	在米国 関 口野薔薇	バクティ・ヨガとクリヤヨ ガ	
神靈文化	1963	15	3	70	田中治吾平	神靈と心霊現象	
神靈文化	1963	15	3	72	中野義超	ヨガと密教の方向	ヨガと密教の方向— 神秘世界を究める道—
神靈文化	1963	15	3	82	錦町方庵	四次元の世界は人間の錯覚	
神靈文化	1963	15	3	84	吾郷清彦	ウエツフミ要録（47）	
神靈文化	1963	15	3	93	日立道根彦	神靈文化の研究室（55）	
神靈文化	1963	15	4	表 2	藤井宏曜	（巻頭言）神靈文化人の任 務	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1963	15	4	97	在米 関口 野薔薇	五感を越えた別個の感覚	
神靈文化	1963	15	4	101	村井敏二	密教の体験から	
神靈文化	1963	15	4	112	石川匡祐	人体の秘密	人体の秘密（ヨガナン ダ師述）
神靈文化	1963	15	4	118	大西威聖	地球の大変革期近づく	
神靈文化	1963	15	4	122	吾郷清彦	ウエツフミ要録（48）	
神靈文化	1963	15	4	127	日立道根彦	神靈文化の研究室（56）	
神靈文化	1963	15	5	表 2	N	（巻頭言）無自覚なる平和 論者の偏向思想	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1963	15	5	129	中野義超	神を失った日本の禅宗	
神靈文化	1963	15	5	133	関口野薔薇	陽光電池の発明	
神靈文化	1963	15	5	136	石川匡祐	震動する宇宙	震動する宇宙—空間 の諸太陽—
神靈文化	1963	15	5	144	田中信成	ポール・リシヤール氏を憶 う	
神靈文化	1963	15	5	151	吾郷清彦	ウエツフミ要録（49）	
神靈文化	1963	15	5	158	日立道根彦	神靈文化の研究室（57）	
神靈文化	1963	15	6	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）天皇の本質と天 皇制とに就いて	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1963	15	6	161	在米国 関 口野薔薇	日本移民問題の過去及び現 在	
神靈文化	1963	15	6	167	中野義超	神の自己愛	神の自己愛—愛と慈 悲との分析—
神靈文化	1963	15	6	171	田中信成	実証精神身体医学の一波紋	実証精神身体医学の 一波紋について=法 理論争の判決焦点=

神靈文化	1963	15	6	181	元木素風	祖国日本の大維新	
神靈文化	1963	15	6	183	吾郷清彦	ウエツフミ要録（50）	
神靈文化	1963	15	6	189	日立道根彦	神靈文化の研究室（58）	
神靈文化	1963	15	7	表 2	N	（巻頭言）瞑想に対象を持たぬ日本のヨガ行法	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1963	15	7	193	在米 鈴村 宇平	科学者は予言をする	
神靈文化	1963	15	7	199	石川匡祐	震動する宇宙（2）	震動する宇宙—水星・金星・地球—
神靈文化	1963	15	7	205		改名は最高正名学で慎重に！	
神靈文化	1963	15	7	206	田中信成	偶感	
神靈文化	1963	15	7	213	吾郷清彦	ウエツフミ要録（51）	
神靈文化	1963	15	7	222	日立道根彦	神靈文化の研究室（59）	
神靈文化	1963	15	8	表 2	藤井宏曜	（巻頭言）神道と科学について	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1963	15	8	225	在米国 関 口野薔薇	「生命」は「生命」を食糧とする	
神靈文化	1963	15	8	230	石川匡祐	震動する宇宙（3）	
神靈文化	1963	15	8	236	宮沢長久	小さな善意	
神靈文化	1963	15	8	238	石坂浦次郎	科学と宗教・文芸と宗教（書評）	関口野薔薇師著
神靈文化	1963	15	8	241	中野義超	密教はどうなる？	密教はどうなる？<教団にも批判の声>
神靈文化	1963	15	8	246	吾郷清彦	ウエツフミ要録（完）	
神靈文化	1963	15	8	252	日立道根彦	神靈文化の研究室（60）	
神靈文化	1963	15	9	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）神道に最後の審判思想や末法観なし	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1963	15	9	257	関口野薔薇	フリー・メーソンとその思想	
神靈文化	1963	15	9	263	田中治吾平	古神道の分析	
神靈文化	1963	15	9	266	石川匡祐	震動する宇宙（4）	
神靈文化	1963	15	9	272	田中信成	改訳聖書について	偶感＝改訳聖書について＝
神靈文化	1963	15	9	276	吾郷清彦	ウエツフミ講座（1）	
神靈文化	1963	15	9	286	日立道根彦	神靈文化の研究室（61）	
神靈文化	1963	15	10	表 2	中野義超	（巻頭言）南ベトナムの宗教闘争と仏教徒の殉教死事	※表紙の目次には、このタイトルなし

						件	
神靈文化	1963	15	10	289	十菱麟	冥想の諸形式について	
神靈文化	1963	15	10	298	在米国 和田康成	神の子としての自覚	神の子としての自覚 (上)
神靈文化	1963	15	10	301	中野裕道	日立道根彦氏の横顔	科学的神道を絶叫する 日立道根彦氏の 横顔—訪問記—
神靈文化	1963	15	10	302	吾郷清彦	荒深神道の科学性について	
神靈文化	1963	15	10	309		AUM創刊号<書評>	
神靈文化	1963	15	10	310	吾郷清彦	ウエツフミ講座(2)	ウエツフミ要録(4 5)講座 日本神話
神靈文化	1963	15	10	317	日立道根彦	神靈文化の研究室(62)	
神靈文化	1963	15	11	表 2	藤井宏曜	(巻頭言)世界宗教の復古 維新を目指して	
神靈文化	1963	15	11	321	中野義超	宗教で病気は治るか	宗教で病気は治るか —病気の三系統につ いて—
神靈文化	1963	15	11	327	田中治吾平	価値観と古神道の人生観	
神靈文化	1963	15	11	330	在米国 和田成康	神の子としての自覚(下)	
神靈文化	1963	15	11	334	錦町方庵	神秘世界の論証	神秘世界の論証—福 来友吉博士の業績—
神靈文化	1963	15	11	336	吾郷清彦	荒深神道の科学性につ いて(2)	荒深神道の科学性に ついて(前承)
神靈文化	1963	15	11	341	吾郷清彦	ウエツフミ講座(3)	ウエツフミ講座 日 本神話
神靈文化	1963	15	11	350	日立道根彦	神靈文化の研究室(63)	
神靈文化	1963	15	12	表 2	吾郷清彦	(巻頭言)靖国神社の国家 維持装置について	
神靈文化	1963	15	12	353	在米国 関口野薔薇	埃及国に於ける密教の歴史	
神靈文化	1963	15	12	358	在米国 和田成康	人は何故地上に生れて来た か	
神靈文化	1963	15	12	362	大西威聖	サルボダヤ運動に思う	
神靈文化	1963	15	12	364	桜田大撰	靈的生活二題	
神靈文化	1963	15	12	368	吾郷清彦	荒深神道の科学性につ いて(3)	荒深神道の科学性に ついて(前承)

神靈文化	1963	15	12	372	吾郷清彦	ウエツフミ講座（４）	ウエツフミ講座 日本神話
神靈文化	1963	15	12	378	日立道根彦	神靈文化の研究室（６４）	
神靈文化	1963	15	12	382		総目次 昭和三十八年度	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1964	16	1	表 2	N	（巻頭言）神道の鎮魂と真理生活について	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1964	16	1	1	在米国・関口 野薔薇	基督の再出現	
神靈文化	1964	16	1	6	在米国・和田 成康	人間は何の為に働くのか	
神靈文化	1964	16	1	10	中島睦玄	「神靈文化」の生物学的意味	
神靈文化	1964	16	1	14	トービス星 図	東洋の密教占星学	
神靈文化	1964	16	1	21	吾郷清彦	〔日本神話〕ウエツフミ講座（５）	
神靈文化	1964	16	1	29	日立道根彦	神靈文化の研究室（６５）	
神靈文化	1964	16	2	表 2	藤井宏曜	（巻頭言）ケネデイの死と第三科学	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1964	16	2	33	在米・和田聖 公	人間が神の子であることの真理	
神靈文化	1964	16	2	37	石坂浦次郎	和田成康師を想ふ	
神靈文化	1964	16	2	38	錦町方庵	孔子の思想とその宗教性	
神靈文化	1964	16	2	48	中島睦玄	生物人間の所産としての「神靈文化」	
神靈文化	1964	16	2	52	編集部	待望の再臨主時代来る！＜特集記事＞	待望の再臨主時代来る！人類六千年の罪悪史に終止符―聖書の秘義を明かす世界基督教統一神霊協会―
神靈文化	1964	16	2	55	吾郷清彦	〔日本神話〕ウエツフミ講座（６）	
神靈文化	1964	16	2	61	日立道根彦	神靈文化の研究室（６６）	
神靈文化	1964	16	3	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）教育勅語の再認識とその実践	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1964	16	3	65	在米国・関口 野薔薇	人間とは何者ぞや	

神靈文化	1964	16	3	70	在米国・和田 聖公	人間は神に成る道	
神靈文化	1964	16	3	74	在米国・鈴木 宇平	正しき呼吸法に就て	正しき呼吸の仕方に 就て
神靈文化	1964	16	3	78	田中治吾平	鎮魂法と治病開運	
神靈文化	1964	16	3	83	編集部	日本唯一の鎮魂道場（紹介 記事）	日本唯一の鎮魂道場 —練真道本院の紹介 —
神靈文化	1964	16	3	84	吾郷清彦	〔日本神話〕ウエツフミ講 座（7）	
神靈文化	1964	16	3	93	日立道根彦	神靈文化の研究室（67）	
神靈文化	1964	16	4	表 2	藤井宏曜	（巻頭言）古神道に見る万 教の真髓	
神靈文化	1964	16	4	97	在米国・和田 聖公	神の形とはどんなものか	
神靈文化	1964	16	4	101	石坂浦次郎	原子神道（講演）	
神靈文化	1964	16	4	109	田中信成	再生と靈障について	
神靈文化	1964	16	4	117	吾郷清彦	〔日本神話〕ウエツフミ講 座（8）	
神靈文化	1964	16	4	125	在米国・関口 野薔薇	日本文化を外国に紹介する	
神靈文化	1964	16	5	表 2	N	（巻頭言）日本神学の体系 化と海外進出への期待	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1964	16	5	129	在米・関口野 薔薇	日本の医学と外国の医学	
神靈文化	1964	16	5	134	在米・和田聖 公	人間の正しき生き方	
神靈文化	1964	16	5	138	田中治吾平	靈の形体化と形体の靈化	靈の形体化と形体の 靈化＝本体界と現象 界の巡還＝
神靈文化	1964	16	5	141	中野裕道	倫理と宗教（偶感）	
神靈文化	1964	16	5	145	田中信成	予言の適中率について	
神靈文化	1964	16	5	150	吾郷清彦	〔日本神話〕ウエツフミ講 座（9）	
神靈文化	1964	16	5	157	日立道根彦	神靈文化の研究室（68）	
神靈文化	1964	16	6	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）創価学会の政党 化強行策の野望を破砕せよ	※表紙の目次には、こ のタイトルなし

神靈文化	1964	16	6	161	在米・関口野 薔薇	ロシクルシアン学団について	
神靈文化	1964	16	6	166	在米・和田聖 公	歴史的宗教と新興宗教	
神靈文化	1964	16	6	170	中島睦玄	生理学的立場からの仏教の 新解釈	
神靈文化	1964	16	6	176	じゅうびし・ りん	働きと遊び	
神靈文化	1964	16	6	180	中野裕道	一人一宗の原理	
神靈文化	1964	16	6	184	吾郷清彦	〔日本神話〕ウエツフミ講 座（10）	
神靈文化	1964	16	6	190	日立道根彦	神靈文化の研究室（69）	
神靈文化	1964	16	7	表 2	藤井宏洋	（巻頭言）目糞が鼻糞を笑 う類いの神霊学界	藤井宏曜の間違いか ※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1964	16	7	193	在米・和田聖 公	黄道帯の十二星	
神靈文化	1964	16	7	197	田中治吾平	為す生活と成る生活	
神靈文化	1964	16	7	200	十菱麟	三昧について	
神靈文化	1964	16	7	203	大黒洞	神か悪魔か（その見分け方）	
神靈文化	1964	16	7	206	編集部	心霊学研修会の真鍋浄義氏 夫妻<霊能者評伝>	稀に見る高級霊媒の 技術審神者も信頼す るに足る人—心霊学 研修会の真鍋浄義氏 夫妻—
神靈文化	1964	16	7	208	田中信成	再生談義（一）	再生談義（一）=それ は宗教的にも哲学的 にも尊重すべき教義 である=
神靈文化	1964	16	7	212	吾郷清彦	〔日本神話〕ウエツフミ講 座（11）	
神靈文化	1964	16	7	221	日立道根彦	神霊文化の研究室（70）	
神靈文化	1964	16	8	表 2	中野裕道	（巻頭言）オリンピック東 京大会を機会に日本神道の 紹介運動を展開しよう	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1964	16	8	225	在米・関口野 薔薇	万教に対する理解と同情	

神靈文化	1964	16	8	230	在米・和田聖公	人間が悟道に入るといこと	
神靈文化	1964	16	8	234	編集部	天靈神靈研究所<霊能者評伝>	迷霊のために霊界を切り拓く神域に誘導して治病効果顕る一天靈神靈研究所の異色ある布教実況一
神靈文化	1964	16	8	236	石坂浦次郎	日本の世界史的使命	日本の世界史的使命一ポール・リシヤル博士を日本へ招聘しよう一
神靈文化	1964	16	8	241	田中信成	再生談義(二)	再生談義(二) =それは宗教的にも哲学的にも尊重すべき教義である =
神靈文化	1964	16	8	245	中野裕道	神代文字論評	※目次では、中野「再生談義(二)」と順番が逆になっている。
神靈文化	1964	16	8	246	吾郷清彦	〔日本神話〕ウエツフミ講座(12)	
神靈文化	1964	16	8	253	日立道根彦	神靈文化の研究室(71)	
神靈文化	1964	16	9	表2	藤井宏洋	(巻頭言) 原理を尊び妄動を戒む	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1964	16	9	257	ポール・リシヤル	人間の生活は宇宙意志に基づく	在米国・ポール・リシヤル「人間の生活は宇宙意志に基づく(サイコ・ソマチック医学の解説)」
神靈文化	1964	16	9	260	関口野薔薇	密教科学(人間には三つの脳がある)	在米 関口野薔薇
神靈文化	1964	16	9	265	在米国・関口野薔薇	現代の文化は行詰る	
神靈文化	1964	16	9	269	田中治吾平	医療と宗教の開運	
神靈文化	1964	16	9	272	田中信成	再生談義(三)	再生談義(三) =それは宗教的にも哲学的にも尊重すべき教義である =

神靈文化	1964	16	9	276	編集部	神心光教の後日譚<霊能者 評伝>	神心光教の後日譚を 飾る常識的人格者の 特異な霊能—吉田欽 之助師御夫妻の持ち 味—
神靈文化	1964	16	9	278	吾郷清彦	〔日本神話〕ウエツフミ講 座（13）	
神靈文化	1964	16	9	285	日立道根彦	神靈文化の研究室（72）	
神靈文化	1964	16	10	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）神道における最 高神について	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1964	16	10	289	在米・和田聖 公	人工的に生命細胞を造り得 る	
神靈文化	1964	16	10	293	在米・鈴木宇 平	ガアデナー牧師の神観	
神靈文化	1964	16	10	296	田多井四郎 治	ヒフミ四十七音の解説	ヒフミ四十七音の解 説——日本固有の道 徳五原則——
神靈文化	1964	16	10	303	在米・関口野 薔薇	大正時代の日本農村	
神靈文化	1964	16	10	306	田中信成	再生談義（四）	再生談義（四）＝それ は宗教的にも哲学的 にも尊重すべき教義 である＝
神靈文化	1964	16	10	310	ポール・リシ ヤール	日本の民によせて（ポール・ リシヤール翁の旧作）	
神靈文化	1964	16	10	311	吾郷清彦	ウエツフミ講座（14）	ウエツフミ講座 日 本神話
神靈文化	1964	16	10	317	日立道根彦	神靈文化の研究室（73）	
神靈文化	1964	16	11	表 2	N	（巻頭言）"古神道"に目ざめ よと説くP・リシヤール博 士	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1964	16	11	321	在米・関口野 薔薇	新時代に於ける科学と宗教	
神靈文化	1964	16	11	326	在米・和田聖 公	自ら超人となる道	
神靈文化	1964	16	11	330	田中治吾平	皇祖天岩屋の鎮魂修霊	
神靈文化	1964	16	11	333	田中信成	再生談義（五）	再生談義（五）＝それ は宗教的にも哲学的

							にも尊重すべき教義である＝
神靈文化	1964	16	11	337		筆跡類型学の丸山晃聖師＜ 靈能者評伝＞	筆跡類型学による運命鑑定靈感を加味したマルヤマ方式－丸山晃聖師の精神科学研究室－
神靈文化	1964	16	11	340	編集部	田多井四郎治氏の神代文字研究	中野裕道「田多井四郎治氏の神代文字研究－神代文化研究所提供の資料による－
神靈文化	1964	16	11	343	吾郷清彦	ウエツフミ講座（15）	ウエツフミ講座 日本神話
神靈文化	1964	16	11	351	日立道根彦	神靈文化の研究室（74）	
神靈文化	1964	16	12	表2	藤井宏洋	（巻頭言）明治維新『百年目』は近づく	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1964	16	12	353	在米・関口野薔薇	空の遊星に人間が棲むか	
神靈文化	1964	16	12	357	在米・和田聖公	少年少女の犯罪問題	
神靈文化	1964	16	12	361	田中信成	再生談義（六）	再生談義（六）＝それは宗教的にも哲学的にも尊重すべき教義である＝
神靈文化	1964	16	12	365	田口勝世	色彩	
神靈文化	1964	16	12	369	編集部	「智慧讃頌」の一節	「智慧讃頌」の一節 ポール・リシャル氏の "永遠の智慧"第一序 品より
神靈文化	1964	16	12	371	吾郷清彦	ウエツフミ講座（16）	ウエツフミ講座 日本神話
神靈文化	1964	16	12	379	日立道根彦	神靈文化の研究室（75）	
神靈文化	1964	16	12	383		総目次 昭和三十九年度	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1965	17	1	表2	吾郷清彦	（巻頭言）七つの栄誉と七つの大業とを再認識しよう	※表紙の目次には、このタイトルなし

神靈文化	1965	17	1	1	ポール・リシヤール 関口野薔薇・訳	特集 日いづる国（全世界の人々に献ぐ）—その古代と現代—	哲学博士 神学博士 法学博士ポール・リシヤール、人文学博士 関口野薔薇訳「日いづる国—その古代と現代—」
神靈文化	1965	17	1	21	編集部	ポール・リシヤール博士の略歴	
神靈文化	1965	17	1	22	吾郷清彦	<日本神話>ウエツフミ講座（17）	
神靈文化	1965	17	1	30	日立道根彦	神靈文化の研究室（76）	
神靈文化	1965	17	2	表2	中野裕道	（巻頭言）紀元節に際して 古典としてのウエツフミを再認識しよう	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1965	17	2	33	在米・関口野薔薇	生命の秘義	
神靈文化	1965	17	2	37	在米・和田聖公	生物と無生物	
神靈文化	1965	17	2	41	中野裕道	ウエツフミと記紀との異同	ウエツフミと記紀との異同—「神日本学会」と中里義美氏の研究—
神靈文化	1965	17	2	50	田中信成	偶感（歌人白蓮女史の近況に憶うて）	
神靈文化	1965	17	2	54	吾郷清彦	<日本神話>ウエツフミ講座（18）	
神靈文化	1965	17	2	62	日立道根彦	神靈文化の研究室（77）	
神靈文化	1965	17	3	表2	藤井啓道	（巻頭言）世界神の国（高度教化福祉国家）の建設を急げ	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1965	17	3	65	在米・和田聖公	神は不朽の創造者である	神は不断の創造者である
神靈文化	1965	17	3	69	在米・関口野薔薇	黄河の水が清くなるまで	
神靈文化	1965	17	3	73	田中治吾平	古神道の立教者	古神道の立教者＝皇祖と天祖の分別＝
神靈文化	1965	17	3	76	田中信成	山本英輔将軍の手記より（1）	山本英輔将軍の手記より（一）＝母堂ノブ

							子刀自の精神治療＝
神靈文化	1965	17	3	79	在米・鈴木宇平	神人関係は親子の関係	
神靈文化	1965	17	3	82	井上俊治	古事記の壁	
神靈文化	1965	17	3	84	大黒洞	予言所感	
神靈文化	1965	17	3	86	吾郷清彦	<日本神話>ウエツフミ講座(19)	
神靈文化	1965	17	3	94	日立道根彦	神靈文化の研究室(78)	
神靈文化	1965	17	4	表2	吾郷清彦	(巻頭言) 真の尊皇愛国者たることを判定すべき基準	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1965	17	4	97	チャールズ・ステヴンス	天と地との哲学観	チャールズ・ステヴンス原著、井上俊治訳「天と地との哲学観ー古代及び近代科学よりー」
神靈文化	1965	17	4	106	田中治吾平	創価学会を批判する	
神靈文化	1965	17	4	109	在米・古田純三	ハワイの民謡「ホレホレ節」	
神靈文化	1965	17	4	113	大黒洞	果して来るか、成約時代!	果して来るか? 成約時代!
神靈文化	1965	17	4	114	田中信成	山本英輔将軍の手記より(2)	山本英輔将軍の手記より(二) = 母堂ノブ子刀自の精神治療＝
神靈文化	1965	17	4	117	北小路功光	吾母に関する近況を読んで	
神靈文化	1965	17	4	119	吾郷清彦	<日本神話>ウエツフミ講座(20)	
神靈文化	1965	17	4	127	日立道根彦	神靈文化の研究室(79)	
神靈文化	1965	17	5	表2	藤井啓道	(巻頭言) 濁劫に思うーブラネタリ・クリーニング(地球の大抜い)	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1965	17	5	129	在米・関口野薔薇	聖ラマクリシナとマヘンドラ・ナス	
神靈文化	1965	17	5	134	在米・和田聖公	無限の生命	
神靈文化	1965	17	5	138	田中信成	山本英輔将軍の手記より(3)	山本英輔将軍の手記より(三) = 世界大戦の予言と右旋の戦術

							について＝
神靈文化	1965	17	5	140	中野裕道	心霊写真の実例（真鍋師の資料より）	心霊写真の実例—資料提供・真鍋浄義氏御夫妻—
神靈文化	1965	17	5	145	編集部	健康と栄養社の玄米食運動について	栄養友の会の玄米食運動について
神靈文化	1965	17	5	146	村田親弘	「予言所感」に応へて	
神靈文化	1965	17	5	149	吾郷清彦	<日本神話>ウエツフミ講座（21）	
神靈文化	1965	17	5	158	日立道根彦	神霊文化の研究室（80）	
神靈文化	1965	17	6	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）普遍的世界宗教の基調となるもの	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1965	17	6	161	在米・和田聖公	神の五つの賜物	
神靈文化	1965	17	6	165	コニイ・セファース	ホエートグラス（麦草）の不思議な効用	コニイ・セファース夫人、井上俊治仮訳
神靈文化	1965	17	6	168	編集部	ルオー画伯のキリスト教（心霊写真）	仏国のルオー画伯の描かれたキリスト像顔の油絵に宿れる心霊写真の解説（中野裕道）
神靈文化	1965	17	6	170	田中信成	山本英輔将軍の手記より（4）	山本英輔将軍の手記より（四）＝関口博士に送りし書簡＝
神靈文化	1965	17	6	176	大黒洞	霊格と悟り（心理的考察）	
神靈文化	1965	17	6	182	吾郷清彦	<日本神話>ウエツフミ講座（22）	
神靈文化	1965	17	6	190	日立道根彦	神霊文化の研究室（81）	
神靈文化	1965	17	7	表 2	N	（巻頭言）日本民族の伝統的信仰とその系譜について	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1965	17	7	193	在米・和田聖公	身体的神秘性と皮膚呼吸	
神靈文化	1965	17	7	197	在米・関口野薔薇	死者の霊は何処に往くか	
神靈文化	1965	17	7	201	在米・鈴木宇平	ガアデナー牧師の予言	ガアデナー牧師の預言

神靈文化	1965	17	7	204	マヘンドラ・プラタプ	日本の同志諸君に告ぐ	印度王族 マヘンドラ・プラタプ、訳者 西村千勢馬
神靈文化	1965	17	7	206	田中治吾平	杼と三神器の意味するもの	
神靈文化	1965	17	7	210	大黒洞	霊能診断	霊能診断—その危険性—
神靈文化	1965	17	7	213	田中信成	ポール・リシャール翁に送るの便り	ポール・リシャール翁に送るの便り—「同行」誌六月号のゴシップより—
神靈文化	1965	17	7	214	吾郷清彦	<日本神話>ウエツフミ講座(23)	
神靈文化	1965	17	7	223	日立道根彦	神靈文化の研究室(82)	
神靈文化	1965	17	8	表2	藤井啓道	(巻頭言) 希望は政教両全の 新社会体制樹立にあるのみ	※表紙の目次には、この タイトルなし
神靈文化	1965	17	8	225	在米・関口野薔薇	ヘルメスの地球来訪	
神靈文化	1965	17	8	229	在米・和田聖公	生理呼吸と神秘呼吸	
神靈文化	1965	17	8	232	藤井啓道	神道新運動の在り方	※目次では、古田「亜米利加移民の草分け(上)と順番が逆になっている。
神靈文化	1965	17	8	238	在米・古田純三	亜米利加移民の草分け(上)	
神靈文化	1965	17	8	241	田中信成	青い鳥を求めて(1)	青い鳥を求めて(一)—文豪徳富健次郎の心霊研究—
神靈文化	1965	17	8	243	井上俊治	重ねてホェートグラスについて	
神靈文化	1965	17	8	244	吾郷清彦	<日本神話>ウエツフミ講座(24)	
神靈文化	1965	17	8	254	日立道根彦	神靈文化の研究室(83)	
神靈文化	1965	17	9	表2	吾郷清彦	(巻頭言) 神道界の組織強化と神道学徒の育成について	※表紙の目次には、この タイトルなし

神靈文化	1965	17	9	257	在米・関口野 薔薇	制時・飛行機の発明	
神靈文化	1965	17	9	261	在米・和田聖 公	希望は必ず達成される	
神靈文化	1965	17	9	265	在米・古田純 三	亜米利加移民の草分け（下）	
神靈文化	1965	17	9	268	田中治吾平	神意と神理と因果律	
神靈文化	1965	17	9	272	玉井龍登	ビワの葉療法 の効用	ビワの葉療法 の効用 一癌の治療 にもよく 効くー
	1965	17	9	表 3	N	伊勢神宮に 見られる不 思議な現象	※目次には 記載無し
神靈文化	1965	17	9	276	田中信成	青い鳥を求 めて（2）	
神靈文化	1965	17	9	279	吾郷清彦	<日本神話> ウエツフミ 講座（25）	
神靈文化	1965	17	9	286	日立道根彦	神靈文化の 研究室（84）	
神靈文化	1965	17	10	表 2	藤井啓道	（巻頭言） 人間この幼 なきものー 中今（一念 万年）に思 うー	※表紙の目 次には、こ のタイトル なし
神靈文化	1965	17	10	289	在米・関口野 薔薇	死後の生存 は人類学的 事実	
神靈文化	1965	17	10	293	在米・和田聖 公	心臓と其の 神秘能力	
神靈文化	1965	17	10	297	ゼレミア・テ イロー（井上 俊治訳）	蓋世の哲学 者ジージュ ー・パンデ ラ	<イエスの 伝記より> 蓋世の哲学 者ジージュ ー・パンデ ラ
神靈文化	1965	17	10	303	田中信成	青い鳥を求 めて（3）	青い鳥を求 めて（三） 一文豪徳富 健次郎の心 霊研究ー
神靈文化	1965	17	10	306	吾郷清彦	<日本神話> ウエツフミ 講座（26）	
神靈文化	1965	17	10	314	日立道根彦	神靈文化の 研究室（85）	
神靈文化	1965	17	11	表 2	N	（巻頭言） P・リシヤ ール博士の 渡日に関して 根拠なき 亜流招聘運 動に警告す る！	※表紙の目 次には、こ のタイトル なし
神靈文化	1965	17	11	321	在米・関口野 薔薇	埃及王アガ シヤの予言	

神靈文化	1965	17	11	325	在米・和田聖公	宇宙の真理と法則	
神靈文化	1965	17	11	329	編集部	漢方医学への再認識と要望	
神靈文化	1965	17	11	330	中野義超	日本的思惟の特徴（上）	日本的思惟の特徴（上）—文化類型学的—考察—
神靈文化	1965	17	11	335	田中信成	青い鳥を求めて（４）	青い鳥を求めて（四）—文豪徳富健次郎の心霊研究—
神靈文化	1965	17	11	338	吾郷清彦	<日本神話>ウエツフミ講座（２７）	
神靈文化	1965	17	11	346	日立道根彦	神靈文化の研究室（８６）	
神靈文化	1965	17	12	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）宗教対立に根ざす印・パ紛争は他山の石ならず	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1965	17	12	353	在米・関口野薔薇	宇宙の遊星と地球人との関係	
神靈文化	1965	17	12	357	在米・和田聖公	自分の問題は自分で処理せよ	
神靈文化	1965	17	12	361	中野義超	日本的思惟の特徴（下）	日本的思惟の特徴（下）—文化類型学的—考察—
神靈文化	1965	17	12	367	田中信成	青い鳥を求めて（５）	青い鳥を求めて（五）—文豪徳富健次郎の心霊研究—
神靈文化	1965	17	12	372	村田親弘	「心霊写真」考	
神靈文化	1965	17	12	374	吾郷清彦	<日本神話>ウエツフミ講座（２８）	
神靈文化	1965	17	12	381	日立道根彦	神靈文化の研究室（８７）	
神靈文化	1965	17	12	383		総目次 昭和四十年度	
神靈文化	1966	18	1	表 2	N	（巻頭言）新しい年を迎えて	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1966	18	1	1	田中治吾平	人間の本霊と離遊魂	人間の本霊と離遊魂＝先霊祭祀の意義＝
神靈文化	1966	18	1	5	中野義超	ムスビつきやすい霊系	ムスビつきやすい霊系—特に日本の権威を破壊するもの—

神靈文化	1966	18	1	14	ブラバッキ ー女史、訳・ 石川匡祐	沈黙の声（1）	
神靈文化	1966	18	1	19	吾郷清彦	<日本神話>ウエツフミ講 座（29）	
神靈文化	1966	18	1	26	田中信成	青い鳥を求めて（6）	青い鳥を求めて（六） —文豪徳富健次郎の 心霊研究—
神靈文化	1966	18	1	29	大黒洞	〔書評〕数霊（数が決める運 命）	<書評>その1 金 子彰生著「数霊」— 数が決める運命—
神靈文化	1966	18	2	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）エネルギー革命 時代到来の認識と黄金社会 実現への努力	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1966	18	2	33	関口野薔薇	西藏国と其の宗教	
神靈文化	1966	18	2	37	和田聖公	ヒマラヤ山頂に到達するま で	
神靈文化	1966	18	2	41	鈴木宇平	米国生れのクリヤ・ヨギ	
神靈文化	1966	18	2	44	中野義超	「法」の真実義について	<研究ノート>「法」 の真実義—既成概念 を修正する—
神靈文化	1966	18	2	46	田中信成	青い鳥を求めて（7）	青い鳥を求めて（七） —文豪徳富健次郎 の心霊探求—
神靈文化	1966	18	2	53	吾郷清彦	ウエツフミ講座（30）	ウエツフミ講座 日 本神話
神靈文化	1966	18	2	61		（書評）数霊—その2—	<書評>その2 金 子彰生著「数霊」—受 胎・確認・転換の月の 運命—
神靈文化	1966	18	3	表 2	N	（巻頭言）狂ひ出した現代 の世相と宗教的迷信	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1966	18	3	65	関口野薔薇	密教科学とは何か	
神靈文化	1966	18	3	69	和田聖公	神は果して存在するか	
神靈文化	1966	18	3	73	比嘉秀一	真理探求者に献ぐ	
神靈文化	1966	18	3	76	中野義超	「法教」の発達<研究ノー ト>	<研究ノート>「法」 の発達—歴史的変 遷について—

神靈文化	1966	18	3	79	小笹竜胆	数霊占と霊学としての数霊	
神靈文化	1966	18	3	82		(書評) 数霊—その3—	<書評>その3 金子彰生著「数霊」——出征の月日の運命について——
神靈文化	1966	18	3	85	吾郷清彦	ウエツフミ講座(31)	ウエツフミ講座 日本神話
神靈文化	1966	18	3	93	日立道根彦	神武天皇時代の神霊現象(1)	
神靈文化	1966	18	4	表2	吾郷清彦	(巻頭言) 吾が国に於ける肇国と紀元について	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1966	18	4	97	関口野薔薇	イスラム教の誕生	
神靈文化	1966	18	4	101	和田聖公	霊性の太陽	
神靈文化	1966	18	4	104	中野義超	空観の根本義<研究ノート>	<研究ノート>空観の根本義—既成概念を修正する—
神靈文化	1966	18	4	107	田中信成	随想(1)—内村鑑三の日記と書簡—	
神靈文化	1966	18	4	111		(書評) 数霊—その4—	<書評>その4 金子彰生著「数霊」—空亡の月と日の運命数—
神靈文化	1966	18	4	115	吾郷清彦	ウエツフミ講座(32)	ウエツフミ講座 日本神話
神靈文化	1966	18	4	124	日立道根彦	神武天皇時代の神霊現象(2)	
神靈文化	1966	18	5	表2	N	(巻頭言) 霊能を判別する正邪の基準を確立せよ	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1966	18	5	129	和田聖公	人体とホルモン内分泌腺	
神靈文化	1966	18	5	133	関口野薔薇	(特集) 桜咲く頃—映・画・小・説—	映画小説「桜咲く頃」
神靈文化	1966	18	5	149	田中信成	随想(2)—内村鑑三の日記と書簡—	
神靈文化	1966	18	5	152	吾郷清彦	ウエツフミ講座(33)	ウエツフミ講座 日本神話
神靈文化	1966	18	5	159		「人間の構成」<書評>	<書評>「人間の構成」長武寛著——あなた自身を知るために

神靈文化	1966	18	6	表 2	藤井啓道	(巻頭言) 神社人に繁栄の道がある	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1966	18	6	161	関口野薔薇	ヨガナンダ師と其のギターの講義	
神靈文化	1966	18	6	165	和田聖公	密教科学より観たる胃腸と心臓	※目次では、真木原「最高正名学による改名の検討」と順番が逆になっている。
神靈文化	1966	18	6	169	真木原研究所長	最高正名学による改名の検討	
神靈文化	1966	18	6	175	田中信成	随想(3)―内村鑑三の日記と書簡―	
神靈文化	1966	18	6	179	中野裕道	悟りの内容分析	悟りの内容分析―術語への再検討―
神靈文化	1966	18	6	180	吾郷清彦	ウエツフミ講座(34)	ウエツフミ講座 日本神話
神靈文化	1966	18	6	187	日立道根彦	神武天皇時代の神霊現象(3)	
神靈文化	1966	18	6	192	日立道根彦	鎮魂のすすめ	※目次では、吾郷「ウエツフミ講座」の前に記載されている。
神靈文化	1966	18	7	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) インドネシア九・三〇クーデターの教えるもの	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1966	18	7	193	和田聖公	宇宙と人間	
神靈文化	1966	18	7	197	関口野薔薇	炭素と磁石	
神靈文化	1966	18	7	200	藤井啓道	現人間の限界	現人間の限界――神霊文化時代を待望して――
神靈文化	1966	18	7	206	田中治吾平	民主々義と世界の将来	
神靈文化	1966	18	7	210	小笹龍胆	旧約聖書の創造神	旧約聖書の創造神―エホバとエロヒムの神名について―
神靈文化	1966	18	7	212	吾郷清彦	ウエツフミ講座(35)	ウエツフミ講座 日本神話
神靈文化	1966	18	7	220	日立道根彦	神武天皇時代の神霊現象	

						(4)	
神靈文化	1966	18	8	表 2	中野裕道	(巻頭言) 日本の科学者に 訴えるP・リシヤール博士 の論文について	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1966	18	8	225	ポール・リシ ヤール、井上 俊治訳	擬星の双在する空間	"擬星"の双在する空 間—The Twin Space of "Quasars"—
神靈文化	1966	18	8	240	藤井啓道	日本神話についての随想 (1)	
神靈文化	1966	18	8	245	田中信成	随想(4)—内村鑑三の日記 と書簡—	
神靈文化	1966	18	8	249	吾郷清彦	ウエツフミ講座(36)	ウエツフミ講座 日 本神話
神靈文化	1966	18	9	表 2	藤井啓道	(巻頭言) 信仰即狂気の現 状を救うもの	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1966	18	9	257	関口野薔薇	北米合衆国に於けるベタン タ寺院	
神靈文化	1966	18	9	261	和田聖公	神と人を結ぶ呼吸の重要性	
神靈文化	1966	18	9	265	藤井啓道	日本神話についての随想 (2)	
神靈文化	1966	18	9	271	和田光弘	易理に基づく姓名判断	易理に基づく姓名判 断—分散卦の実例 を中心に—
神靈文化	1966	18	9	278	吾郷清彦	ウエツフミ講座(37)	ウエツフミ講座 日 本神話
神靈文化	1966	18	9	284	日立道根彦	神武天皇時代の神霊現象 (5)	
神靈文化	1966	18	10	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) "靖国神社国家護 持に関する質疑応答"につい て	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
神靈文化	1966	18	10	289	関口野薔薇	ユダヤ教の起源	
神靈文化	1966	18	10	293	和田聖公	宇宙の神秘性とホルモン内 分泌腺	
神靈文化	1966	18	10	297	藤井啓道	日本神話についての随想 (3)	
神靈文化	1966	18	10	304	天然居士	P・リシヤール博士の想ひ 出	

神靈文化	1966	18	10	307	日本神学連盟	リシャル博士招聘運動報告書	
神靈文化	1966	18	10	312	吾郷清彦	ウエツフミ講座（38）	ウエツフミ講座 日本神話
神靈文化	1966	18	10	318	日立道根彦	神武天皇時代の神靈現象（6）	
神靈文化	1966	18	11	表2	中野裕道	（巻頭言）佛教の根本性格と対国家社会の問題	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1966	18	11	321	関口野薔薇	聖ヨガナンダの病気治療に就て	
神靈文化	1966	18	11	325	和田聖公	人間の触覚に就て	
神靈文化	1966	18	11	329	藤井啓道	日本神話についての随想（4）	
神靈文化	1966	18	11	334	田中治吾平	憑霊に関する新解釈	
神靈文化	1966	18	11	338	井上俊治	ポール・リシャル博士の書簡抄	
神靈文化	1966	18	11	340	鈴木宇平	エドガア・ケシーの預言	
神靈文化	1966	18	11	343	吾郷清彦	ウエツフミ講座（39）	ウエツフミ講座 日本神話
神靈文化	1966	18	11	350	日立道根彦	神武天皇時代の神靈現象（7）	
神靈文化	1966	18	12	表2	F	（巻頭言）マスコミは総白痴化、宗教は総狂化、これが現代だ	※表紙の目次には、このタイトルなし
神靈文化	1966	18	12	353	関口野薔薇	霊媒とは何者ぞや	
神靈文化	1966	18	12	356	和田聖公	彗星が我が太陽に近づく時	
神靈文化	1966	18	12	360	鈴木宇平	耶蘇・基督の結婚生活	
神靈文化	1966	18	12	363	中野裕道	仏教の本質と変遷<研究ノート>	<研究ノート> 仏教の本質と変遷——批判の方法にもふれて——
神靈文化	1966	18	12	369	吾郷清彦	ウエツフミ講座（40）	ウエツフミ講座 日本神話
神靈文化	1966	18	12	377	日立道根彦	神武天皇時代の神靈現象（8）	
神靈文化	1966	18	12	383		総目次 昭和四十一年度	
日本神学	1967	19	1	表2	中野裕道	（巻頭言）題号を改めることについて	※表紙の目次には、このタイトルなし

日本神学	1967	19	1	1	和田聖公	新年と其の神秘性	
日本神学	1967	19	1	5	関口野薔薇	指先で物を見得る女	
日本神学	1967	19	1	9	田多井四郎 治	神代史を再検討する(1)	神代史を再検討する (一) —各種"神代文字" 存在の論証—
日本神学	1967	19	1	16	中野裕道	日蓮聖人の国神観	日蓮聖人の国神観 (一) —各種"神代文字" 存在の論証—聖人の 国神観—「三沢鈔」 を読みて—
日本神学	1967	19	1	23	田中信成	「中州平定と錦浦の関係」 を読みて	
日本神学	1967	19	1	26	吾郷清彦	ウエツフミに於ける主要祭 祀神(1)	
日本神学	1967	19	2	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) 神の道に背くも のは亡ぶ	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1967	19	2	33	在米・関口野 薔薇	米国在住の日系人に就て	
日本神学	1967	19	2	37	在米・和田聖 公	賭博と業の法則	
日本神学	1967	19	2	40	医学博士 今 村基雄	各種の疾患と断食療法	
日本神学	1967	19	2	43	田多井四郎 治	神代史を再検討する(2)	神代史を再検討する (二) —各種"神代文字" 存在の論証—
日本神学	1967	19	2	49	田中信成	「中州平定と錦浦の関係」 を読む(2)	
日本神学	1967	19	2	52	薩般若行人	生命の実相と諸法の実相	
日本神学	1967	19	2	54	和田光弘	動物霊談義<随筆>	
日本神学	1967	19	2	59	吾郷清彦	ウエツフミに於ける主要祭 祀神(2)	
日本神学	1967	19	3	表 2	K・F	(巻頭言) 明治百年記念事 業について	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1967	19	3	65	関口野薔薇	ゾロアスター教と其の哲理	
日本神学	1967	19	3	69	西村欣一	「中州平定と錦浦の関係」 を読み一読者より	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1967	19	3	70	和田聖公	過去世と現世と来世との因 縁	

日本神学	1967	19	3	74	田多井四郎 治	神代史を再検討する（3）	神代史を再検討する （三）—各種"神代文 字"存在の論証—
日本神学	1967	19	3	81	鈴木宇平	在米・日系人のパイオニア 精神	
日本神学	1967	19	3	86	田中信成	「中州平定と錦浦の関係」 を読む（3）	
日本神学	1967	19	3	89	吾郷清彦	ウエツフミに於ける主要祭 祀神（3）	
日本神学	1967	19	4	表 2	中野裕道	（巻頭言）神社神道の権威 を確立し、非国民分子を一 掃しよう！	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1967	19	4	97	関口野薔薇	古代埃及に於ける密教の史 実	
日本神学	1967	19	4	102	和田聖公	三つの宿業	
日本神学	1967	19	4	105	田多井四郎 治	神代史を再検討する（4）	神代史を再検討する （四）—各種"神代文 字"存在の論証—
日本神学	1967	19	4	110	花園光夫	越後出身の偉人	
日本神学	1967	19	4	112	天霊	狂人の生態	
日本神学	1967	19	4	116	元木福治	純神道と仏教＜協同研究通 信＞	【協・同・研・究・通・ 信】純神道と仏教—日 蓮聖人の国神観をよ みて—
日本神学	1967	19	4	119	田中信成	「中州平定と錦浦の関係」 を読む（四）	
日本神学	1967	19	4	122	吾郷清彦	ウエツフミに於ける主要祭 祀神（四）	
日本神学	1967	19	5	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）創価学会政権奪 取の野望破碎対策の急務	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1967	19	5	129	関口野薔薇	真理は実行すべきもの	
日本神学	1967	19	5	133	和田聖公	善業を自力で積み	
日本神学	1967	19	5	136	田中治吾平	皇祖の鎮魂修霊法	
日本神学	1967	19	5	141	薩般若行人	雑乱勧請＜研究ノート＞	＜研究ノート＞雑乱 勧請—日蓮宗教義の 弱点—
日本神学	1967	19	5	145	和田光弘	読経の間接性	読経の間接性—神へ 直結する立場から—

日本神学	1967	19	5	149		霊障に悩む人々への救ひ	霊障に悩む人々への救ひ魂清浄の神法をひらく—天霊神霊研究所の近況報告—
日本神学	1967	19	5	155	吾郷清彦	ウエツフミに於ける主要祭祀神（5）	
日本神学	1967	19	6	表2	藤井啓道	（巻頭言）超人・国安普明	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1967	19	6	161	関口野薔薇	基督密教と日本仏教との接触	
日本神学	1967	19	6	164	和田聖公	生物の進化と人間	
日本神学	1967	19	6	167	在米 鈴木宇平	現代は世界的災害の時代	
日本神学	1967	19	6	170	中里義美	ウエツフミの顕彰による回天の大業	ウエツフミの顕彰による回天の大業—神日本学会の主旨と使命—
日本神学	1967	19	6	176	薩般若行人	受難思想の分析<研究ノート>	<研究ノート>受難思想の分析—日蓮聖人のコンプレックス—
日本神学	1967	19	6	179	田中信成	<神霊物語>「受難の鐘」について	
日本神学	1967	19	6	184	吾郷清彦	ウエツフミに於ける主要祭祀神（6）	
日本神学	1967	19	6	190	ポール・リシャルル 井上俊治訳	科学と沈黙の神 P.リシャルル	科学と沈黙の神—"新時代のための新しき神"より—
日本神学	1967	19	7	表2	N	（巻頭言）現代は集団的憑依霊の大規模なる活躍時代	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1967	19	7	193	関口野薔薇	クリフォード・ロイズ師の預言	クリフォード・ロイズ師の預言——一九六七年度の世界情勢に就て——
日本神学	1967	19	7	196	和田聖公	言葉は神と共に在り	
日本神学	1967	19	7	199	田中治吾平	日本古道の中核精神	
日本神学	1967	19	7	203	雲井春香	男一疋・塚本助三郎	

日本神学	1967	19	7	206	中野裕道	日蓮聖人の本尊観	<研究ノート>日蓮聖人の本尊観—変遷したその基底観念—
日本神学	1967	19	7	210		柴田錬三郎さんの靈魂話	柴田錬三郎さんの靈魂話—『週刊新潮』の小説に見る—
日本神学	1967	19	7	212	和田光弘	靈視の象徴性	
日本神学	1967	19	7	1	アゴウキヨヒコ	かきやわしウエツフミ (1)	
日本神学	1967	19	9	表2	藤井啓道	(巻頭言) 果して日本の未来は薔薇色か!	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1967	19	9	241	和田聖公	幸福生活の原理	
日本神学	1967	19	9	244	鈴木宇平	宇宙の諸遊星にも人間が凄む	
日本神学	1967	19	9	247	和田光弘	輪廻と転生<再生の実態について>	
日本神学	1967	19	9	250	中野裕道	仏教に於ける靈魂問題	<研究ノート>仏教に於ける靈魂問題—小乗部派の論議を顧みて—
日本神学	1967	19	9	254	日本神学連盟	P・リシャル博士を追悼して	文末に「N」(執筆者)の記載あり。
日本神学	1967	19	9	257	関口野薔薇	米国で活躍した35人の日本人	
日本神学	1967	19	9	259	田中信成	栄光余録 (1)	
日本神学	1967	19	9	17		かきやわしウエツフミ (3)	
日本神学	1967	19	10	表2	N	(巻頭言) 在米の先覚者・関口野薔薇先生の長逝を哀悼す	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1967	19	10	265	関口野薔薇	宇宙の諸遊星に於ける人間の文化生活	
日本神学	1967	19	10	268	和田聖公	神の最高の賜物	
日本神学	1967	19	10	272	井上俊治	諸行無常と弥栄の道	
日本神学	1967	19	10	274	吾郷清彦	美しの杜物語 (上)	美しの杜物語 (上) —神代文字で綴った日本武乃尊の御事蹟—
日本神学	1967	19	10	283	田中信成	栄光余録 (2)	
日本神学	1967	19	10	25		かきやわしウエツフミ (3)	※ (四) の間違いか

日本神学	1967	19	11	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) 古代和字文献の 発見と古道開頭について	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1967	19	11	289	和田聖公	いとも小さな誠	
日本神学	1967	19	11	292	田中治吾平	霊と魂	
日本神学	1967	19	11	297		美しの杜物語 (下)	美しの杜物語 (上) — 美社神字解—
日本神学	1967	19	11	307	田中信成	栄光余録 (3)	
日本神学	1967	19	11	33		かきやわしのウエツフミ (5)	
日本神学	1967	19	12	表 2		関口野薔薇先生略歴、御挨拶 (中野裕道)	
日本神学	1967	19	12	表 3、4		関口野薔薇先生 ■ 近影と遺 稿	
日本神学	1967	19	12	313	関口野薔薇	「大祓い」祝詞の通俗講義	関口野薔薇先生遺稿・ I
日本神学	1967	19	12	329	関口野薔薇	埃及王・アガシヤの神殿— 絶筆—	関口野薔薇先生遺稿・ 2
	1967	19	12	332	武内仁雄	ひと言	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
	1967	19	12	333	長田清白	笹に花の咲いた年	
	1967	19	12	334	関口忠子	カリホルニアの旅	
	1967	19	12	336	関口 マリ コ コイデ	父と共にありし最後の日	
	1967	19	12	339	伊藤儀一	思い出	
日本神学	1967	19	12	342	関口野薔薇	死ぬるも我が益	関口野薔薇先生遺稿・ 3
日本神学	1967	19	12	344		追悼記事—諸家—	五十鈴川富太郎「最後 も泰然とされて」、田 中治吾平「二十余年こ のかたの交友」、山村 春雄「惜しまれる「ヨ ガ中伝」、比嘉秀一 「愛情の人故関口先 生」、田中信成「関口 先生の追悼寸感」、吾 郷清彦「世界神道教学 の鼻祖関口野薔薇 師」、大石秀典「逝か

							れてのさびしさ」、元木福治「惜しき限り」、石川匡祐「関口のぼら先生の逝去を悼む」、井上俊治「関口先生を悼みて、中野裕道「米国で神道普及に貢献した関口野薔薇師を追悼する」、飯島貫実「関口野薔薇先生の教訓」、古屋孝衛「関口野薔薇師の霊に捧ぐ」、和田聖公「関口野薔薇先生を追悼して」
日本神学	1967	19	12	367		日本神学運動の回顧と展望	日本神学運動の回顧と展望—関口師と共に歩いて来た日神連の歴史—
日本神学	1967	19	12	374		関口野薔薇先生発表論文一覧（本誌旧号分）	※表紙の目次には、このタイトルなし
	1968	20	1	表 1・2		総目次 昭和四十三年度	
日本神学	1968	20	1	表 4	吾郷哲夫 藤井啓道 中野裕道	頌春 戊申元旦 日本神学連盟	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1968	20	1	1	松本善之助	古事記より千年以上古い神典の発見	古事記より千年以上古い神典の発見—神代文字の書ホツマツタエとそれを護つた先覚の人々に就いて—
日本神学	1968	20	1	10		天津祝詞の太祝詞事	<特集> 関口野薔薇先生遺稿・4
日本神学	1968	20	1	21		ヨガ行法の中伝<目次>	神に到るの道 ヨガ行法の中伝—近刊予告—
日本神学	1968	20	1	24	古琴文彦	御神火信仰	

日本神学	1968	20	1	41		かきやわしウエツフミ (6)	
日本神学	1968	20	2	表 2	藤井啓道	(巻頭言) 明治百年、真理の 大道を实践せよ	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1968	20	2	25	関口野薔薇	ヨガ行法の中伝 (1)	神に到るの道 ヨガ 行法の中伝
日本神学	1968	20	2	33		天津祝詞の太祝詞事 (続)	<特集> 関口野薔薇 先生遺稿・5
日本神学	1968	20	2	36	高木大幹	法華信仰の誤りを解く	
日本神学	1968	20	2	44	和田光弘	原理運動の実態批判	原理運動の実態批判 —盲動する集団憑霊 現象— ※目次では、 「自然現象への予言」 と順番が逆になって いる。
日本神学	1968	20	2	48		自然現象への予言	一九六八年 自然現 象への予言 天津神 霊研究所
日本神学	1968	20	2	49		かきやわしウエツフミ (7)	
日本神学	1968	20	3	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) 明治百年たる今 年を新世紀への出発点た らしめよう	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1968	20	3	49	関口野薔薇	ヨガ行法の中伝 (2)	ヨガ行法の中伝—総 説篇—
日本神学	1968	20	3	56		神道ヨガの行法	<特集> 関口野薔薇 先生遺稿・6 「神道 ヨガの行法について」
日本神学	1968	20	3	60	中里義美	タケルの意義について	タケルの意義につい て 祖代語解説・その 1
日本神学	1968	20	3	61	中野裕道	根本仏教の縁起観	根本仏教の縁起観に ついて—第二〇回・日 蓮宗教学研究発表大 会の講演要旨—
日本神学	1968	20	3	57		かきやわしウエツフミ (8)	
日本神学	1968	20	4	表 2	中野裕道	(巻頭言) 関口先生の遺稿 『神道ヨガの行法』につ いて	※表紙の目次には、こ のタイトルなし

日本神学	1968	20	4	73	中野裕道	エドガー・ケイシーの問題点	エドガー・ケイシーの問題点—霊能の領域と再生現象の実態に関する疑惑—
日本神学	1968	20	4	78	田中治吾平	生物に於ける愛情の系譜	
日本神学	1968	20	4	82		摩訶般若波羅蜜多心經講義	<特集> 関口野薔薇先生遺稿・6 [ママ]
日本神学	1968	20	4	89	元木素風	法華信仰是非	
日本神学	1968	20	4	92	藤井啓道	明治百年を迎えて	
日本神学	1968	20	4	65		かきやわしウエツフミ (9)	
日本神学	1968	20	5	表2	藤井啓道	(巻頭言) 期待することのできない、使命を放棄した現代の宗教家	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1968	20	5	92	吾郷清彦	カナーエカガミ<古代和字図鑑・1>	
日本神学	1968	20	5	103	関口野薔薇	ヨガ行法の中伝 (3)	ヨガの行法の中伝—総説篇 (三)— (ヨガ行法の五つの主流)
日本神学	1968	20	5	108	田中宏典	神霊療法「無言のお祈り」	神霊療法「無言のお祈り」——筆間感話を読んで——
日本神学	1968	20	5	111	中野裕道	「色」に関する一連の用語	<研究ノート> 「色」に関する一連の用語——心的存在としての色について——
日本神学	1968	20	5	118	園田圭嶽	イエスと憑霊	
日本神学	1968	20	5	73		かきやわしウエツフミ (10)	
日本神学	1968	20	7	表2	N	(巻頭言) 「三つの世界」を改訂するに際して	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1968	20	7	145	中野裕道	三つの世界<改訂版>	三つの世界 (改訂版)—神道的世界観—
日本神学	1968	20	7	154	関口野薔薇	ヨガ行法の中伝 (5)	ヨガの行法の中伝—生理篇 (二)—
日本神学	1968	20	7	160	吾郷清彦	カナーエカガミ<古代和字図鑑・(3)>	
日本神学	1968	20	7	168	精神科学社 山村春雄	おどろくべき神道ヨガの行法	

日本神学	1968	20	7	89		かきやわしウエツフミ（12）	
日本神学	1968	20	8	表2	藤井啓道	（巻頭言）未来学的楽観の死角と日本神学の使命	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1968	20	8	169	関口野薔薇	ヨガの行法の中伝（6）	ヨガの行法の中伝—伝黎明師の一生（一）—（若き日のエドウィン・ディングル）
日本神学	1968	20	8	173	中野裕道	三つの世界<改訂版>	三つの世界<改訂版>—神道的世界観—
日本神学	1968	20	8	181	高木大幹	唱題の欺瞞性を曝く	
日本神学	1968	20	8	184	元木素風	随想断片	
日本神学	1968	20	8	186	吾郷清彦	カナーエカガミ<古代和字図鑑・4>	
日本神学	1968	20	8	97		かきやわしウエツフミ（13）	
日本神学	1968	20	9	表2	吾郷清彦	（巻頭言）靖国神社は公私一如の精神で運営すべきである	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1968	20	9	193	関口野薔薇	ヨガの行法の中伝（7）	ヨガの行法の中伝—伝黎明師の一生（二）—（支那全土の探検旅行）
日本神学	1968	20	9	198	星野健	日本文化の原初形態と其宗教的展開	
日本神学	1968	20	9	203	裕田光穂	心霊治療の示唆するもの	心霊治療の示唆するもの—週刊誌から資料を拾ふ—
日本神学	1968	20	9	211		日本の邪教（1）	天理教—泥海古記を偽作した人—
日本神学	1968	20	9	212	元木素風	浄土信仰是非	
日本神学	1968	20	9	214	中野裕道	クリヤ秘伝と神道	クリヤ秘伝と神道—ヨガ普及のあり方について—
日本神学	1968	20	9	105		かきやわしウエツフミ（14）	
日本神学	1968	20	10	表2	N	〔写真説明〕	※表紙の目次には、このタイトルなし

日本神学	1968	20	10	217	関口野薔薇	ヨガの行法の中伝（8）	ヨガの行法の中伝— 伝黎明師の一生（三） —（いよいよ西蔵に入 国）
日本神学	1968	20	10	223	星野健	日本文化の原初形態と其宗 教的展開	
日本神学	1968	20	10	229		日本の邪教（2）	大本教—常識から見 ても落第一
日本神学	1968	20	10	230	天霊	柳の霊<植物霊ものがた り・1>	
日本神学	1968	20	10	232		大蔵正教血盆経（原本と解 題）	大蔵正教血盆経（解 題）「仏書解説大辞典」 より
日本神学	1968	20	10	234	裕田光穂	白岩水神宮探訪記	白岩水神宮探訪記— うなぎ井戸の宮司・野 沢佳世さんの印象—
日本神学	1968	20	10	113		かきやわしウエツフミ（1 5）	
日本神学	1968	20	11	表 2	藤井啓道	（巻頭言）日本神学体系の 素材について	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1968	20	11	241	関口野薔薇	ヨガの行法の中伝（9）	ヨガの行法の中伝— 伝黎明師の一生（四） —（寺院生活の四日 間・その一）
日本神学	1968	20	11	247	溝口晋	血盆経靈験記	
日本神学	1968	20	11	259	N	女人成仏・血盆経縁起	女人成仏・血盆経縁起 —下総正泉寺の記録 より—
日本神学	1968	20	11	261	田中宏典	秦の徐福について	
日本神学	1968	20	11	121		かきやわしウエツフミ（1 6）	
日本神学	1968	20	12	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）明和元禄と大学 紛争について	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1968	20	12	261	関口野薔薇	ヨガの行法の中伝（10）	ヨガの行法の中伝— 伝黎明師の一生（五） —（寺院生活の四日 間・その二）

日本神学	1968	20	12	265	裕田光穂	流転業相の意義	流転業相の意義—カルマの実態を追究して—
日本神学	1968	20	12	271	N	関口野薔薇先生の墓碑	関口野薔薇先生の墓碑（米国加州イングル・ウッド・セミトリー）
日本神学	1968	20	12			ヒフミ四十七音の秘義	ヒフミ四十七音譜の秘義 田多井四郎治氏の研究ノートより
日本神学	1968	20	12	274	中野裕道	血盆経に関する諸問題	
日本神学	1968	20	12	129		かきやわしウエツフミ（17）	
日本神学	1969	21	1	表 1・2		総目次 昭和四十四年度	
日本神学	1969	21	1	表 4	吾郷哲夫 藤井啓道 中野裕道	度みて新春のお慶びを申し上げます	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1969	21	1	1	関口野薔薇	ヨガ行法の中伝（11）	ヨガの行法の中伝—伝黎明師の一生（六）—（西藏に於けるディングル氏の生活）
日本神学	1969	21	1	6	藤井啓道	東と西との対決について	東と西との対決について—未来論と復古論—
日本神学	1969	21	1	12	溝口似郎	比婆山行（上）	
日本神学	1969	21	1	17	田中宏典	神咒奇蹟談	神咒奇蹟談（うらない百話の一節）
日本神学	1969	21	1	137		かきやわしウエツフミ（18）	
日本神学	1969	21	2	表 2	藤井啓道	（巻頭言）明治百一年を迎えて	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1969	21	2	21	関口野薔薇	ヨガ行法の中伝（12）	ヨガの行法の中伝—伝黎明師の一生（七）—（高原地帯の蜜柑）
日本神学	1969	21	2	24	溝口似郎	比婆山行（下）	
日本神学	1969	21	2	30		日本神代文化研究要項一覧	

日本神学	1969	21	2	35	天霊神霊研究所	社会現象への予言	一九六九年社会現象への予言
日本神学	1969	21	2	36	裕田光穂	宿業論と憑依説	宿業論と憑依説—その論理的構造について—
日本神学	1969	21	2	40	N	亀井三郎氏の想ひ出を語る	本邦屈指の霊媒 亀井三郎氏の想ひ出を語る—心霊物理実験会の記録—
日本神学	1969	21	2	145		かきやわしウエツフミ (19)	
日本神学	1969	21	3	表2	中野裕道	(巻頭言) 日本神話を復活して優れた大和民族の自覚を促進しよう	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1969	21	3	45	関口野薔薇	ヨガ行法の中伝 (13)	ヨガの行法の中伝—伝黎明師の一生 (八)— (さらば西藏よ)
日本神学	1969	21	3	50	天霊	生霊と死霊	
日本神学	1969	21	3	53	ベアード・T・スポールディング著 仲里誠吉訳	自由自在となる道<紹介>	
日本神学	1969	21	3	56	ベアード・T・スポールディング著 仲里誠吉訳	水上の歩行—抄訳—	水上の歩行—自由自在となる道・第八章より—
日本神学	1969	21	3	60	中野裕道	天台教学の迷蒙を衝く	
日本神学	1969	21	3	64	田多井四郎治	神代文字を中心としての神代文化研究	
日本神学	1969	21	3	153		かきやわしウエツフミ (20)	
日本神学	1969	21	4	表2	吾郷清彦	(巻頭言) 三種神器の神意義と世界宗教の未来像	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1969	21	4	69	関口野薔薇	ヨガ行法の中伝 (14)	ヨガ行法の中伝—食糧篇—(ヨガの行者と食糧の問題)

日本神学	1969	21	4	75	ベアード・T・スポールディング著 仲里誠吉訳	神癒の廟	神癒の廟—「自由自在となる道」より—
日本神学	1969	21	4	78		護王大学府弘文館<紹介>	和気清麻呂公御創建 日本最古の私学 護王大学府弘文院—紹介記事—
日本神学	1969	21	4	80	天霊	一位と無花果樹（植物霊物語・2）	
日本神学	1969	21	4	84	中野裕道	霊能者論評（上）	
日本神学	1969	21	4	87		あごうけのおくつき	
日本神学	1969	21	4	88	田中宏典	「無人格者の群像」を披いて	「無人格者の群像」を披いて—読後感—
日本神学	1969	21	4	161		かきやわしウエツフミ（21）	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1969	21	5	表2	藤井啓道	（巻頭言）東西文化のムスビなくして人類の幸福な未来はない	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1969	21	5	93	関口野薔薇	ヨガ行法の中伝（15）	ヨガ行法の中伝—食糧篇（二）—（ヨガの行者と食糧の問題）
日本神学	1969	21	5	98	宮川多気麿	あめなるみち<解説>	"あめなるみち"解説—ホツマツタエ文献・その一—
日本神学	1969	21	5	107	中野裕道	霊能者論評（下）	
日本神学	1969	21	5	110	天霊	公孫樹と漆樹<植物霊物語・3>	
日本神学	1969	21	5	112	田中宏典	二代にわたる或る因縁の流れ	
日本神学	1969	21	5	169		かきやわしウエツフミ（22）	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1969	21	6	表2	中野裕道	（巻頭言）靖国神社の祭祀としては神社神道の方式を	※表紙の目次には、このタイトルなし

						維持しよう	
日本神学	1969	21	6	117	関口野薔薇	ヨガ行法の中伝（16）	ヨガ行法の中伝—食糧篇（三）—（ヨガの行者と食糧の問題）
日本神学	1969	21	6	121	天霊	梅と杏<植物霊物語・4>	
日本神学	1969	21	6	124	宇都宮義真	ウエツフミの背影	ウエツフミの背景
日本神学	1969	21	6	126	宮川多気麿	蓬萊参山<解説・2>	ホツマツタエ文献その二 "蓬萊参山" 解説（1）
日本神学	1969	21	6	133	裕田光穂	象萊禅定	象と禅定—ヨガの背後霊—
日本神学	1969	21	6	138	田中宏典	信念の人に神助あり	
日本神学	1969	21	6	177		かきやわしウエツフミ（23）	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1969	21	7	表2	吾郷清彦	（巻頭言）大学紛争解決への道	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1969	21	7	141	関口野薔薇	ヨガ行法の中伝（17）	ヨガ行法の中伝—実行篇（一）—（ヨガ行法の七階段）
日本神学	1969	21	7	146	田中治吾平	神我と人我の調和	
日本神学	1969	21	7	150	ベアード・T・スポールディング著 仲里誠吉訳	洗礼者ヨハネの事蹟と記録	洗礼者ヨハネの事蹟と記録—「ヒマラヤ聖者の生活探求」より
日本神学	1969	21	7	153	天霊	縁切り榎の話<植物霊物語・5>	
日本神学	1969	21	7	156	宮川多気麿	蓬萊参山<解説・3>	ホツマツタエ文献その二 "蓬萊参山" 解説（2）
日本神学	1969	21	7	185		かきやわしウエツフミ（24）	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1969	21	8	表2	藤井啓道	（巻頭言）オールド・パワー結集の提言	※表紙の目次には、このタイトルなし

日本神学	1969	21	8	165	関口野薔薇	ヨガ行法の中伝（18）	ヨガ行法の中伝—実行篇（二）—（ヨガ行法の七階段—承前）
日本神学	1969	21	8	170	宮川多気麿	蓬萊参山（3）	ホツマツタエ文献その二 "蓬萊参山" 解説（3）
日本神学	1969	21	8	178	天霊	オリーブとカカオ＜植物霊物語・6＞	
日本神学	1969	21	8	181	溝口似郎	魄を視た人	
日本神学	1969	21	8	193		かきやわしウエツフミ（25）	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1969	21	9	表2	N	（巻頭言）国に邪言満つ汝何ぞ起たざる！	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1969	21	9	189	関口野薔薇	アメリカの新しい宗教思想	
日本神学	1969	21	9	193	宮川多気麿	蓬萊参山（解説・最終回）	ホツマツタエ文献その二 "蓬萊参山" 解説（四）
日本神学	1969	21	9	204	天霊	檜と柿＜植物霊物語・7＞	
日本神学	1969	21	9	208	中野裕道	霊体拒否反応	
日本神学	1969	21	9	201		かきやわしウエツフミ（26）	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1969	21	10	表2	吾郷清彦	（巻頭言）七〇年安保を継続し、祖国の完全独立を図るべし	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1969	21	10	213	関口野薔薇	印度哲学と印度の倫理学	
日本神学	1969	21	10	217	吾郷清彦	ウエツフミ執筆者考（1）	
日本神学	1969	21	10	225	田中治吾平	人間再生の意義	
日本神学	1969	21	10	228	天霊	海棠・楓・柏＜植物霊物語・8＞	
日本神学	1969	21	10	231	柳生高宏	印鑑とお墓と霊障	
日本神学	1969	21	10	235	N	生活と宗教＜予告＞	人文博士・関口野薔薇先生著「生活と宗教」（遺稿）—出版予告—

日本神学	1969	21	10	209		かきやわしウエツフミ（27）	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1969	21	11	表2	中野裕道	（巻頭言）求道者の立場と共同研究の趣旨	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1969	21	11	237	関口野薔薇	イスラム教とゾロアスター教	
日本神学	1969	21	11	245	吾郷清彦	ウエツフミ執筆者考（2）	
日本神学	1969	21	11	252	天霊	桂とカヤ<植物霊物語・9>	
日本神学	1969	21	11	255	柳生高宏	印鑑とお墓と霊障（2）	
日本神学	1969	21	11	258	裕田光穂	竹内文献覚え書・その1	竹内文献覚え書（上）偽文書をめぐり邪霊が跳梁！これこそ迷信国ニッポンの恥
日本神学	1969	21	11	217		かきやわしウエツフミ（28）	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1969	21	12	表2	藤井啓道	（巻頭言）漂える国なればこそ修理固成・神産みの使命遂行を	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1969	21	12	261	田中治吾平	霊と魂と幽体	
日本神学	1969	21	12	265	吾郷清彦	ウエツフミ執筆者考（3）	
日本神学	1969	21	12	272	天霊	枳穀・落葉松・花梨—植物霊物語（10）—	
日本神学	1969	21	12	275	裕田光穂	竹内文献覚え書<その2>	竹内文献覚え書（下）
日本神学	1969	21	12	278	ヨガナンダ 石川匡祐・訳	ヨガとところどころ	ヨガとところどころ OM と BRAHMA について
日本神学	1969	21	12	225		かきやわしウエツフミ（29）	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1970	22	1	表1・2		総目次 昭和四十五年度	

日本神学	1970	22	1	表 4	吾郷清彦 藤井啓道 中野裕道	頌春 庚戌元旦 日本神学 連盟	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1970	22	1	1	関口野薔薇	米国モルモン教の由来（上）	
日本神学	1970	22	1	6	中野裕道	低次元の能力とその処理	
日本神学	1970	22	1	10	天霊	植物霊ものがたり⑪	岩高蘭・雁皮・木苺・ 木苺豆・規那木（植物 霊物語・十一）
日本神学	1970	22	1	16	石川匡祐	霊媒について	
日本神学	1970	22	1	20	N	イエスの宝瓶宮福音書	イエス・キリストの宝 瓶宮福音書
日本神学	1970	22	1	23		心より生ずる法<解説・1 >	<仏教用語の捉へ方 >・その一 心より生 ずる法
日本神学	1970	22	1	233		かきやわしウエツフミ⑩	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きになる。
日本神学	1970	22	2	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）情報化社会の進 展と古代和字の再生使用に ついて	
日本神学	1970	22	2	25	関口野薔薇	米国モルモン教の由来（下）	
日本神学	1970	22	2	30	宮川多気麿	秀真伝記・日本武尊〔解説 1〕	ホツマツタエ文献・そ の三 "秀真伝記日本 武尊"解説
日本神学	1970	22	2	37	中野裕道	神の道と仏の教—神仏異同 論—	
日本神学	1970	22	2	43	A s h i t a S i d d i s	八大神通力について	
日本神学	1970	22	2	45	元木素風	正しい日本民族の在り方	
日本神学	1970	22	2	46		産霊大神と大国主大神の啓 示	
日本神学	1970	22	2	241		かきやわしウエツフミ⑪	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きになる。
日本神学	1970	22	3	表	N	（巻頭言）民間学者の悲哀	※表紙の目次には、こ

				2		と神道学者の盲点	のタイトルなし
日本神学	1970	22	3	49	関口野薔薇	神武天皇・東征の歌	川守田英二博士の神武天皇・東征の歌
日本神学	1970	22	3	54	宮川多気麿	秀真伝記・日本武尊〔解説2〕	ホツマツタエ文献・その三 "秀真伝記日本武尊"解説(2)
日本神学	1970	22	3	59		凡夫的世界の成立<解説・2>	<仏教用語の捉へ方>・その二 凡夫的世界の成立
日本神学	1970	22	3	60	中野裕道	仏教と神道の悟り一行証同異論一	
日本神学	1970	22	3	68	薩般若行人	笑止千万の天台小止観	
日本神学	1970	22	3	71	中野裕道	跋一かきやわしウエツフミ一	
日本神学	1970	22	3	251		かきやわしウエツフミ③②	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1970	22	4	表2	藤井啓道	(巻頭言) 神道者は三思猛省すべきである	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1970	22	4	73	関口野薔薇	友情と反逆	
日本神学	1970	22	4	79	天霊	植物霊ものがたり⑫	植物霊ものがたり⑫一キブシ・キャッサバ・桐一
日本神学	1970	22	4	83	N	紫薇斗数<中国占星術の秘伝>	中国占星術の秘伝紫薇斗数一むらさき色のバラ占ひ一
日本神学	1970	22	4	84	藤井啓道	鎮魂(みたましずめ)について(1)	
日本神学	1970	22	4	89		分りにくい「空」の概念<解説・3>	<仏教用語の捉え方>その3 分りにくい「空」の概念
日本神学	1970	22	4	90		出版及取次主要図書一覧	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1970	22	4	92	中野裕道	仏教と神道との逆対応	仏教と神道との逆対応一併せて宗教倫理の問題に及ぶ一

日本神学	1970	22	4	259		かきやわしウエツフミ ^{③③}	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1970	22	5	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) 天下に本性をさらけ出した公明党	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1970	22	5	97	関口野薔薇	日本の神道神学促進運動について	
日本神学	1970	22	5	104	宮川多気麿	神代の暦 ホツマツタエ文献・四〔解説・1〕	
日本神学	1970	22	5	111	中野裕道	祖先と共に	祖先と共に一家紋を意識するー
日本神学	1970	22	5	112	藤井啓道	鎮魂(みたましずめ)について(2)	
日本神学	1970	22	5	117		五蘊は迷ひの精神現象<解説・4>	<仏教用語の捉え方>その4 五蘊は迷ひの精神現象
日本神学	1970	22	5	118	田村憲園	思金神と私	
日本神学	1970	22	5	267		かきやわしウエツフミ ^{③④}	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1970	22	6	表 2	N	(巻頭言) 日本仏教の反逆精神と左傾思想について	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1970	22	6	121	田中治吾平	日本民族の包容性と智性	
日本神学	1970	22	6	125	宮川多気麿	神代の暦 ホツマツタエ文献・四〔解説・2〕	
日本神学	1970	22	6	129	藤井啓道	鎮魂(みたましずめ)について(3)	
日本神学	1970	22	6	135	戸波古琴	こよみの神	
日本神学	1970	22	6	136	裕田光穂	龍の信仰系譜(上)	
日本神学	1970	22	6	138	天霊	植物霊ものがたり ^{③⑤}	
日本神学	1970	22	6	141	宝岳龍芳 宝岳龍声	貴方を幸福にする印の心得	
日本神学	1970	22	6	275		かきやわしウエツフミ ^{③⑤}	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。

日本神学	1970	22	7	表 2	N	(巻頭言) 尋常小学校教科 書復刻版の上梓に思ふ	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1970	22	7	145	中野裕道	三種の神器とその秘義	
日本神学	1970	22	7	151	宮川多気麿	神代の暦 ホツマツタエ文 献・四〔解説・3〕	
日本神学	1970	22	7	155	藤井啓道	鎮魂(みたましずめ)につい て(4)	
日本神学	1970	22	7	161	天霊	植物霊ものがたり⑭	植物霊物語⑭—栗・胡 桃、その他—
日本神学	1970	22	7	165	関口野薔薇	ロングフェローのエバンジ ェリン	
日本神学	1970	22	7	283		かきやわしウエツフミ⑳	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きになる。
日本神学	1970	22	9	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) 未来学と革命と 宗教とに就いて	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1970	22	9	193	関口野薔薇	人間の脊柱が象徴するもの	人間の脊柱が象徴す るもの—神典に見ゆ る蛇の宗教的意義—
日本神学	1970	22	9	197	宮川多気麿	隠れたる神蹟 ホツマツタ エ文献・五	ホツマツタエ文献 その五 "隠れたる神 蹟"解説
日本神学	1970	22	9	203	天霊	植物霊ものがたり⑯	植物霊物語(16)— 「桑」について—
日本神学	1970	22	9	206	藤井啓道	鎮魂(みたましずめ)につい て(6)	
日本神学	1970	22	9	212	中野裕道	一念三千論の検討(2)	一念三千論の検討 (2)—十如是の原意 を中心に—
日本神学	1970	22	9	299		かきやわしウエツフミ㉑	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きになる。
日本神学	1970	22	10	表 2	藤井啓道	(巻頭言) 公害列島日本を 生んだ"必然"	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1970	22	10	217	関口野薔薇	密教の扉を開く	
日本神学	1970	22	10	222	藤井啓道	鎮魂(みたましずめ)につい	

						て(7)	
日本神学	1970	22	10	228	宮川多気麿	近江国太古八詠 ホツマツ タエ文献・六	ホツマツタエ文献 その六 "近江国太古 八詠"解説(1)
日本神学	1970	22	10	233	天霊	植物霊ものがたり⑰	植物霊物語(17)一 月桂樹・櫻・ケンポナ シー
日本神学	1970	22	10	236	中野裕道	一念三千論の検討(3)	一念三千論の検討 (3)一十如是の原意 を中心として一
日本神学	1970	22	10	307		かきやわしウエツフミ⑳	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きになる。
日本神学	1970	22	11	表 2	N	(巻頭言)根底から崩れ去 った昔日の数学について	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1970	22	11	241	関口野薔薇	基督教は多神教	
日本神学	1970	22	11	245	宮川多気麿	近江国太古八詠 ホツマツ タエ文献・六	ホツマツタエ文献 その七 "近江国太古 八詠"解説(3)
日本神学	1970	22	11	249	藤井啓道	鎮魂(みたましずめ)につい て(8)	
日本神学	1970	22	11	254	中野裕道	一念三千論の検討(4)	一念三千論の検討 (4)一十如是の原意 を中心として一
日本神学	1970	22	11	259	天霊	植物霊ものがたり⑱	植物霊物語⑱一椿と 高野槇一
日本神学	1970	22	11	262	裕田光穂	龍の信仰系譜(下)	
日本神学	1970	22	11	315		かきやわしウエツフミ㉑	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きになる。
日本神学	1970	22	12	表 2	吾郷清彦	(巻頭言)自主防衛と世界 戦争の回避	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1970	22	12	265	関口野薔薇	弥勒菩薩再来の時	
日本神学	1970	22	12	268	宮川多気麿	近江国太古八詠 ホツマツ タエ文献・六	ホツマツタエ文献 その八 "近江国太古 八詠"解説(3)

日本神学	1970	22	12	272	藤井啓道	鎮魂(みたましずめ)について(9)	
日本神学	1970	22	12	278	天霊	植物霊ものがたり⑱	植物霊物語⑱—広葉杉・コカ・黒檀—
日本神学	1970	22	12	282	中野裕道	神界と幽界との間	神界と幽界との境—過去の経験から推して—
日本神学	1970	22	12	286		悟りの世界について〔跋〕	
日本神学	1970	22	12	323		かきやわしウエツフミ④①	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1971	23	1	表 1・2		総目次 昭和四十六年度	
日本神学	1971	23	1	表 4	吾郷清彦 藤井啓道 中野裕道	虔みて新春のお慶びを申し上げます	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1971	23	1	1	宮川多気麿	生洲問答解説 ホツマツタエ文献・八	ホツマツタエ文献その七 "生洲問答"解説
日本神学	1971	23	1	7	天霊神霊研究所	一九七一年の予言	
日本神学	1971	23	1	8	チベットの アデプト口述〔遺稿〕 関口野薔薇記	呼吸の神秘性について①	
日本神学	1971	23	1	14	福井威麿	一切は空であるということ	本文末に真言宗・東光院住職とあり
日本神学	1971	23	1	22	天霊	植物霊ものがたり⑳	植物霊物語⑳—苔桃・ココ椰子・胡椒—
日本神学	1971	23	1	331		かきやわしウエツフミ④②	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1971	23	2	表 2	藤井啓道	(巻頭言)七〇年代の覚悟を促す	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1971	23	2	25	草薙八東彦	古文書随想①	

日本神学	1971	23	2	31	藤井啓道	鎮魂(みたましずめ)について⑩	
日本神学	1971	23	2	37	田中治吾平	霊と魂との異同	
日本神学	1971	23	2	40	チベットの アデプト口 述〔遺稿〕 関口野薔薇 記	呼吸の神秘性について②	菩提樹下の釈迦 呼 吸の神秘性について (二)
日本神学	1971	23	2	46	天霊	植物霊ものがたり⑪	植物霊物語⑩—コノ テ柏について—
日本神学	1971	23	2	339		かきやわしウエツフミ⑬	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きになる。
日本神学	1971	23	3	表 2	中野裕道	(巻頭言) 三島事件に対す る注目すべき外人記者の見 解	
日本神学	1971	23	3	49	草薙八東彦	古文書随想②	
日本神学	1971	23	3	55	田多井四郎 治	協同研究通信	
日本神学	1971	23	3	56	チベットの アデプト口 述〔遺稿〕 関口野薔薇 記	密教科学としての超生理学 と心理学	密教科学としての超 生理学と超心理学 (3)
日本神学	1971	23	3	60	田中治吾平	神経と霊魂との関係	
日本神学	1971	23	3	64	中野裕道	「血盆経」余聞(補遺)	「血盆経」餘聞(補稿) —松誉上人の記録を 読みて—
日本神学	1971	23	3	68	裕田光穂	霊媒と稲荷の正体	<心・霊・随・筆>霊 媒と稲荷の正体
日本神学	1971	23	3	71	天霊	植物霊ものがたり⑫	
日本神学	1971	23	3	72		唯識とは凡夫の世界〔解説・ 5〕	<仏教用語の捉へ方 >その5 唯識とは 凡夫の世界
日本神学	1971	23	3	347		かきやわしウエツフミ⑭	
日本神学	1971	23	5	表 2	藤井啓道	(巻頭言) 神ながらは言詮 不能・意路不到	※表紙の目次には、こ のタイトルなし

日本神学	1971	23	5	97	草薙八東彦	古文書随想④	
日本神学	1971	23	5	106	チベットの アデプト述 〔遺稿〕関口 野薔薇記	密教科学としての超生理学 と心理学	
日本神学	1971	23	5	111		三界は境地の差〔解説・7〕	<仏教用語の捉へ方 >その7 三界は境 地の差
日本神学	1971	23	5	112	中野裕道	墓相学への疑問	墓相学への疑問―心 得ておくべき常識―
日本神学	1971	23	5	118	天霊	植物霊ものがたり②④	
日本神学	1971	23	5	363		かきやわしウエツフミ④⑥	
日本神学	1971	23	6	表 2	N	(巻頭言) 神道地鎮祭は違 憲か、誤られた条文の解釈	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1971	23	6	表 3・4		天狗詫状由来	ほか写真 2 枚が掲載 されている。
日本神学	1971	23	6	121	草薙八東彦	古文書随想⑤	
日本神学	1971	23	6			仏とは状態の呼称〔解説・ 8〕	<仏教用語の捉へ方 >その8 仏とは状 態の呼称
日本神学	1971	23	6	131	関口野薔薇	湖畔神社〔羅府の名所〕	
日本神学	1971	23	6	137	天霊	植物霊ものがたり②⑤	
日本神学	1971	23	6	140		「生きる知恵」<書評>	生きる喜びを考えて ゆく雑誌 生きる知 恵―創刊号―
日本神学	1971	23	6			天狗の詫状―仏現寺什宝―	伊東・仏現寺什宝 天 狗の詫状―恐らく霊 界の文字か―
日本神学	1971	23	6	371		かきやわしウエツフミ④⑦	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きにな る。
日本神学	1971	23	7	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) 自主憲法制定の 急務と新家族制度の確立	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1971	23	7	145	中野裕道	出雲神道への回帰	出雲神道への回帰― 幽冥主宰神の確認に ついて―

日本神学	1971	23	7	161	吾郷清彦	"上ツ記目録"解説(1)	"上ツ記目録"解説(1)―ウエツフミ文献・その一―
日本神学	1971	23	7	165		仏と阿羅漢とは同位〔解説・9〕	<仏教用語の捉へ方>その9 仏と阿羅漢とは同位
日本神学	1971	23	7	166	天霊	植物霊ものがたり②⑥	
日本神学	1971	23	7	168	裕田光穂	本殿と拝殿	
日本神学	1971	23	7	379		かきやわしウエツフミ④⑧	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1971	23	8	表2	中野裕道	(巻頭言) 国防無視の日本と神社神道の行方	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1971	23	8	169	関口野薔薇	基督教の救いの意義	
日本神学	1971	23	8	176	中野裕道	一霊四魂の説を駁す	一霊四魂の説を駁す―宣長大人の所説に鑑みて―
日本神学	1971	23	8	183	天霊	植物霊ものがたり②⑦	
日本神学	1971	23	8	186		縁覚も仏と同格〔解説・10〕	<仏教用語の捉へ方>その10 縁覚も仏と同格
日本神学	1971	23	8	187		"上ツ記目録"解説(2)	
日本神学	1971	23	8	387		かきやわしウエツフミ④⑨	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1971	23	9	表2	藤井啓道	(巻頭言) 台湾独立の提唱	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1971	23	9	193	関口野薔薇	基督教と仏教の接触	
日本神学	1971	23	9	196	中野裕道	一霊四魂の説を駁す(承前)	一霊四魂の説を駁す(承前)―御神話の意義を解説する―
日本神学	1971	23	9	204	天霊	植物霊ものがたり②⑧	
日本神学	1971	23	9	207		菩薩とは求道者〔解説・11〕	<仏教用語の捉へ方>その11 菩薩と求道者

日本神学	1971	23	9	208	柳生高宏	主な国内航空機事故	五黄殺と暗剣殺による主な国内の航空機事故
日本神学	1971	23	9	211		"上ツ記目録"解説(3)	
日本神学	1971	23	9	395		かきやわしウエツフミ ^{⑤⑩}	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1971	23	10	表2	吾郷清彦	(巻頭言) 吾が国上古代文書と日本史の虚像とに就いて	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1971	23	10	217	中野裕道	心霊理論より見た神社の実態	心霊理論より見た神社の実態—神は果して社殿の中に居給ふか—
日本神学	1971	23	10	227	吾郷清彦	"上ツ記目録"解説④	"上ツ記目録"解説(4)—ウエツフミ文献・その一—
日本神学	1971	23	10	232	天霊	植物霊ものがたり ^⑳	
日本神学	1971	23	10	235		六波羅蜜の行〔解説・12〕	<仏教用語の捉へ方>その12 六波羅蜜の行
日本神学	1971	23	10	236	裕田光穂	靈感判断による印相鑑定(上)	靈感判断による印相鑑定(上)—京都楠竜式の宝岳竜芳・竜声さん—
日本神学	1971	23	10	403		かきやわしウエツフミ(51)	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1971	23	11	表2	N	(巻頭言) 中共との国交は革命路線へ繋る危険性をもつ	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1971	23	11	241	関口野薔薇	蓮華の塔	
日本神学	1971	23	11	245	吾郷清彦	高天原と天・皇孫の降臨に就いて①	
日本神学	1971	23	11	249		世間及び世界〔解説・13〕	<仏教用語の捉へ方>その13 世間及

							び世界
日本神学	1971	23	11	250		「上記」縮刷覆刻版の刊行	「上記」縮刷覆刻版の刊行—ウエツフミ刊行会発足
日本神学	1971	23	11	252	中野裕道	霊能者の主観性と偏向性	霊能者の主観性と偏向性—所謂、意識過剰の実態について—
日本神学	1971	23	11	261	裕田光穂	靈感判断による印相鑑定(下)	靈感判断による印相鑑定(下)—京都楠竜式の宝岳竜芳・竜声さん—
日本神学	1971	23	11	411		かきやわしウエツフミ(52)	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1971	23	12	表2	藤井啓道	(巻頭言)人類史の終焉が近づくか	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1971	23	12	265	吾郷清彦	高天原と天・皇孫の降臨に就いて②	
日本神学	1971	23	12	271		無我と非我との差異〔解説・14〕	<仏教用語の捉へ方>その14 無我と非我との差異
日本神学	1971	23	12	272	中野裕道	女性霊媒者とその素質、鎮魂・座禅・ヨガ	女性霊媒者とその素質—二、三の例証を問題点として—
日本神学	1971	23	12	284		書評と紹介<最近の受贈者より>	
日本神学	1971	23	12	419		かきやわしウエツフミ(53)	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1972	24	1	表2	吾郷清彦 藤井啓道 中野裕道	虔みて新春のお慶びを申し上げます	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1972	24	1	1	関口野薔薇	古神道の思想と行法	
日本神学	1972	24	1	6	中野裕道	根本仏教に還れ	根本仏教に還れ—所謂「無我説」の正しい

							意義— ※本論説以降のものは、本文の順番を参考にした。
日本神学	1972	24	1	10	裕田光穂	太陽非燃焼説	太陽非燃焼説—内外諸家の説に聴く—
日本神学	1972	24	1	15	田中治吾平	鎮魂修行の効験	
日本神学	1972	24	1	19	吾郷清彦	高天原と天・皇孫の降臨に就いて③	
日本神学	1972	24	1	427		かきやわしウエツフミ（54）	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1972	24	2	表2	吾郷清彦	（巻頭言）ベンダサンが始唱する日本教とは何ぞや	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1972	24	2	25	田中治吾平	医術と信仰	
日本神学	1972	24	2	28	吾郷清彦	高天原と天・皇孫の降臨に就いて④	
日本神学	1972	24	2	34	中野裕道	焦りすぎる布教方針	焦りすぎる布教方針—敢て天霊師に苦言を呈したい—
日本神学	1972	24	2	40	N	神武天皇実在論〔書評〕	<古文献研究資料・その一> 神武天皇実在論—よみがえる日本古代の英雄—
日本神学	1972	24	2	43	裕田光穂	怖い宗教禍	怖るべき宗教禍—生命を大切にしよう—
日本神学	1972	24	2	44	大倉正光	現代にも奇蹟はあるか	昭和の現代にも奇蹟はあるか—真珠を吐き出す普妙寿会の影山妙生さん—
日本神学	1972	24	2	435		かきやわしウエツフミ（55）	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1972	24	3	表2	藤井啓道	（巻頭言）日本技芸道の凋落をかなしむ	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1972	24	3	49	関口野薔薇	むすびの神の原理	
日本神学	1972	24	3	54	吾郷清彦	カナーエカガミ<古代和字	カナーエカガミ—古

						図鑑>①	代和字図鑑(承前)ー
日本神学	1972	24	3	58	中野裕道	般若心経の根本義	般若心経の根本義ー色即是空・空即是色はどういふ意味ー
日本神学	1972	24	3	60	真木原照暁	正名学とマスコミ	正名学とマスコミー旧式姓名学家に苦言をー
日本神学	1972	24	3	65		先古代日本の謎	<古文献研究資料・その二>先古代日本の謎
日本神学	1972	24	3	69	裕田光穂	普妙寿会を訪ねて〔霊能者評伝〕	普妙寿会を訪ねてー会長・影山妙生さんの印象記ー
日本神学	1972	24	3	443		かきやわしウエツフミ(56)	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1972	24	4	表2	N	(巻頭言)日本国民として民族の自覚に生きやう	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1972	24	4	73	鈴木貞一	富士古文書の神代秘史	
日本神学	1972	24	4	79	吾郷清彦	カナーエカガミ<古代和字図鑑>②	カナーエカガミー古代和字図鑑(承前)ー
日本神学	1972	24	4	82	裕田光穂	御利益信仰	御利益信仰ーお蔭の実態は何かー
日本神学	1972	24	4	84	中野裕道	果して神罰はあるか	
日本神学	1972	24	4	90	後学 吾郷清彦	福田素頭大人を讃う	反共愛国の師表 故福田素頭大人を讃う
日本神学	1972	24	4	92		日本古代文書の謎	<古文献研究資料・その三>日本古代文書の謎
日本神学	1972	24	4	451		かきやわしウエツフミ(57)	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1972	24	5	表2	吾郷清彦	(巻頭言)物質的成長主義から精神的福祉道への転換	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1972	24	5	97	吾郷清彦	上津文嗣記註解①	上津文嗣記註解(1)ーウエツフミ文献・そ

							の二一
日本神学	1972	24	5	100	紀藤元之介	易で占ふ高松塚の主	
日本神学	1972	24	5	101	福井威麿	経典とことどころ（上）	
日本神学	1972	24	5	107	裕田光穂	偽装された箴言	
日本神学	1972	24	5	108	中野裕道	巷に神は降る（上）	巷に神は降る（上）— T女の体験とその記録—
日本神学	1972	24	5	117		カナーエカガミ<古代和字 図鑑>③	
日本神学	1972	24	5	459		かきやわしウエツフミ（5 8）	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きになる。
日本神学	1972	24	6	表 2	藤井啓道	（巻頭言）鎮魂的静修なく して大道なし	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1972	24	6	121	田中治吾平	日本の使命と世界平和	
日本神学	1972	24	6	125	福井威麿	経典とことどころ（下）	
日本神学	1972	24	6	131		書評—数霊入門・事故予知・ 経営の死角	
日本神学	1972	24	6	132	中野裕道	巷に神は降る（下）	巷に神は降る（下）— T女の体験とその記録—
日本神学	1972	24	6	140	吾郷清彦	上津文嗣記註解②	上津文嗣記註解（二） —ウエツフミ文献・そ の二一
日本神学	1972	24	6	467		かきやわしウエツフミ（5 9）	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きになる。
日本神学	1972	24	7	表 2	中野裕道	（巻頭言）「赤旗」も顔負け する法華信仰の左傾ぶり	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1972	24	7	145	関口野薔薇	チベット仏教とノスチック 基督教	
日本神学	1972	24	7	149	鈴木貞一	木村氏の新史学に就て（上）	
日本神学	1972	24	7	154	中野裕道	続・神は巷に降る（上）	続・神は巷に降る（上） —柳生高宏氏の宗教 体験—

日本神学	1972	24	7	161		いまを生きる心<書評>	<書評>いまを生きる心 禅一さとりの入門
日本神学	1972	24	7	166	吾郷清彦	上津文嗣記註解③	上津文嗣記註解 (三) —ウエツフミ文献・その二—
日本神学	1972	24	7	475		かきやわしウエツフミ (60)	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1972	24	8	表2	吾郷清彦	(巻頭言) 教育公害の根本的対策として打つ手は何か	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1972	24	8	169	鈴木貞一	木村氏の新史学に就て (承前)	
日本神学	1972	24	8	173	中野裕道	続・神は巷に降る (下)	続・神は巷に降る(下) —柳生高宏氏の宗教体験—
日本神学	1972	24	8	180		口語 神判実記	<伊勢神宮御遷宮記念出版>口語 神判実記〔靈験実話集〕—魂清めの糧として坐右の書—
日本神学	1972	24	8	187	吾郷清彦	上津文嗣記註解④	上津文嗣記註解 (四) —ウエツフミ文献・その二—
日本神学	1972	24	8	192	N	田中内閣の外国政策は失敗	田中内閣は中共政策で失敗する
日本神学	1972	24	8	483		かきやわしウエツフミ (61)	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1972	24	9	表2	藤井啓道	(巻頭言) 拱手、天の化運を待つのみか	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1972	24	9	193	田中治吾平	絶対全一神の靈徳	
日本神学	1972	24	9	197		俗謡「紀伊の国」の新研究	故木村鷹太郎氏の遺稿
日本神学	1972	24	9	200	鈴木貞一	宮下文書が世に弘がるまで	

日本神学	1972	24	9	202	吾郷清彦	上津文嗣記註解⑤	上津文嗣記註解（五） —ウエツフミ文献・その二—
日本神学	1972	24	9	205	関口野薔薇	アキラナンダの基督観	
日本神学	1972	24	9	209	中野裕道	墓相に関する迷信と独善性	墓相に関する迷信と独善性—徳風会とその特約石材店の一例—
日本神学	1972	24	9	214		書評—未耕地の開墾者・宇宙の本体—	
日本神学	1972	24	9	491		かきやわしウエツフミ（62）	
日本神学	1972	24	10	表2	N	（巻頭言）中共ペースのよろんを作つたマスコミの儀瞞と田中内閣の暴走について	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1972	24	10	217	関口野薔薇	創造の原理と靈智学	
日本神学	1972	24	10	222		古事記以前の書	<新刊紹介>『古事記以前の書』吾郷清彦著—神代文書「ウエツフミ」の研究—
日本神学	1972	24	10	227	元木素風	—宗教の信仰は果して奴隸か	
日本神学	1972	24	10	228	鈴木貞一	宮下文書が世に弘がるまで②	宮下文書が世に弘がるまで（承前）
日本神学	1972	24	10	230	田中治吾平	善・悪、正・不正の分別	
日本神学	1972	24	10	233	中野裕道	日本の革命工作は進む	日本の革命工作は進む—中共が指示した「日本解放」綱領に見る—
日本神学	1972	24	10	237		変身の原理<書評>	<書評>変身の原理—密教・その持つ秘密神通力—
日本神学	1972	24	10	499		かきやわしウエツフミ（63）	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。

日本神学	1972	24	11	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) "日本思想百年史 "を読み祖国の将来を想う	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1972	24	11	241	関口野薔薇	クリヤ・ヨガについて	
日本神学	1972	24	11	250	中野裕道	巷に降りた神の後日譚	巷に降りた神の後日 譚—その後どうなつ たのかの報告に代へ て—
日本神学	1972	24	11	256	島根の N 氏 より	墓相学の問題点	墓相学の問題点—協 同研究所通信—
日本神学	1972	24	11	258	N	『真人宗忠』 <書評>	<書評> 『真人宗忠』 延原大川著—太陽信 仰に生きた黒住宗忠 公の評伝—
日本神学	1972	24	11	263		俗謡「紀伊の国」の地図	故・木村鷹太郎氏作
日本神学	1972	24	11	507		かきやわしウエツフミ (6 4)	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きになる。
日本神学	1972	24	12	表 2	藤井啓道	(巻頭言) 文明危機対策世 界運動のおのころ島を	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1972	24	12	265	関口野薔薇	プラナヤマについて	
日本神学	1972	24	12	270	鈴木貞一	謎の高天原	
日本神学	1972	24	12	272	中野裕道	ヒフミ四十七音と一連の歌	
日本神学	1972	24	12	276		書評と紹介	書評と紹介—最近読 んだ書物の中から—
日本神学	1972	24	12	279	著者記	第二分冊刊行の言葉	ウエツフミ関係の書 物。
日本神学	1972	24	12	515		かきやわしウエツフミ (9 5)	(65) の間違いか。 正誤表付き。
日本神学	1972	24	12	1		—本年度総目次—	総目次 昭和四十七 年度
日本神学	1973	25	1	表 2	吾郷清彦 藤井啓道 中野裕道	虔みて新春のお慶びを申し 上げます	※表紙の目次には、こ のタイトルなし
日本神学	1973	25	1	1	関口野薔薇	基督教聖書と憑依霊	
日本神学	1973	25	1	7	中野裕道	霊系と因縁	
日本神学	1973	25	1	8	元木福治	不二四十七音	
日本神学	1973	25	1	10	元木素風	神楽舞歌〔協同研究通信〕	

日本神学	1973	25	1	13	裕田光穂	漢和字典の比較研究（資料）	漢和字典の比較研究（資料）—小原三次氏の『本邦六大中堅・漢和字典をこきおろす』を読む—
日本神学	1973	25	1	18	松尾忠	年頭所感	年頭所感—激動の年を送りて—
日本神学	1973	25	1	20	薩般若行人	まだ改めぬか暴慢を	まだ改めぬか暴慢を—思ひ上りの墓相屋に警告—
日本神学	1973	25	1	22	編集部	【書評】幸福への原理・人はどんな因縁をもつか	<書評>「幸福への原理」「人はどんな因縁を持つか」—大日山金剛華寺管長・桐山靖雄師著—
日本神学	1973	25	1	1	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中篇・1〕	
日本神学	1973	25	3	表2	藤井啓道	（巻頭言）神道界の時代錯誤と低調とをかなしむ	
日本神学	1973	25	3	49	田中治吾平	四魂の性能と万有の生成	
日本神学	1973	25	3	53	鈴木貞一	日本語の語源を尋ねて	
日本神学	1973	25	3	55	編集部	〔新刊紹介〕数霊の四次元	
日本神学	1973	25	3	56	日高真佐臣	牛歩漫談・三角論評（2）	
日本神学	1973	25	3	59	武市安弘	五人の分身と本体（高橋信次氏の説く再生論）	
日本神学	1973	25	3	60	中根真男	霊媒体質<協同研究通信>	
日本神学	1973	25	3	67	編集部	【書評】近代日本霊異実録	<書評>近代日本霊異実録—山雅房より重版された心霊秘録の十二話—
日本神学	1973	25	3	17	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中篇・3〕	
日本神学	1973	25	4	表2	吾郷清彦	（巻頭言）国鉄当局並びに勤労の高次元的対策と反省を望む	
日本神学	1973	25	4	73	鈴木貞一	歴史から神話を分離するには	
日本神学	1973	25	4	79	松尾忠	田中失政内閣（時局展望）	

日本神学	1973	25	4	80	野村文男	篤胤神学と浄土教	篤胤神学と浄土教— 民衆レベルでの神葬 化（受容過程）—
日本神学	1973	25	4	83	日高真佐臣	牛歩漫談・三角論評（3）	
日本神学	1973	25	4	87	教学協同研 究会	太陽霊系の系譜と構造（1）	
日本神学	1973	25	4	92	編集部	【書評】「経典ところどころ」—福井威磨師・遺稿集第一を読み畢つて—	
日本神学	1973	25	4	25	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中 篇・4〕	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きになる。
日本神学	1973	25	5	表 2	中野裕道	（巻頭言）官公労のストが 罷り通る現状はまさしく革 命の前夜といふべし	※本文では（N）とな っている。
日本神学	1973	25	5	97	田中治吾平	神霊と人霊との開運	
日本神学	1973	25	5	100	鈴木貞一	ウガヤ朝の旧跡の探究	
日本神学	1973	25	5	104	奥平里義	スサノヲノ尊は生粋の日本 人	スサノヲノ尊は生粋 の日本人—牛頭天王 と蔵王大権現の誤解 を匡す—
日本神学	1973	25	5	107	日高真佐臣	牛歩漫談・三角論評（4）	
日本神学	1973	25	5	110	教学協同研 究会	太陽霊系の系譜と構造（2）	
日本神学	1973	25	5	115	編集部	【書評】「偉大なる悟り」「餓 鬼道」	<書評>『偉大なる悟 り』『餓鬼道』—相次 ぐ高橋信次氏の好著、 仏陀の悟りを究明し てその心理的発展の 跡を裏づける—
日本神学	1973	25	5	120	松尾忠	松尾大明神々託	
日本神学	1973	25	5	33	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中 篇・5〕	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きになる。
日本神学	1973	25	6	表 2	藤井啓道	（巻頭言）研究も実践も物 足りないとの反省	

日本神学	1973	25	6	121	中野裕道	鎮魂実修法の大成者	鎮魂実修法の大成者 —田中治吾平先生の 業績を想ふ—
日本神学	1973	25	6	124	吾郷清彦	神道界の巨星・田中治吾平 翁の神上り	
日本神学	1973	25	6	126	藤井啓道	巨匠の想い出	
日本神学	1973	25	6	128	野村文男	比較宗教論序説	『比較宗教論序説』— 仏教と神道の基本的 性格(苦・解脱・如来 の理念を中心として) —
日本神学	1973	25	6	134	鈴木貞一	怪奇な新刊古代史	
日本神学	1973	25	6	136	教学協同研 究会	太陽霊系の系譜と構造(3)	
日本神学	1973	25	6	140	武市安弘	「麒麟の会」<紹介記事>	
日本神学	1973	25	6	142	編集部	【書評】「縁生の舟」(高橋信 次著)	<書評>『縁生の舟』 (現証篇)—三部作の 最後を飾る高橋信次 氏の好著
日本神学	1973	25	6	41	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中 篇・6〕	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きにな る。
日本神学	1973	25	7	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) 天皇と天皇制と 憲法とについて	
日本神学	1973	25	7	145	鈴木貞一	紀・記の難解語に就て(上)	
日本神学	1973	25	7	150	日高真佐臣	牛歩漫談・三角論評(5)	
日本神学	1973	25	7	154	中野裕道	バラモン行者の転生(上)	バラモン行者の転生 (上)—過去世から現 在までの修行経歴—
日本神学	1973	25	7	159	教学協同研 究会	太陽霊系の系譜と構造(4)	
日本神学	1973	25	7	163	編集部	【書評】空飛ぶ円盤実在の 証拠(高梨純一著)—その科 学的証明—	
日本神学	1973	25	7	49	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中 篇・7〕	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きにな

												る。
日本神学	1973	25	8	表 2	中野裕道	(巻頭言) 健全なる学風破壊を謀略した革命勢力						※本文では(N)となっている。
日本神学	1973	25	8	169	鈴木貞一	紀・記の難解語に就て(下)						
日本神学	1973	25	8	174	中野裕道	バラモン行者の転生(下)						バラモン行者の転生(下)―過去から現在までの修行経歴―
日本神学	1973	25	8	179	日高真佐臣	牛歩漫談・三角論評(6)						
日本神学	1973	25	8	181		大日本神名辞書<資料紹介>						
日本神学	1973	25	8	182	教学協同研究会	太陽霊系の系譜と構造(5)						
日本神学	1973	25	8	187	編集部	【書評】「念力」(桐山靖雄著)						<書評>「念力」(桐山靖雄著)―超能力を身につける九つの方法―
日本神学	1973	25	8	57	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中篇・8〕						※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1973	25	9	表 2	藤井啓道	(巻頭言) 文明危機対策世界運動の提唱						
日本神学	1973	25	9	193	人文学博士・関口野薔薇	西洋哲学と印度哲学						
日本神学	1973	25	9	198	中野裕道	法華信仰の行くべき道						法華信仰の行くべき道―新しい時代に処する数学の在り方―
日本神学	1973	25	9	204	日高真佐臣	牛歩漫談・三角論評(7)						
日本神学	1973	25	9	207	教学協同研究会	太陽霊系の系譜と構造(6)						
日本神学	1973	25	9	213	元木福治	革命及び革命運動取締法を制定せよ						日本国政府は速かに『革命及び革命運動取締法』を制定せよ
日本神学	1973	25	9	214		【書評】超古代王朝の発見(鈴木貞一著)―宮下文書による異説・上古史の概要―						

日本神学	1973	25	9	216		天皇記者三十年・伊勢の大神の宮<新刊紹介>	
日本神学	1973	25	9	65	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中篇・9〕	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1973	25	10	表2	吾郷清彦	(巻頭言) 国家百年の大計とは何か	
日本神学	1973	25	10	217	関口野薔薇	新約聖書の誤訳について	
日本神学	1973	25	10	223		「ホツマツタへ」の成立<本文篇・1>紹介記事	
日本神学	1973	25	10	224	中野裕道	出雲神道の靈魂観	出雲神道の靈魂観―サキミタマ・クシミタマの秘義について―
日本神学	1973	25	10	230	独立聖霊ケテル教会・小笹龍膽	聖書通信・23	
日本神学	1973	25	10	231	教学協同研究会	太陽靈系の系譜と構造(7)	
日本神学	1973	25	10	236	日高真佐臣	牛歩漫談・三角論評(8)	
日本神学	1973	25	10	239	編集部	【書評】「心の原点」(高橋信次著)―失われた仏智の再発見―	
日本神学	1973	25	10	73	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中篇・10〕	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1973	25	11	表2	中野裕道	(巻頭言) 怖るべき真言密教と題目斗争との結合	
日本神学	1973	25	11	241	中野裕道	日蓮教学の新しい方向	日蓮教学の新しい方向―観心主義による教学の可能性―
日本神学	1973	25	11	246	日高真佐臣	牛歩漫談・三角論評(9)	
日本神学	1973	25	11	250	元木素風	太陽民族の使命	
日本神学	1973	25	11	251	中條孝一	ないものはない<随筆>	
日本神学	1973	25	11	256	教学協同研究会	太陽靈系の系譜と構造(8)	
日本神学	1973	25	11	261		中岡俊哉著「密教念力入門」	

						<新刊紹介>	
日本神学	1973	25	11	262	編集部	【書評】密教占星術(桐山靖雄著) —運命とは何か—	
日本神学	1973	25	11	81	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中篇・11〕	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1973	25	12	表2	藤井啓道	(巻頭言) 伝統文化技・芸諸道振興の最勝方策	
日本神学	1973	25	12	265	鈴木貞一	日本民族の発祥地に就て	
日本神学	1973	25	12	270	日高真佐臣	牛歩漫談・三角論評(10)	
日本神学	1973	25	12	273	関口野薔薇	理外の理	
日本神学	1973	25	12	276		伊勢神宮式年遷宮を祝禱して<諸家の歌より>	
日本神学	1973	25	12	277	中野裕道	内観による想念体の浄化	内観による想念体の浄化—吉本伊信著『内観四十年』を読みて—
日本神学	1973	25	12	284		【書評】実証的精神科学(関口野薔薇著) —祖国七千万の同胞に献ぐ—	
日本神学	1973	25	12	89	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中篇・12〕	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1973	25	12	1		総目次 昭和四十八年度	
日本神学	1974	26	1	表2	吾郷清彦 藤井啓道 中野裕道	虔みて新春のお慶びを申し上げます	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1974	26	1	1	関口野薔薇	物質の根本的構造	
日本神学	1974	26	1	8	日高真佐臣	牛歩漫談・三角論評(11)	
日本神学	1974	26	1	11		<紹介記事>ウエツフミ縮刷覆刻版成る 新刊・まづ1人のめざめから(榎原玉葉著)	
日本神学	1974	26	1	12	中野裕道	事観の世界	事観の世界—旧稿より—
日本神学	1974	26	1	20	松尾忠	神の道と人の法	

日本神学	1974	26	1	21	編集部	【書評】建国紀元として錯覚迷信された神武維新（中里義美著）	
日本神学	1974	26	1	97	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中篇・13〕	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1974	26	2	表2	吾郷清彦	（巻頭言）岩戸開き前夜に聴く天の声と地の響きとを	
日本神学	1974	26	2	25	関口野薔薇	イエスは何故殺されたか	
日本神学	1974	26	2	29	文博・高山岩男	「事観の世界」読後感	
日本神学	1974	26	2	32	中野裕道	事の一念三千義	<研究ノート>事の一念三千義
日本神学	1974	26	2	37	N	桐の板目に白衣観音の姿が示現<心霊記事>	桐の板目に白衣観音の姿が示現（伊豆大仁）
日本神学	1974	26	2	38	武市安弘	陰陽奇談・安倍晴明伝（資料）	
日本神学	1974	26	2	44	編集部	【書評】ノストラダムスの大予言	<書評>ノストラダムスの大予言—迫りくる一九九九年七月、人類滅亡の日—
日本神学	1974	26	2	105	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中篇・14〕	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1974	26	3	表2	中野裕道	（巻頭言）第三百号を迎えて聊か所感を陳べる	
日本神学	1974	26	3	49	吾郷清彦	日本古代文化の権威・故田多井四郎治先生	日本古代文化の権威・故田多井四郎治大人追悼の記
日本神学	1974	26	3	52	藤井啓道	田多井四郎治先生の帰幽を惜しむ	
日本神学	1974	26	3	54	中野裕道	戦後の田多井四郎治先生	
日本神学	1974	26	3	57	鈴木貞一	田多井先生に感謝する	
日本神学	1974	26	3	58	田多井四郎治	世界恒久平和の具体策（遺稿）—附・言霊の発展結成体	世界恒久平和の具体策—講和條約発効後

						系図解一	に於ける日本国民の歩み一
日本神学	1974	26	3	66	山本喜久三	弥勒伝説考（上）	弥勒伝説考（上）—未来仏はどこに生れるか—
日本神学	1974	26	3	68	武市安弘	古代語を語る女性<テレビ雑感>	
日本神学	1974	26	3			<書評>心の指針（高橋信次著）—苦楽の原点は心にある—	※表紙の目次には、このタイトルなし
日本神学	1974	26	3	113	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中篇・15〕	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1974	26	4	表2	吾郷清彦	（巻頭言）革命の幻想脱皮から超革命へ至る道（1）	
日本神学	1974	26	4	73	鈴木貞一	続・日本民族の発祥地	続・日本民族の発祥地 われわれの先祖はどこから来たか エデンの園とノアの洪水の事実
日本神学	1974	26	4	78	中野裕道	有我論と無我論との間	有我論と無我論との間—仏教はアトマンを否定したか—
日本神学	1974	26	4	83	編集部	田多井四郎治先生百日祭の記	
日本神学	1974	26	4	84	山本喜久三	弥勒伝説考（下）	弥勒伝説考（下）—マイトレーヤは実在人物—
日本神学	1974	26	4	86	中根真男	墓地と先祖供養（1）	
日本神学	1974	26	4	91		【書評】チベットの死者の書<バルド・ソドル>—死後49日間に亘る生命の秘密—	
日本神学	1974	26	4	121	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中篇・16〕	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。

日本神学	1974	26	5	表 2	中野裕道	(巻頭言) 正統派の思想的 動向に注目し期待しよう	
日本神学	1974	26	5	97	鈴木貞一	初世太記頭の語原考	
日本神学	1974	26	5	100	野村文男	神葬復興運動の一要因	神葬復興運動の一要因—徳川幕府のキリシタン禁止政策と信教自由の問題—
日本神学	1974	26	5	105	武市安弘	スプーン曲げ実況<テレビ 雑感>	<テレビ雑感>スプーン曲げ実況—憑霊の危険性はないか—
日本神学	1974	26	5	106	中野裕道	宇宙神アリーヌの示現(上)	宇宙神アリーヌの示現(上)—内橋克江先生の訪問記・その一—
日本神学	1974	26	5	113	中根真男	墓地と先祖供養(2)	
日本神学	1974	26	5	116	編集部	【書評】「密教」(桐山靖雄著)—超能力のカリキュラム—	
日本神学	1974	26	5	129	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中 篇・17〕	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1974	26	6	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) 革命の幻想脱皮 から超革命へ至る道(2)	
日本神学	1974	26	6	121	鈴木貞一	朝鮮建国神話考(上)	
日本神学	1974	26	6	125	中野裕道	宇宙神アリーヌの示現(中)	宇宙神アリーヌの示現(中)—内橋克江先生の訪問記・その二—
日本神学	1974	26	6	132	編集部	『現代密教』<新刊紹介>	
日本神学	1974	26	6	133	中根真男	墓地と先祖供養(3)	※目次では、武市「宇宙人と語り円盤に同乗した男」と順番が逆になっている。
日本神学	1974	26	6	140	武市安弘	宇宙人と語り円盤に同乗した男<テレビ雑感>	
日本神学	1974	26	6	142		【書評】「キリスト宇宙人説」(山本佳人著)	
日本神学	1974	26	6	137	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中 篇・18〕	※この記事のページ番号は、前号の同記事

							からの引き続きになる。
日本神学	1974	26	7	表 2	中野裕道	(巻頭言) 宗教信仰と自力 他力の調整について	
日本神学	1974	26	7	145	鈴木貞一	朝鮮建国神話考(下)	
日本神学	1974	26	7	150	中野裕道	宇宙人アリーヌの示現(下)	宇宙神アリーヌの示 現(下) —内橋克江先 生の訪問記・その三—
日本神学	1974	26	7	157	中根真男	墓地と先祖供養(4)	
日本神学	1974	26	7	164	武市安弘	透明人間の出現<超能力現 象>	
日本神学	1974	26	7	166	編集部	【書評】血液型人間学(能見 正比古著) —あなたを幸せ にする性格分析—	
日本神学	1974	26	7	145	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中 篇・19〕	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きになる。
日本神学	1974	26	8	表 2	藤井啓道	(巻頭言) 日本伝統文化協 会発足のご報告	
日本神学	1974	26	8	169	野村文男	神道の職業倫理	
日本神学	1974	26	8	175	中野裕道	宇宙人の地球への干渉か (上)	宇宙人の地球への干 渉か(上) —ユリ・ゲ ラーの正体と驚異の 超能力を分析する—
日本神学	1974	26	8	184		現代"世直し"の神々<紹介 記事>	現代"世直し"の神々 —内村健一の世界— <紹介記事> 鶴蒔靖 夫著
日本神学	1974	26	8	186	比嘉秀一	カバラ学について〔協同 研究通信〕	本文での著者名は、ハ ワイ・比嘉秀一
日本神学	1974	26	8	189		新刊紹介=「私の仏教」	<書評>私の仏教— 金子日威師ほか三十 二師—
日本神学	1974	26	8	190	編集部	【書評】心眼を開く(高橋信 次著) —あなたの明日への 指針—	

日本神学	1974	26	8	153	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中 篇・20〕	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きになる。
日本神学	1974	26	9	表 2	吾郷清彦	(巻頭言) わが祖国を収容 所列島たらしむることなか れ	
日本神学	1974	26	9	193	中野裕道	宇宙人の地球への干渉か (下)	宇宙人の地球への干 渉か(下) —ユリ・ゲ ラーの正体と驚異の 超能力を分析する—
日本神学	1974	26	9	203	松尾忠	人類の発生と日本民族の祖 先	
日本神学	1974	26	9	206	比嘉秀一	和田聖公師の横顔〔協同研 究通信〕	本文での著者名は、ハ ワイ・比嘉秀一
	1974	26	9	210		新刊紹介 = 「高校生と内観」 (吉本伊信・編)	
日本神学	1974	26	9	211	武市安弘	地獄へ堕ちた人々<心霊資 料レポート>	<心霊資料レポート >地獄へ堕ちた人々 —諸説の中に一脈の 共通点—
日本神学	1974	26	9	214	N	【書評】密教「歓喜の思想」 (今井幹雄著) —愛に苦悩 する人の救いの道—	
日本神学	1974	26	9	161	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中 篇・21〕	※この記事のページ 番号は、前号の同記事 からの引き続きになる。
日本神学	1974	26	10	表 2	中野裕道	(巻頭言) 仏教とキリスト 教との調和の道	
日本神学	1974	26	10	217	鈴木貞一	紀・記の難解語に就て(続)	
日本神学	1974	26	10	220	田中実	異言研究の意義	
日本神学	1974	26	10	228	武市安弘	「異言の採集」<心霊資料 レポート>	<心霊資料レポート >「異言の採集」—田 中実氏の研究に寄せ て—
日本神学	1974	26	10	231	中野裕道	天津罪と国津罪(研究レポ ート)	<研究レポート>天 津罪と国津罪—想念

							と行為による種々の穢一
日本神学	1974	26	10	237	田多井四郎 治	道德の五原則（神代四十七音譜）	
日本神学	1974	26	10	238	編集部	【書評】高天原論究（吾郷清彦著）	
日本神学	1974	26	10	240	吾郷清彦	かきやわしウエツフミ〔中篇・22〕一附・本稿打切りの辞一	※この記事のページ番号は、前号の同記事からの引き続きになる。
日本神学	1974	26	11	表 2	藤井啓道	（巻頭言）聖徳太子御生誕壹千四百年を迎えて	
日本神学	1974	26	11	241	鈴木貞一	但馬古代史に就て	
日本神学	1974	26	11	244	中野裕道	仏教の職業倫理	仏教の職業倫理一寺院を中心とする能化・所化の思考の喰ひ違ひをどうするか一
日本神学	1974	26	11	254	比嘉秀一	空飛ぶ円盤に乗った話	空飛ぶ円盤に乗った話一和田聖公博士の火星人との会見記一
日本神学	1974	26	11	265	武市安弘	宇宙交信と波動文字の一例 <心霊資料レポート>	<心霊資料レポート>宇宙交信と波動文字の一例一或る宇宙からの通信一
日本神学	1974	26	11	269	編集部	【書評】ウエツフミ要録（吾郷清彦著）一前編・宇宙開闢よりホホデミ朝まで一	
日本神学	1974	26	12	表 2	吾郷清彦	（巻頭言）エチオピア王朝終焉の日に想う	
日本神学	1974	26	12	273	人文学博士・ 関口野薔薇	ゾロアスター教について	
日本神学	1974	26	12	278	日本祭神学会々長・鈴木貞一	謎の天日槍命	
日本神学	1974	26	12	280		「宇宙通信」宇宙研究会研究誌<紹介記事>	
日本神学	1974	26	12	281	中野裕道	転生とその誤認について	

日本神学	1974	26	12	287	ハワイ・比嘉 秀一	空飛ぶ円盤に乗った話〔承 前〕	空飛ぶ円盤に乗った 話（承前）－和田聖公 博士の火星人との会 見記－
日本神学	1974	26	12	295	編集部	【書評】人間・釈迦（高橋信 次著）－集い来たる縁生の 弟子たち－	
日本神学	1974	26	12	302	編集部	昭和49年度・総目次	総目次 昭和四十九 年度